

日常生活圏域二一ズ調査結果報告書

平成26年3月

山口県光市

目 次

I	調査概要	1
II	調査結果	
	回答者の属性	2
	問1 家族や生活状況について	4
	問2 運動・閉じこもりについて	16
	問3 転倒について	21
	問4 口腔・栄養について	22
	問5 物忘れについて	28
	問6 日常生活について	30
	問7 社会参加について	39
	問8 健康について	54
	問9 その他	62
III	評価分析結果	
	1 概要	74
	(1) 生活機能	74
	(2) 総合指標	74
	(3) 日常生活動作 (ADL)	75
	(4) 老研式活動能力指数評価	75
	2 機能	76
	(1) 運動器の機能向上	76
	(2) 閉じこもり予防	77
	(3) 転倒リスク	78
	(4) 栄養	79
	(5) 口腔	80
	(6) 認知症予防	81
	(7) 認知機能障害程度	82
	(8) うつ予防	85
	(9) 虚弱	86
	(10) 二次予防対象者	87

3	日常生活	88
	(1) 手段の自立度 (IADL)	88
	(2) 日常生活動作 (ADL)	89
4	社会参加	91
	(1) 知的能動性	91
	(2) 社会の役割	92
	(3) 老研指数総合評価	93
5	健康	94
	(1) 高血圧	94
	(2) 脳卒中	94
	(3) 心臓病	95
	(4) 糖尿病	96
	(5) 筋骨格系疾患	96
	(6) がん	97
	(7) 主観的健康感	98
6	介護	100
	(1) 骨折・転倒	100
	(2) 認知症	101
	(3) 視覚・聴覚障害	102
IV	評価方法	103
1	二次予防判定	103
2	転倒リスク	104
3	認知機能障害程度区分	104
4	老研指数	105
5	日常生活動作 (ADL)	106

I 調査概要

I 調査概要

1 調査目的

平成26年度に策定を予定する「光市高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画」の基礎資料とするため、高齢者の生活実態及び課題を把握するためアンケート調査を実施した。

2 調査設計

- | | |
|------------|--|
| (1) 調査地域 | 光市全域 |
| (2) 調査対象 | 65歳以上の第1号被保険者 16,401人（平成25年12月末時点）のうち要介護3以上の者などを除く |
| (3) 調査対象者数 | 2,000人（上記の調査対象から無作為抽出） |
| (4) 調査方法 | 郵送による記名調査 |
| (5) 調査時期 | 平成26年1月 |

3 回収結果

- | | |
|-----------|--------|
| (1) 有効回収数 | 1,657人 |
| (2) 有効回収率 | 82.9% |

4 報告書の見方

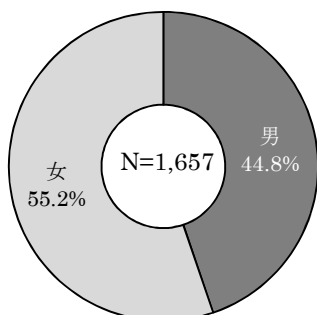
- (1) グラフ中の「N(Number of case の略)」はその質問の該当者数を表しており、回答率(%)は、そのNを基数として算出した。
- (2) 集計結果の比率は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、比率の数値の合計が100.0%ちょうどにならない場合がある。
- (3) 複数回答の設問は全ての比率を合計すると100.0%を超えることがある。

Ⅱ 調査結果

回答者の属性

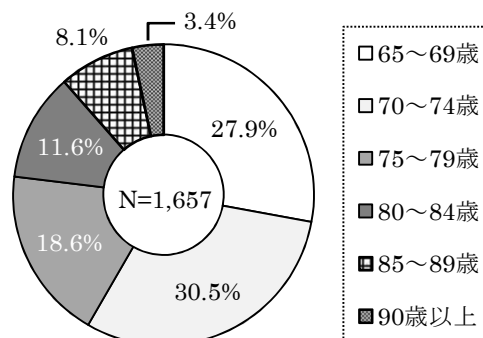
1 性別・年齢

【図 2-1】男女別割合



性別	回答数(人)	構成比(%)
男	742	44.8%
女	915	55.2%
合計	1,657	100.0%

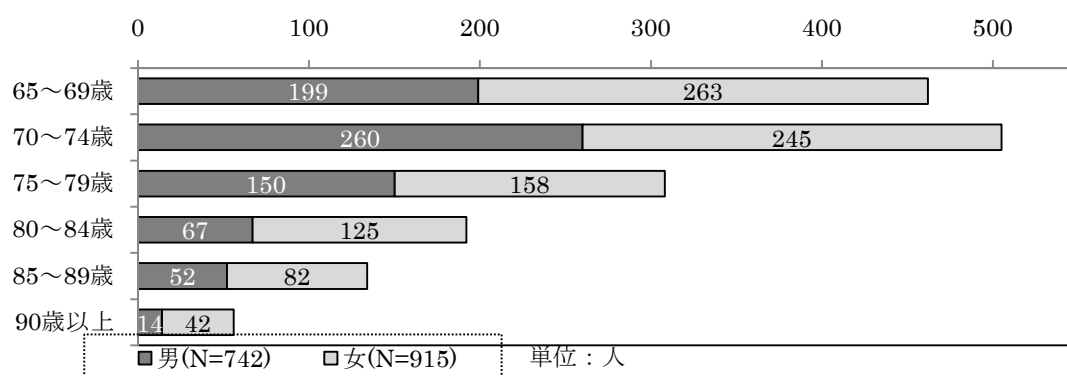
【図 2-2】年齢階級別割合



年代	回答数(人)	構成比(%)
65～69 歳	462	27.9%
70～74 歳	505	30.5%
75～79 歳	308	18.6%
80～84 歳	192	11.6%
85～89 歳	134	8.1%
90 歳以上	56	3.4%
合計	1,657	100.0%

2 年代別性別構成

【図 2-3】年齢階級別男女構成



単位：人

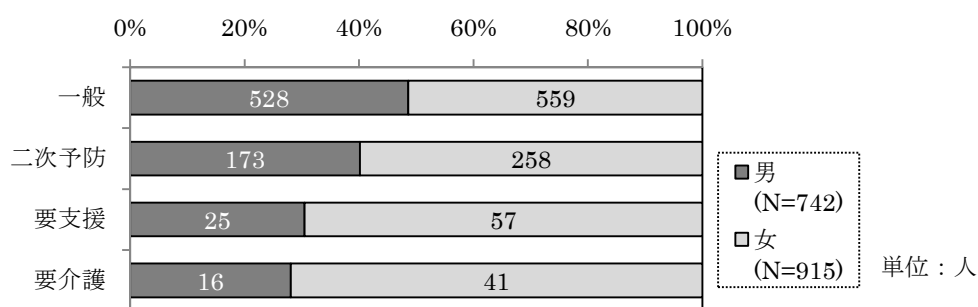
	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳以上	合計
男	199 26.8%	260 35.0%	150 20.2%	67 9.0%	52 7.0%	14 1.9%	742 100.0%
女	263 28.7%	245 26.8%	158 17.3%	125 13.7%	82 9.0%	42 4.6%	915 100.0%
合計	462 27.9%	505 30.5%	308 18.6%	192 11.6%	134 8.1%	56 3.4%	1,657 100.0%

3 認定状況

回答者 1,657 人について、男性の約 5.6%、女性の約 10.7%が要支援または要介護の認定を受けている。（平成 26 年 1 月 27 日現在）二次予防対象者、要支援者、要介護者の順に女性の比率が増える傾向にある。

また、要支援・要介護認定を受けていない人に占める二次予防対象者（※）の割合は、男性で 24.7%、女性で 31.6%である。

【図 2-4】 認定状況別男女割合



単位: 人

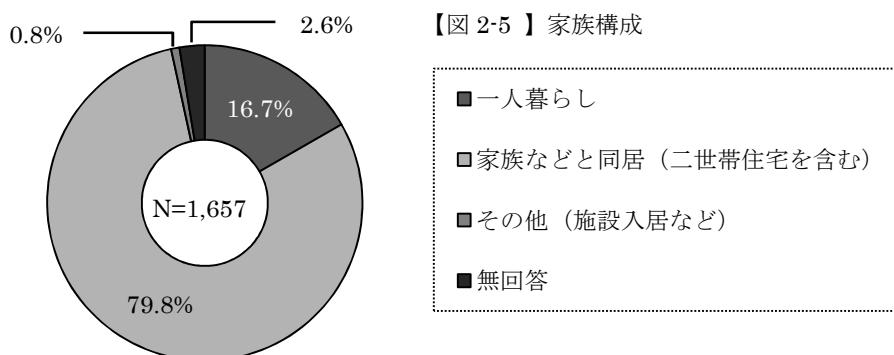
	一般	二次予防	要支援	要介護	合計
男	528 71.2%	173 23.3%	25 3.4%	16 2.2%	742 100.0%
女	559 61.1%	258 28.2%	57 6.2%	41 4.5%	915 100.0%
合計	1,087 65.6%	431 26.0%	82 4.9%	57 3.4%	1,657 100.0%

※二次予防対象者…生活機能の低下があるため、要支援・要介護になるおそれがあると認定された高齢者で、要支援・要介護の認定者を除く介護保険の第 1 号被保険者。日常生活の状況に関する 25 項目の質問からなる「基本チェックリスト」（Ⅳ 評価方法 103 ページ参照）によって判定できる。

問1 家族や生活状況について

Q1 家族構成をお教えてください（○は1つだけ）

家族構成については、「家族など同居」と回答した人が79.8%と最も多く、「一人暮らし」と回答した人は16.7%であった。



単位:人

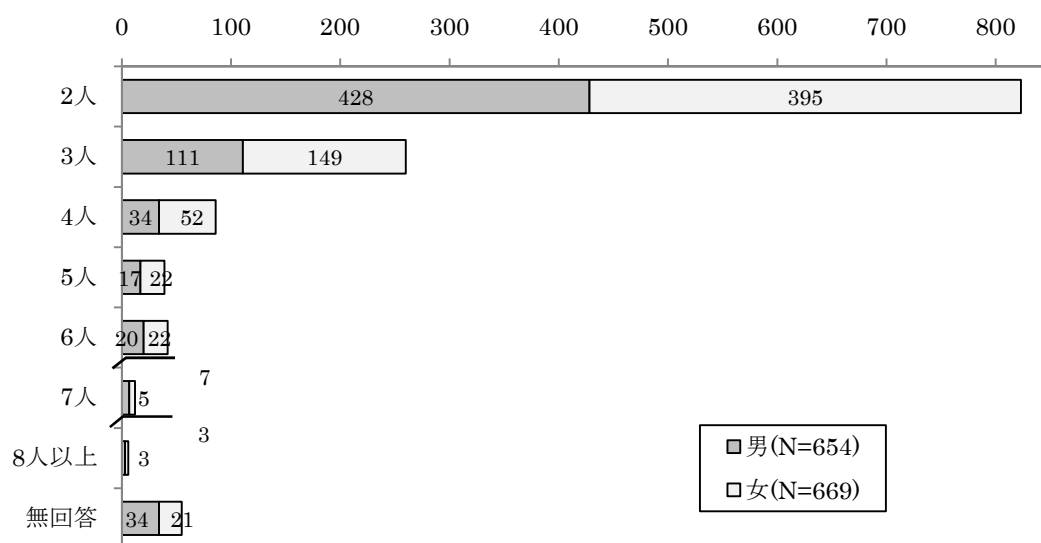
	一人暮らし	家族など同居(二世帯住宅を含む)			その他 (施設入居など)	無回答	合計
			2人	3人以上	無回答		
男	65 8.8%	654 88.1%	428 57.7%	192 25.9%	34 4.6%	2 0.3%	742 100.0%
女	212 23.2%	669 73.1%	395 43.2%	253 27.7%	21 2.3%	12 1.3%	915 100.0%
合計	277 16.7%	1,323 79.8%	823 49.7%	445 26.9%	55 3.3%	14 0.8%	1,657 100.0%

Q1-1 ご自身を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。(Q1で「家族などと同居」と回答した人のみ 複数回答)

【世帯人員】

世帯人員については、「2人」と回答した人が62.2%と最も多く、次いで「3人」(19.7%)「4人」(6.5%)の順となっており、平均 2.65 人となっている。

【図 2-6】 世帯人員別男女構成



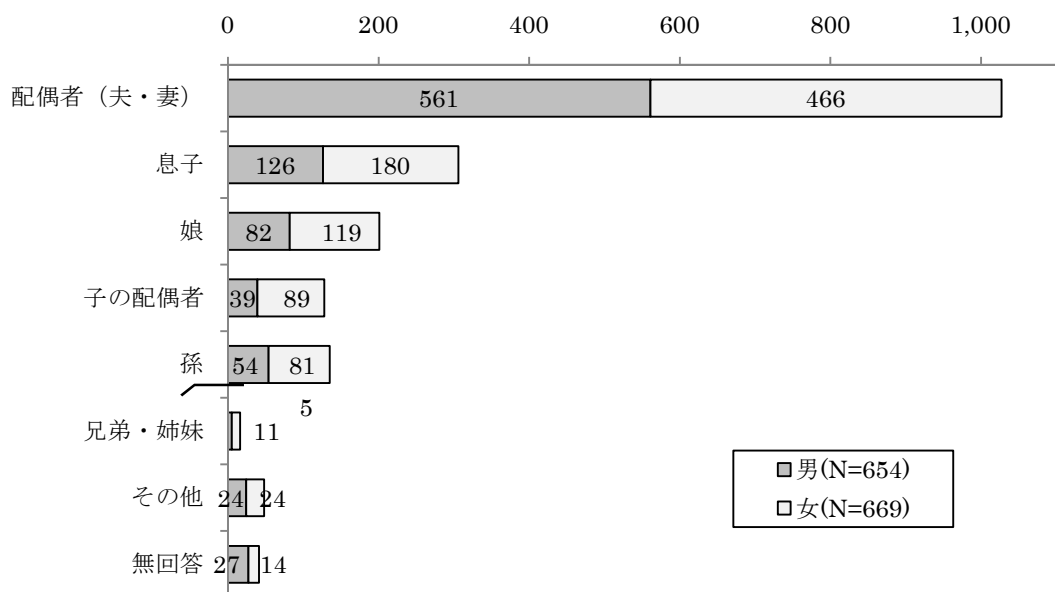
単位： 人

	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答	合計
男	428 65.4%	111 17.0%	34 5.2%	17 2.6%	20 3.1%	7 1.1%	3 0.5%	34 5.2%	654 100.0%
女	395 59.0%	149 22.3%	52 7.8%	22 3.3%	22 3.3%	5 0.7%	3 0.4%	21 3.1%	669 100.0%
合計	823 62.2%	260 19.7%	86 6.5%	39 2.9%	42 3.2%	12 0.9%	6 0.5%	55 4.2%	1,323 100.0%

【同居家族】

同居家族については、「配偶者（夫・妻）」と回答した人が77.6%と最も多く、次いで「息子」（23.1%）「娘」（15.2%）「孫」（10.2%）の順となっている。

【図 2-7】同居家族別男女構成



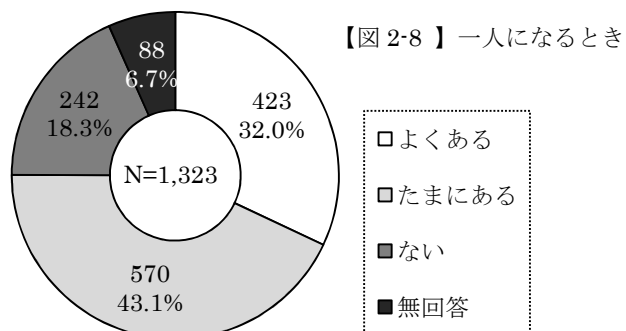
単位:人

	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子 の 配偶者	孫	兄弟・ 姉妹	その他	無回答	回答 者数
男	561 85.8%	126 19.3%	82 12.5%	39 6.0%	54 8.3%	5 0.8%	24 3.7%	27 4.1%	654 100.0%
女	466 69.7%	180 26.9%	119 17.8%	89 13.3%	81 12.1%	11 1.6%	24 3.6%	14 2.1%	669 100.0%
合計	1,027 77.6%	306 23.1%	201 15.2%	128 9.7%	135 10.2%	16 1.2%	48 3.6%	41 3.1%	1,323 100.0%

Q1-2 日中、一人になることがありますか

(Q1で「家族など同居」と回答した人のみ Oは1つだけ)

日中、一人になることについては、「たまにある」と回答した人が43.1%と最も多く、「よくある」(32.0%)と合わせると、約75%の人が日中を一人で過ごすことがあるという結果になっている。



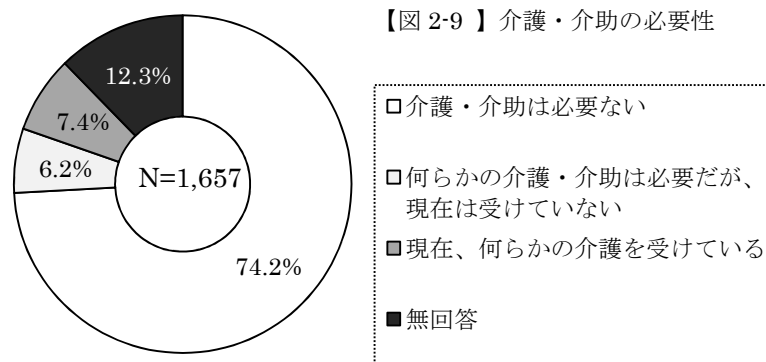
単位: 人

	よくある	たまにある	ない	無回答	合計
男	206 31.5%	298 45.6%	105 16.1%	45 6.9%	654 100.0%
女	217 32.4%	272 40.7%	137 20.5%	43 6.4%	669 100.0%
合計	423 32.0%	570 43.1%	242 18.3%	88 6.7%	1,323 100.0%

Q2 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（〇は1つだけ）

普段の生活の中での介護・介助については、一般高齢者および二次予防対象者では「介護・介助は必要ない」が84.5%、26.8%と最も多く、要支援・要介護者では「現在、何らかの介護を受けている」がそれぞれ56.1%、64.9%と最も多い。

また、全体の6.2%、102人が何らかの支援を必要としながら、現在は介護・介助を受けていない状況にある。



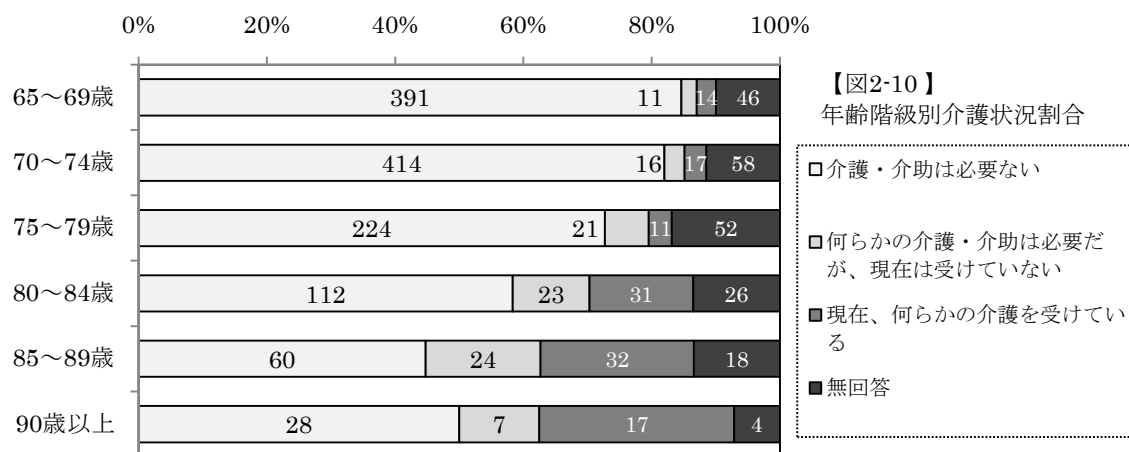
【性別・認定状況別】

単位：人

	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	合計
男	569 76.7%	48 6.5%	41 5.5%	84 11.3%	742 100.0%
女	660 72.1%	54 5.9%	81 8.9%	120 13.1%	915 100.0%
一般	919 84.5%	24 2.2%	10 0.9%	134 12.3%	1,087 100.0%
二次予防	291 26.8%	51 4.7%	29 2.7%	60 5.5%	431 39.7%
要支援	16 19.5%	12 14.6%	46 56.1%	8 9.8%	82 100.0%
要介護	3 5.3%	15 26.3%	37 64.9%	2 3.5%	57 100.0%
合計	1,229 74.2%	102 6.2%	122 7.4%	204 12.3%	1,657 100.0%

年代別でみると、65～69歳の「介護・介助は必要ない」は84.6%であり、以下年齢が進むにつれ比率は下がり、85～89歳では31.3%となる。

【年齢階級別】



単位:人

	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	合計
65～69 歳	391 84.6%	11 2.4%	14 3.0%	46 10.0%	462 100.0%
70～74 歳	414 82.0%	16 3.2%	17 3.4%	58 11.5%	505 100.0%
75～79 歳	224 72.7%	21 6.8%	11 3.6%	52 16.9%	308 100.0%
80～84 歳	112 58.3%	23 12.0%	31 16.1%	26 13.5%	192 100.0%
85～89 歳	60 31.3%	24 12.5%	32 16.7%	18 9.4%	134 69.8%
90 歳以上	28 50.0%	7 12.5%	17 30.4%	4 7.1%	56 100.0%
合計	1,229 74.2%	102 6.2%	122 7.4%	204 12.3%	1,657 100.0%

Q2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (Q2で「介護・介助が必要」と回答した人のみ 複数回答)

介護・介助が必要になった原因については、

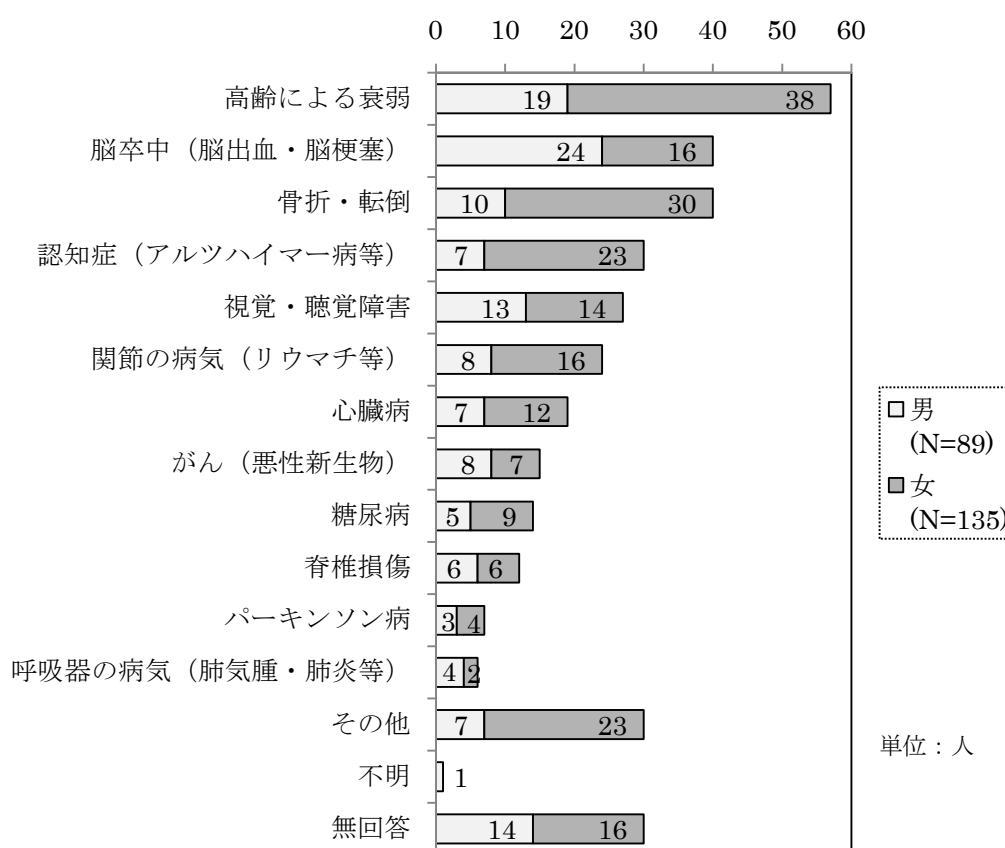
男性

1位「脳卒中（脳出血・脳梗塞）」、2位「高齢による衰弱」、3位「視覚・聴覚障害」

女性

1位「高齢による衰弱」、2位「骨折・転倒」、3位「認知症（アルツハイマー病等）」
となっており、男女で主な原因が異なる結果となった。

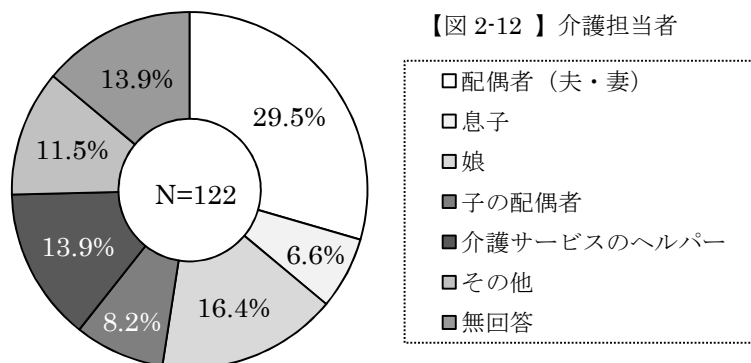
【図 2-11】 介護要因別男女構成



Q2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか

(Q2で「介護・介助を受けている」と回答した人のみ ○は1つだけ)

主な介護・介助者については「配偶者（夫・妻）」と回答した人が 29.5%と最も多く、次いで「娘」（16.4%）、「介護サービスのヘルパー」（13.9%）の順となっている。



単位：人

	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子 の 配偶者	介護サービス のヘルパー	その他	無回答	合計
男	21 51.2%	0 0.0%	1 2.4%	1 2.4%	5 12.2%	5 12.2%	8 19.5%	41 100.0%
女	15 18.5%	8 9.9%	19 23.5%	9 11.1%	12 14.8%	9 11.1%	9 11.1%	81 100.0%
合計	36 29.5%	8 6.6%	20 16.4%	10 8.2%	17 13.9%	14 11.5%	17 13.9%	122 100.0%

なお、その他について、具体的な内容を記入した人は9人で、うち5人は「施設」「デイサービス（2人）」「老人保健施設」「病院」「友人」、残り4人については、主な介護・介助者をひとりに限定できず、複数の家族名を記入したものである。

Q2-3 主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか

(Q2で「介護・介助を受けている」と回答した人のみ ○は1つだけ)

年齢については、「65歳未満」がもっとも多く、子どもや子の配偶者、ヘルパーなどの年齢が若いことが考えられる。一方、65歳以上の高齢者による介護・介助の割合は約46%となっている。

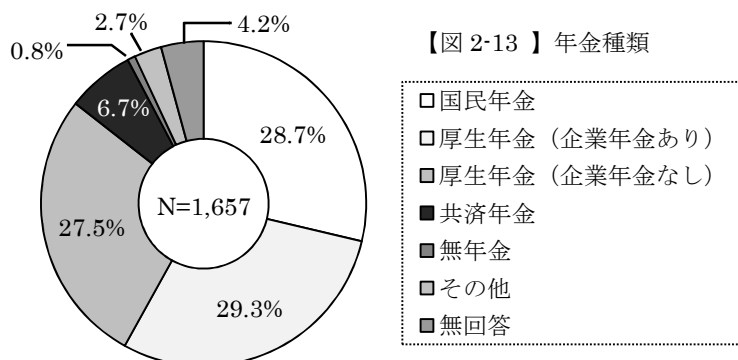
単位：人

	65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	無回答	合計
男	10 24.4%	11 26.8%	12 29.3%	1 2.4%	7 17.1%	41 100.0%
女	41 50.6%	20 24.7%	6 7.4%	6 7.4%	8 9.9%	81 100.0%
合計	51 41.8%	31 25.4%	18 14.8%	7 5.7%	15 12.3%	122 100.0%

Q3 年金の種類は次のどれですか（〇は1つだけ）

年金の種類について、全体では、「厚生年金（企業年金あり）」と回答した人が 29.3%と最も多く、次いで「国民年金」（28.7%）「厚生年金（企業年金なし）」（27.5%）の順になっている。

ただし、男女別では、男性 1 位「厚生年金（企業年金あり）」（女性 3 位）、女性 1 位「国民年金」（男性 3 位）と男女が入れ替わる。



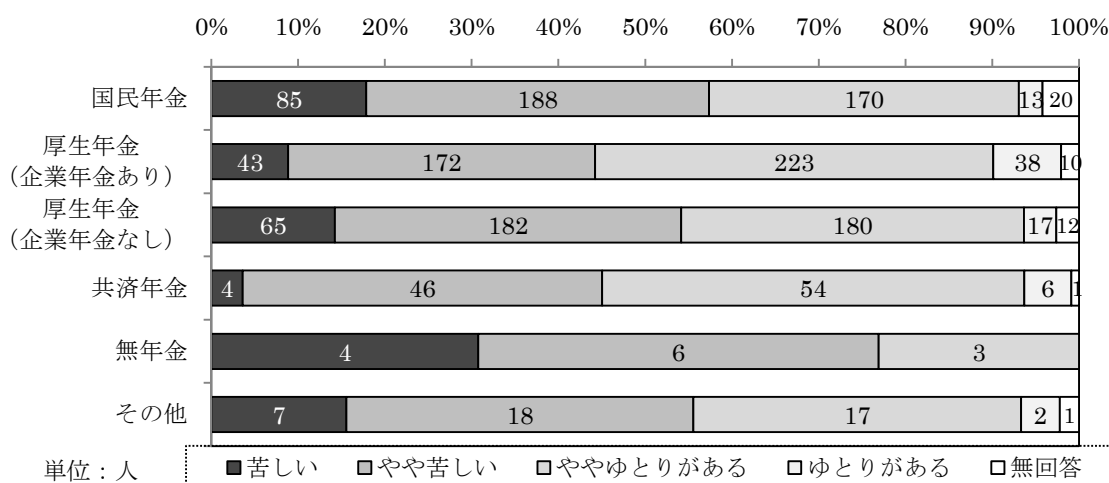
単位：人

	国民年金	厚生年金 (企業年金あり)	厚生年金 (企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答	合計
男	74 10.0%	314 42.3%	256 34.5%	58 7.8%	7 0.9%	9 1.2%	24 3.2%	742 100.0%
女	402 43.9%	172 18.8%	200 21.9%	53 5.8%	6 0.7%	36 3.9%	46 5.0%	915 100.0%
合計	476 28.7%	486 29.3%	456 27.5%	111 6.7%	13 0.8%	45 2.7%	70 4.2%	1,657 100.0%

Q4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（〇は1つだけ）

現在の暮らしの状況について全体では、「ややゆとりがある」と回答した人が 40.2%と最も多く、次いで「やや苦しい」38.1%「苦しい」12.7%の順になっており、男女の差はあまりみられなかった。年金の種類別では、「苦しい」「やや苦しい」の割合がもっとも高いのが「無年金」、次いで「国民年金」の順になっている。

【図 2-14】主観的経済状況



【表】性別・年金種類別経済状況

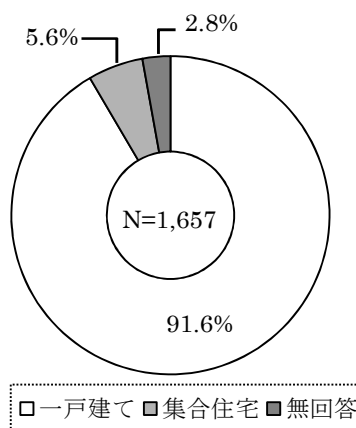
単位：人

	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	合計
男	102 13.7%	283 38.1%	297 40.0%	35 4.7%	25 3.4%	742 100.0%
女	109 11.9%	349 38.1%	369 40.3%	41 4.5%	47 5.1%	915 100.0%
国民年金	85 17.9%	188 39.5%	170 35.7%	13 2.7%	20 4.2%	476 100.0%
厚生年金 (企業年金あり)	43 8.8%	172 35.4%	223 45.9%	38 7.8%	10 2.1%	486 100.0%
厚生年金 (企業年金なし)	65 14.3%	182 39.9%	180 39.5%	17 3.7%	12 2.6%	456 100.0%
共済年金	4 3.6%	46 41.4%	54 48.6%	6 5.4%	1 0.9%	111 100.0%
無年金	4 30.8%	6 46.2%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
その他	7 15.6%	18 40.0%	17 37.8%	2 4.4%	1 2.2%	45 100.0%
無回答	3 4.3%	20 28.6%	19 27.1%	0 0.0%	28 40.0%	70 100.0%
合計	211 12.7%	632 38.1%	666 40.2%	76 4.6%	72 4.3%	1,657 100.0%

Q5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（〇は1つだけ）

住まいについては、「一戸建て」と回答した人が91.6%と大半を占める結果となっている。

【図 2-15】住居形態

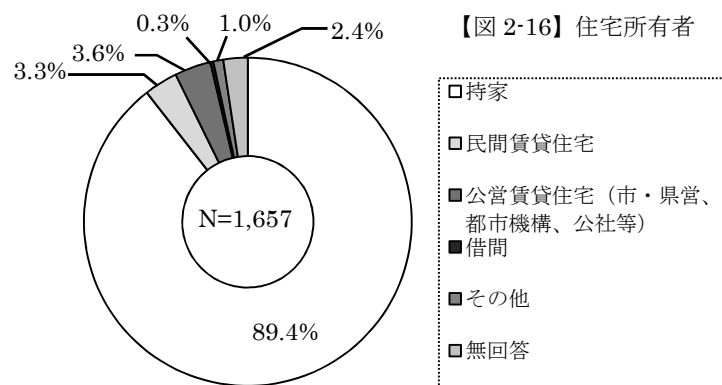


単位：人

	一戸建て	集合住宅	無回答	合計
男	689 92.9%	34 4.6%	19 2.6%	742 100.0%
女	828 90.5%	59 6.4%	28 3.1%	915 100.0%
合計	1,517 91.6%	93 5.6%	47 2.8%	1,657 100.0%

Q6 お住まいは、次のどれにあたりますか（○は1つだけ）

住まいの種類については、「持家」と回答した人が 89.4%と大半を占める結果となっている。



単位： 人

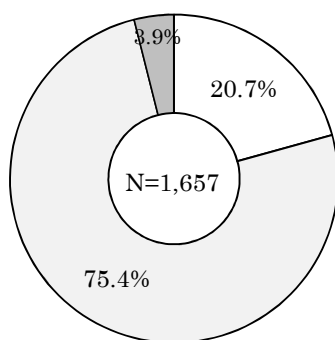
	持家	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅 （市・県営、都市機構、公社等）	借間	その他	無回答	合計
男	678 91.4%	20 2.7%	21 2.8%	2 0.3%	7 0.9%	14 1.9%	742 100.0%
女	804 87.9%	35 3.8%	38 4.2%	3 0.3%	9 1.0%	26 2.8%	915 100.0%
合計	1,482 89.4%	55 3.3%	59 3.6%	5 0.3%	16 1.0%	40 2.4%	1,657 100.0%

Q7 お住まい（主に生活する部屋）は2階以上にありますか（〇は1つだけ）

Q7-1 お住まいにエレベータは設置されていますか
（Q7で「はい」と回答した人のみ 〇は1つだけ）

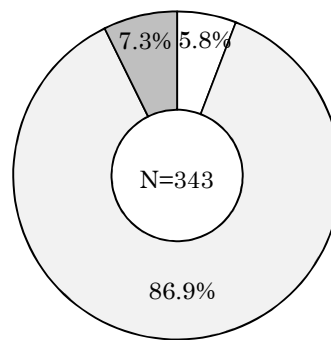
主な生活スペースについては、「いいえ（2階以上にはない）」と回答した人が75.4%と大半を占め、「はい（2階以上にある）」と回答した人のエレベータの有無については、「いいえ（設置されていない）」と回答した人が86.9%となっている。

【図 2-17】 2階以上で生活



□ はい □ いいえ □ 無回答

【図 2-18】 エレベータ設置状況



□ エレベータあり □ エレベータなし □ 無回答

単位: 人

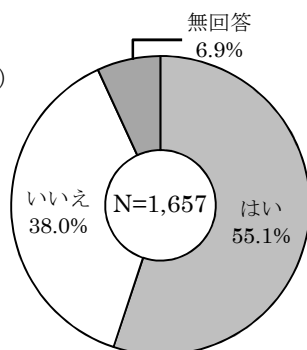
		はい			いいえ	無回答	合計
		エレベータあり	エレベータなし	無回答			
男	193	10	172	11	531	18	742
	26.0%	5.2%	89.1%	5.7%	71.6%	2.4%	100.0%
女	150	10	126	14	718	47	915
	16.4%	6.7%	84.0%	9.3%	78.5%	5.1%	100.0%
合計	343	20	298	25	1,249	65	1,657
	20.7%	5.8%	86.9%	7.3%	75.4%	3.9%	100.0%

【表】 エレベータがあると答えた20人の住まいの状況

	一戸建て	集合住宅
持家	4	5
民間賃貸借住宅		3
公営賃貸借住宅		5
借間		1
その他		2

問2 運動・閉じこもりについて

Q1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (〇は1つだけ)

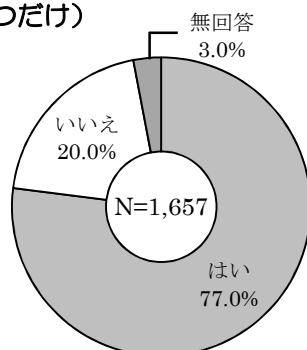
【図 2-19】
運動状態 (階段)

単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	443 59.7%	252 34.0%	47 6.3%	742 100.0%
女	470 51.4%	378 41.3%	67 7.3%	915 100.0%
合計	913 55.1%	630 38.0%	114 6.9%	1,657 100.0%

Q2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ちあがっていますか

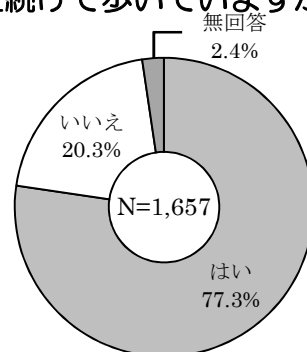
(〇は1つだけ)

【図 2-20】
運動状態
(椅子起立)

単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	614 82.7%	113 15.2%	15 2.0%	742 100.0%
女	662 72.3%	218 23.8%	35 3.8%	915 100.0%
合計	1,276 77.0%	331 20.0%	50 3.0%	1,657 100.0%

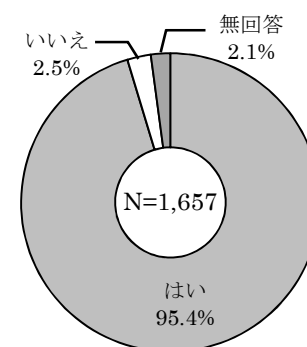
Q3 15分位続けて歩いていますか (〇は1つだけ)

【図 2-21】
運動状態
(連続歩行)

単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	602 81.1%	128 17.3%	12 1.6%	742 100.0%
女	679 74.2%	209 22.8%	27 3.0%	915 100.0%
合計	1,281 77.3%	337 20.3%	39 2.4%	1,657 100.0%

Q4 5m以上歩けますか (〇は1つだけ)

【図 2-22】
運動状態
(歩行距離)

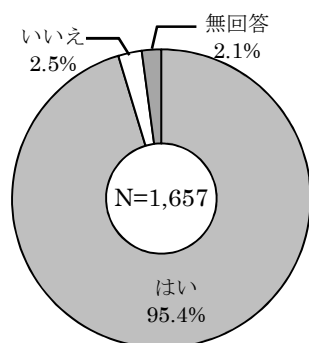
単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	716 96.5%	14 1.9%	12 1.6%	742 100.0%
女	864 94.4%	28 3.1%	23 2.5%	915 100.0%
合計	1,580 95.4%	42 2.5%	35 2.1%	1,657 100.0%

Q5 週に1回以上は外出していますか (〇は1つだけ)

【図 2-23】

外出状況 (頻度)



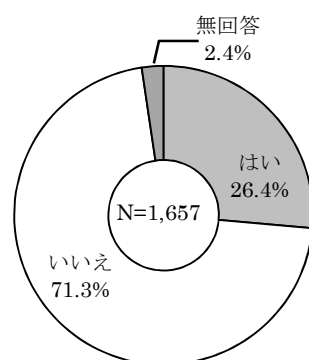
単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	684 92.2%	48 6.5%	10 1.3%	742 100.0%
女	823 89.9%	71 7.8%	21 2.3%	915 100.0%
合計	1,507 90.9%	119 7.2%	31 1.9%	1,657 100.0%

Q6 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (〇は1つだけ)

【図 2-24】

外出状況 (回数)



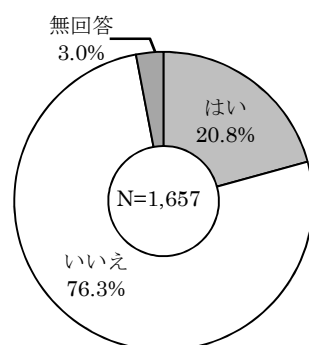
単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	169 22.8%	564 76.0%	9 1.2%	742 100.0%
女	268 29.3%	617 67.4%	30 3.3%	915 100.0%
合計	437 26.4%	1,181 71.3%	39 2.4%	1,657 100.0%

Q7 外出を控えていますか (〇は1つだけ)

【図 2-25】

外出を控える



単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	132 17.8%	599 80.7%	11 1.5%	742 100.0%
女	212 23.2%	665 72.7%	38 4.2%	915 100.0%
合計	344 20.8%	1,264 76.3%	49 3.0%	1,657 100.0%

Q7-1 外出を控えている理由は、次のどれですか

(Q7で「はい」(外出を控えている)と回答した人のみ 複数回答)

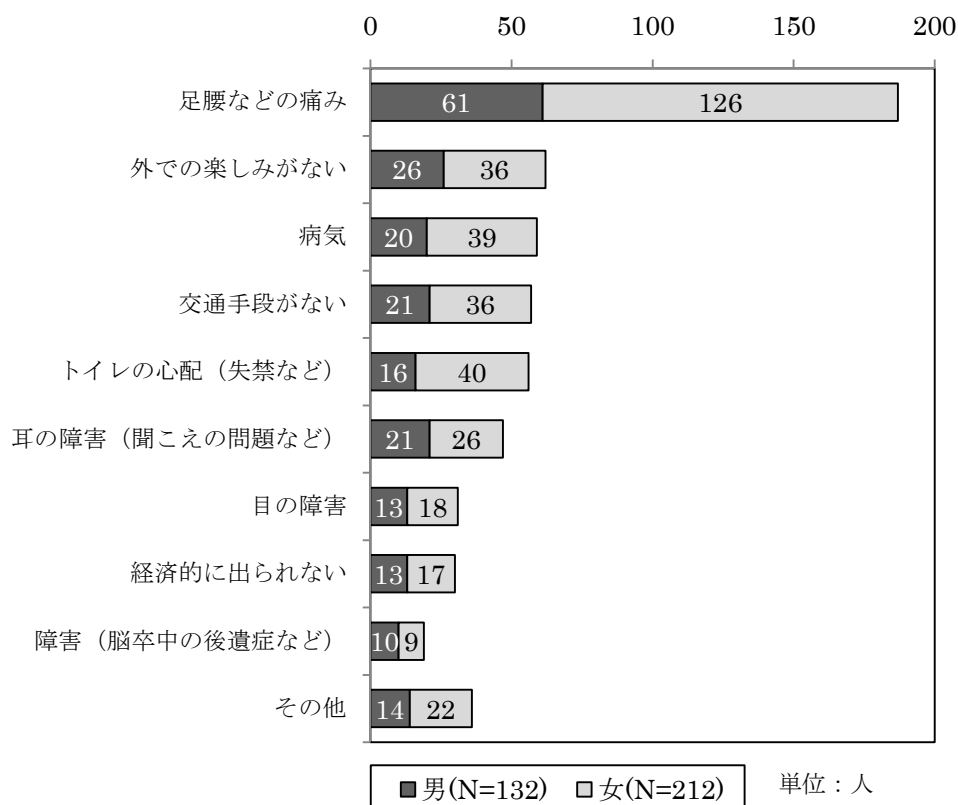
外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」と回答した人が54.4%と最も多く、次いで「外での楽しみがない」(18.0%)「病気」(17.2%)の順となっている。

「足腰などの痛み」「トイレの心配(失禁など)」については、特に女性の比率が高くなっている。

単位：人

	男	女	合計		男	女	合計
病気	20 15.2%	39 18.4%	59 17.2%	外での楽しみがない	26 19.7%	36 17.0%	62 18.0%
障害 (脳卒中の後遺症など)	10 7.6%	9 4.2%	19 5.5%	経済的に出られない	13 9.8%	17 8.0%	30 8.7%
足腰などの痛み	61 46.2%	126 59.4%	187 54.4%	交通手段がない	21 15.9%	36 17.0%	57 16.6%
トイレの心配(失禁など)	16 12.1%	40 18.9%	56 16.3%	その他	14 10.6%	22 10.4%	36 10.5%
耳の障害 (聞こえの問題など)	21 15.9%	26 12.3%	47 13.7%	無回答	6 4.5%	8 3.8%	14 4.1%
目の障害	13 9.8%	18 8.5%	31 9.0%	回答者数	132 100.0%	212 100.0%	344 100.0%

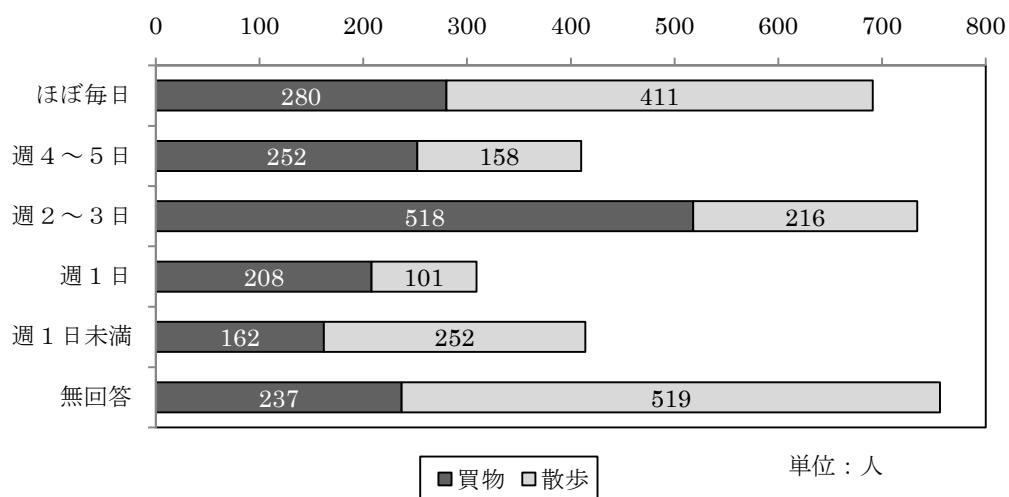
【図 2-26】外出を控える理由



Q8 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか（〇はひとつだけ）

買物については、「週2～3日」（31.3%）、散歩については、「ほぼ毎日」（24.8%）と回答した人が最も多い。

【図 2-27】買物・散歩頻度

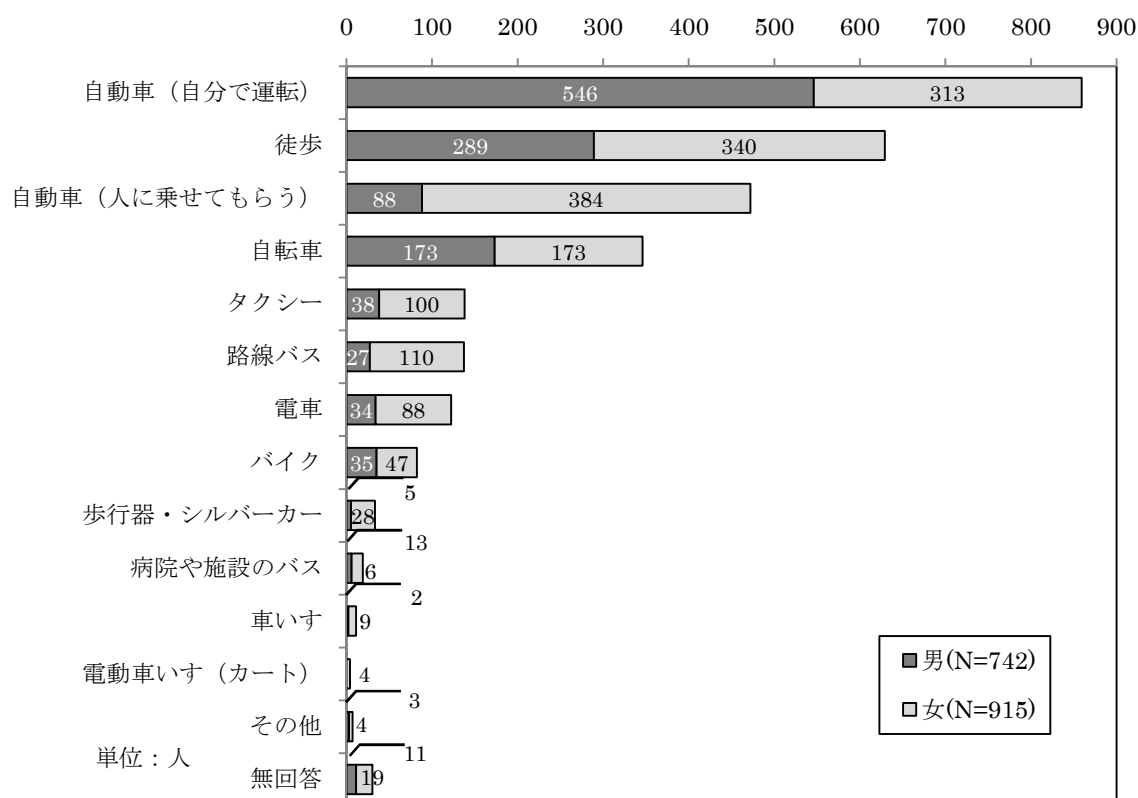


	買物			散歩		
	男	女	合計	男	女	合計
ほぼ毎日	122 16.4%	158 17.3%	280 16.9%	236 31.8%	175 19.1%	411 24.8%
週4～5日	107 14.4%	145 15.8%	252 15.2%	74 10.0%	84 9.2%	158 9.5%
週2～3日	228 30.7%	290 31.7%	518 31.3%	91 12.3%	125 13.7%	216 13.0%
週1日	93 12.5%	115 12.6%	208 12.6%	40 5.4%	61 6.7%	101 6.1%
週1日未満	73 9.8%	89 9.7%	162 9.8%	95 12.8%	157 17.2%	252 15.2%
無回答	119 16.0%	118 12.9%	237 14.3%	206 27.8%	313 34.2%	519 31.3%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

Q9 外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

移動手段について男性では、「自動車（自分で運転）」（73.6%）、女性では、「自動車（人に乗せてもらう）」（42.0%）と回答した人が最も多い。「タクシー」を利用する人が「路線バス」や「電車」を利用するより多い。

【図 2-28】外出時の移動手段



単位：人

	男	女	合計
徒歩	289 38.9%	340 37.2%	629 38.0%
自転車	173 23.3%	173 18.9%	346 20.9%
バイク	35 4.7%	47 5.1%	82 4.9%
自動車 （自分で運転）	546 73.6%	313 34.2%	859 51.8%
自動車 （人に乗せてもらう）	88 11.9%	384 42.0%	472 28.5%
電車	34 4.6%	88 9.6%	122 7.4%
路線バス	27 3.6%	110 12.0%	137 8.3%

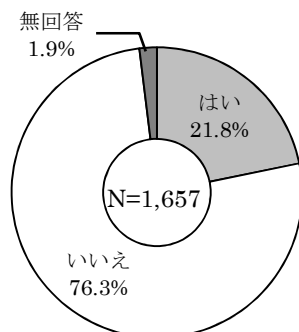
	男	女	合計
病院や施設の バス	6 0.8%	13 1.4%	19 1.1%
車いす	2 0.3%	9 1.0%	11 0.7%
電動車いす （カート）	0 0.0%	4 0.4%	4 0.2%
歩行器・ シルバーカー	5 0.7%	28 3.1%	33 2.0%
タクシー	38 5.1%	100 10.9%	138 8.3%
その他	3 0.4%	4 0.4%	7 0.4%
無回答	11 1.5%	19 2.1%	30 1.8%
回答者数	742 100%	915 100%	1,657 100%

問3 転倒について

Q1 この1年間に転んだことがありますか (〇は1つだけ)

単位:人

【図 2-29】
転倒経験

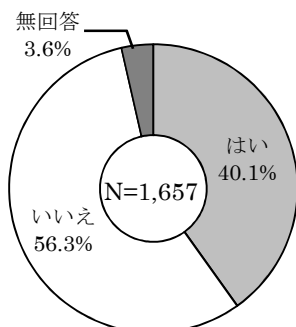


	はい	いいえ	無回答	合計
男	147 19.8%	589 79.4%	6 0.8%	742 100.0%
女	214 23.4%	675 73.8%	26 2.8%	915 100.0%
合計	361 21.8%	1,264 76.3%	32 1.9%	1,657 100.0%

Q2 転倒に対する不安は大きいですか (〇は1つだけ)

単位:人

【図 2-30】
転倒不安

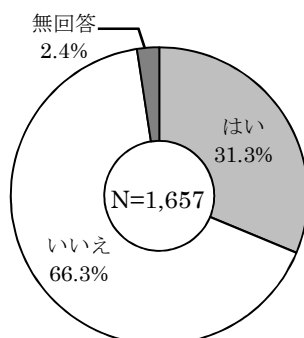


	はい	いいえ	無回答	合計
男	209 28.2%	514 69.3%	19 2.6%	742 100.0%
女	456 49.8%	419 45.8%	40 4.4%	915 100.0%
合計	665 40.1%	933 56.3%	59 3.6%	1,657 100.0%

Q3 背中が丸くなってきましたか (〇は1つだけ)

単位:人

【図 2-31】
背中形状

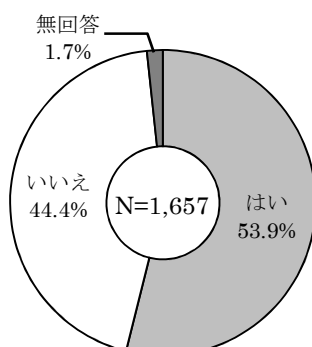


	はい	いいえ	無回答	合計
男	192 25.9%	540 72.8%	10 1.3%	742 100.0%
女	326 35.6%	559 61.1%	30 3.3%	915 100.0%
合計	518 31.3%	1,099 66.3%	40 2.4%	1,657 100.0%

Q4 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか (〇は1つだけ)

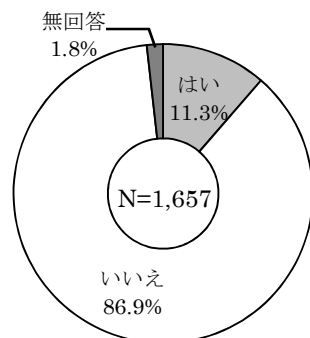
単位:人

【図 2-32】
歩行速度



	はい	いいえ	無回答	合計
男	382 51.5%	352 47.4%	8 1.1%	742 100.0%
女	511 55.8%	384 42.0%	20 2.2%	915 100.0%
合計	893 53.9%	736 44.4%	28 1.7%	1,657 100.0%

Q5 杖を使っていますか (〇は1つだけ)

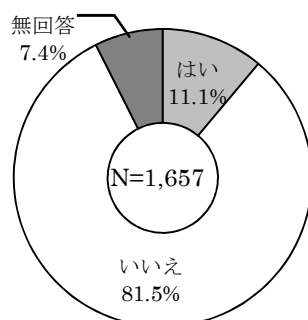
【図 2-33】
杖使用

単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	54 7.3%	680 91.6%	8 1.1%	742 100.0%
女	134 14.6%	760 83.1%	21 2.3%	915 100.0%
合計	188 11.3%	1,440 86.9%	29 1.8%	1,657 100.0%

問4 口腔・栄養について

Q1 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (〇は1つだけ)

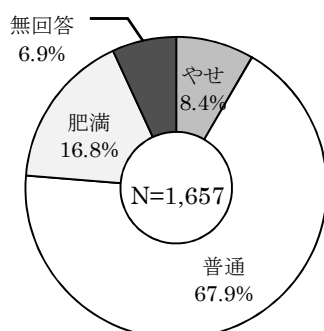
【図 2-34】
体重減少

単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	79 10.6%	612 82.5%	51 6.9%	742 100.0%
女	105 11.5%	738 80.7%	72 7.9%	915 100.0%
合計	184 11.1%	1,350 81.5%	123 7.4%	1,657 100.0%

Q2 身長 (cm)・体重 (kg) (記入式)

【図 2-35】 体格



単位:人

	やせ BMI<18.5	普通 18.5≤ BMI<25	肥満 25≤BMI	無回答	合計
男	48 6.5%	532 71.7%	127 17.1%	35 4.7%	742 100.0%
女	91 9.9%	593 64.8%	152 16.6%	79 8.6%	915 100.0%
合計	139 8.4%	1,125 67.9%	279 16.8%	114 6.9%	1,657 100.0%

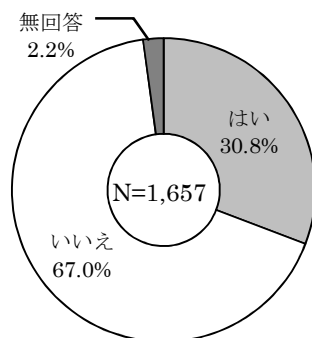
BMI … (Body Mass Index 肥満指数)

肥満の程度を知るための指数。身長と体重の値をもとに以下の計算式で求める。

$$\text{BMI} = \frac{\text{体重(kg)}}{\text{身長(m)} \times \text{身長(m)}}$$

Q3 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (〇は1つだけ)

【図 2-36】
固い食物
食べにくい

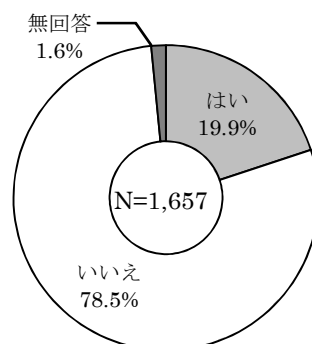


単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	242 32.6%	489 65.9%	11 1.5%	742 100.0%
女	268 29.3%	622 68.0%	25 2.7%	915 100.0%
合計	510 30.8%	1,111 67.0%	36 2.2%	1,657 100.0%

Q4 お茶や汁物等でむせることがありますか (〇は1つだけ)

【図 2-37】
お茶・汁物等で
むせる

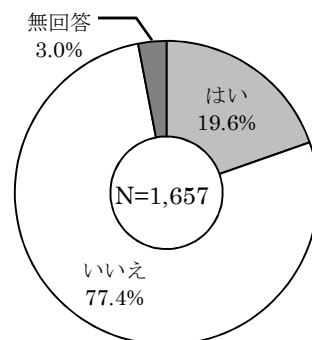


単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	136 18.3%	597 80.5%	9 1.2%	742 100.0%
女	194 21.2%	704 76.9%	17 1.9%	915 100.0%
合計	330 19.9%	1,301 78.5%	26 1.6%	1,657 100.0%

Q5 口の渇きが気になりますか (〇は1つだけ)

【図 2-38】
口の渇き

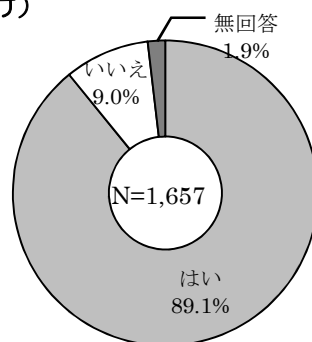


単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	133 17.9%	595 80.2%	14 1.9%	742 100.0%
女	192 21.0%	687 75.1%	36 3.9%	915 100.0%
合計	325 19.6%	1,282 77.4%	50 3.0%	1,657 100.0%

Q6 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか (〇は1つだけ)

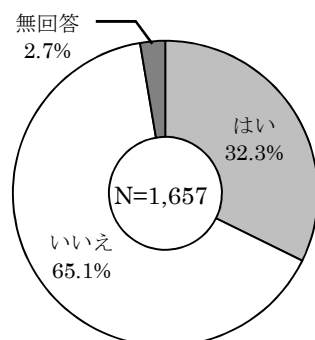
【図 2-39】
毎日の歯磨き



単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	652 87.9%	80 10.8%	10 1.3%	742 100.0%
女	825 90.2%	69 7.5%	21 2.3%	915 100.0%
合計	1,477 89.1%	149 9.0%	31 1.9%	1,657 100.0%

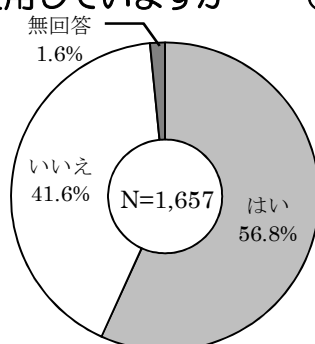
Q7 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか（○は1つだけ）

【図 2-40】
歯科定期
受診（健診）

単位：人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	240 32.3%	489 65.9%	13 1.8%	742 100.0%
女	295 32.2%	589 64.4%	31 3.4%	915 100.0%
合計	535 32.3%	1,078 65.1%	44 2.7%	1,657 100.0%

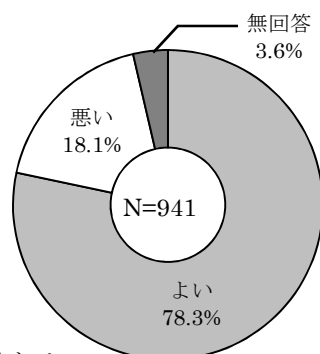
Q8 入れ歯を使用していますか（○は1つだけ）

【図 2-41】
入れ歯使用

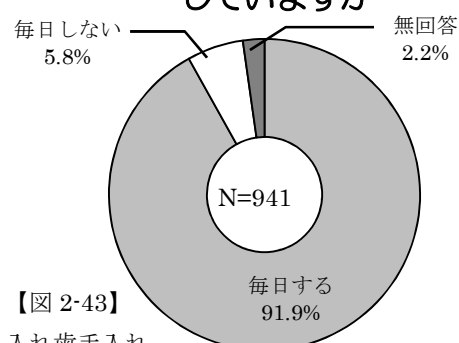
単位：人

		はい						いいえ	無回答	合計
		噛み合わせ よい	悪い	無回答	手入れ 毎日する	しない	無回答			
男	411 55.4%	323 78.6%	77 18.7%	11 2.7%	376 91.5%	26 6.3%	9 2.2%	327 44.1%	4 0.5%	742 100.0%
女	530 57.9%	414 78.1%	93 17.5%	23 4.3%	489 92.3%	29 5.5%	12 2.3%	363 39.7%	22 2.4%	915 100.0%
合計	941 56.8%	737 78.3%	170 18.1%	34 3.6%	865 91.9%	55 5.8%	21 2.2%	690 41.6%	26 1.6%	1,657 100.0%

Q8-1 噛み合わせは良いですか

【図 2-42】
入れ歯噛み合わせ

Q8-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか

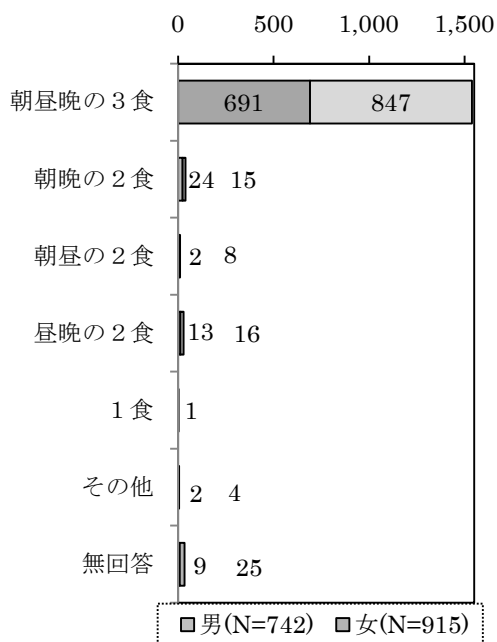
【図 2-43】
入れ歯手入れ

（Q8で入れ歯を使用していると答えた人のみ ○は1つだけ）

Q9 1日の食事の回数は何回ですか (○は1つだけ)

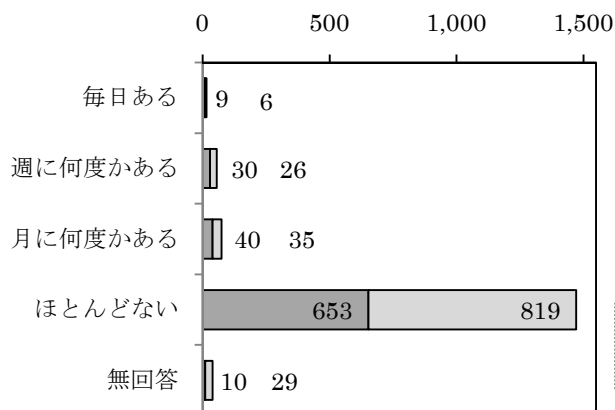
単位:人

【図 2-44】 食事回数



	男	女	合計
朝昼晩の3食	691 93.1%	847 92.6%	1,538 92.8%
朝晩の2食	24 3.2%	15 1.6%	39 2.4%
朝昼の2食	2 0.3%	8 0.9%	10 0.6%
昼晩の2食	13 1.8%	16 1.7%	29 1.8%
1食	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%
その他	2 0.3%	4 0.4%	6 0.4%
無回答	9 1.2%	25 2.7%	34 2.1%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

Q10 食事を抜くことがありますか (○は1つだけ)



【図 2-45】 食事を抜く頻度

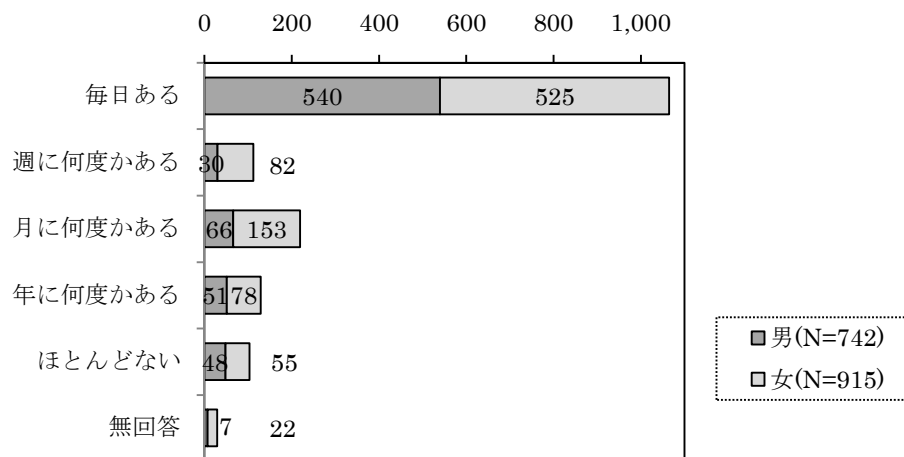
単位:人

	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	ほとんどない	無回答	合計
男	9 1.2%	30 4.0%	40 5.4%	653 88.0%	10 1.3%	742 100.0%
女	6 0.7%	26 2.8%	35 3.8%	819 89.5%	29 3.2%	915 100.0%
合計	15 0.9%	56 3.4%	75 4.5%	1,472 88.8%	39 2.4%	1,657 100.0%

Q11 自分一人でなく、どなたかと食事をとる機会がありますか (〇は1つだけ)

他の人と食事をとる機会については、「毎日ある」と回答した人が全体で 64.3%、男性 72.8%、女性 57.4%となっている。

【図 2-46】 他人と食事をする頻度



単位: 人

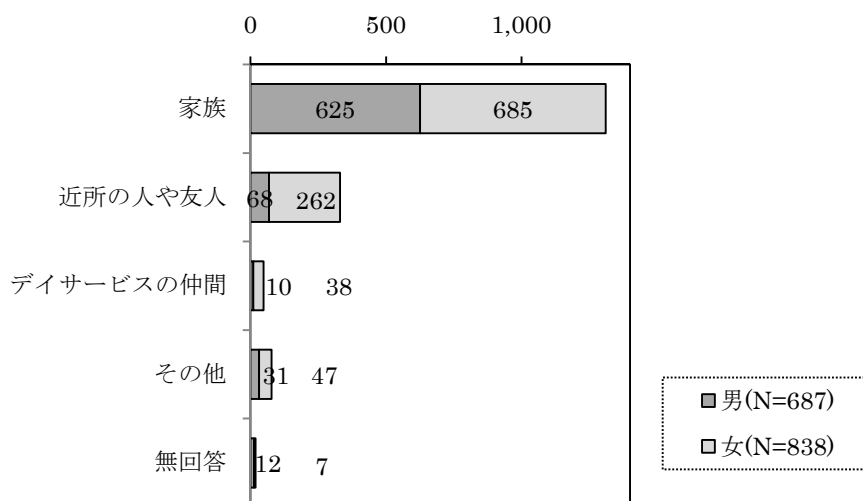
	毎日ある	週に何度か ある	月に何度か ある	年に何度か ある	ほとんど ない	無回答	合計
男	540 72.8%	30 4.0%	66 8.9%	51 6.9%	48 6.5%	7 0.9%	742 100.0%
女	525 57.4%	82 9.0%	153 16.7%	78 8.5%	55 6.0%	22 2.4%	915 100.0%
合計	1,065 64.3%	112 6.8%	219 13.2%	129 7.8%	103 6.2%	29 1.8%	1,657 100.0%

Q11-1 食事をともしする人はどなたですか

(Q11で食事をともしする機会があると答えた人のみ 複数回答)

食事をともしする人については、「家族」と回答した人が全体で85.9%と最も多い。また、家族以外の相手と食事をする割合は、女性の方が多い。

【図 2-47】 食事をともしする相手



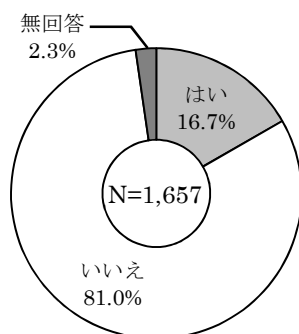
単位：人

	家族	近所の人や 友人	デイサービスの 仲間	その他	無回答	回答者数
男	625 91.0%	68 9.9%	10 1.5%	31 4.5%	12 1.7%	687 100.0%
女	685 81.7%	262 31.3%	38 4.5%	47 5.6%	7 0.8%	838 100.0%
合計	1,310 85.9%	330 21.6%	48 3.1%	78 5.1%	19 1.2%	1,525 100.0%

問5 物忘れについて

Q1 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか
(○は1つだけ)

【図 2-48】
物忘れの有無



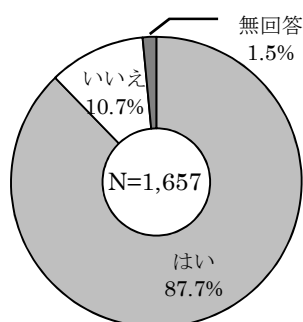
単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	120 16.2%	615 82.9%	7 0.9%	742 100.0%
女	157 17.2%	727 79.5%	31 3.4%	915 100.0%
合計	277 16.7%	1,342 81.0%	38 2.3%	1,657 100.0%

Q2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (○は1つだけ)

単位: 人

【図 2-49】
物忘れ (電話)

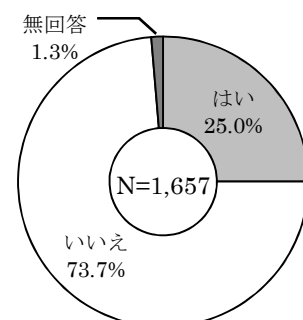


	はい	いいえ	無回答	合計
男	644 86.8%	92 12.4%	6 0.8%	742 100.0%
女	810 88.5%	86 9.4%	19 2.1%	915 100.0%
合計	1,454 87.7%	178 10.7%	25 1.5%	1,657 100.0%

Q3 今日が何月何日かわからない時がありますか (○は1つだけ)

単位: 人

【図 2-50】
物忘れ (日付)

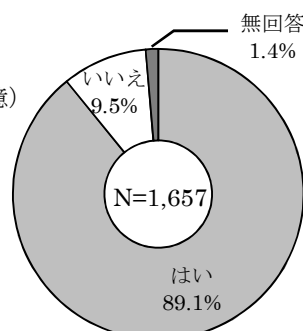


	はい	いいえ	無回答	合計
男	198 26.7%	537 72.4%	7 0.9%	742 100.0%
女	216 23.6%	684 74.8%	15 1.6%	915 100.0%
合計	414 25.0%	1,221 73.7%	22 1.3%	1,657 100.0%

Q4 5分前のことが思い出せますか (○は1つだけ)

単位: 人

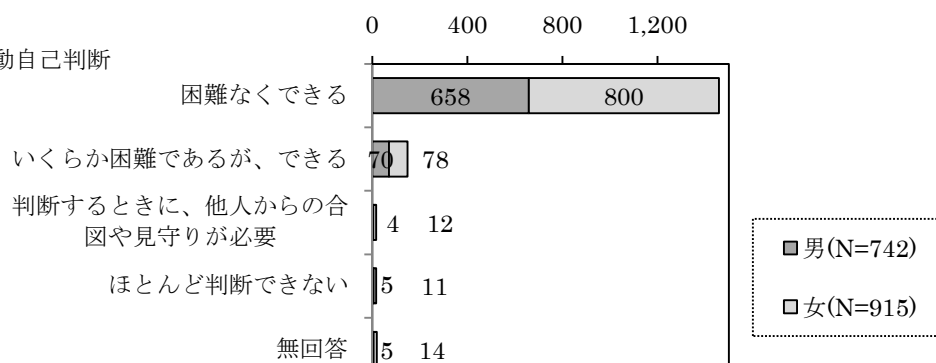
【図 2-51】
物忘れ (5分前記憶)



	はい	いいえ	無回答	合計
男	662 89.2%	73 9.8%	7 0.9%	742 100.0%
女	815 89.1%	84 9.2%	16 1.7%	915 100.0%
合計	1,477 89.1%	157 9.5%	23 1.4%	1,657 100.0%

Q5 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか （○は1つだけ）

【図 2-52】活動自己判断

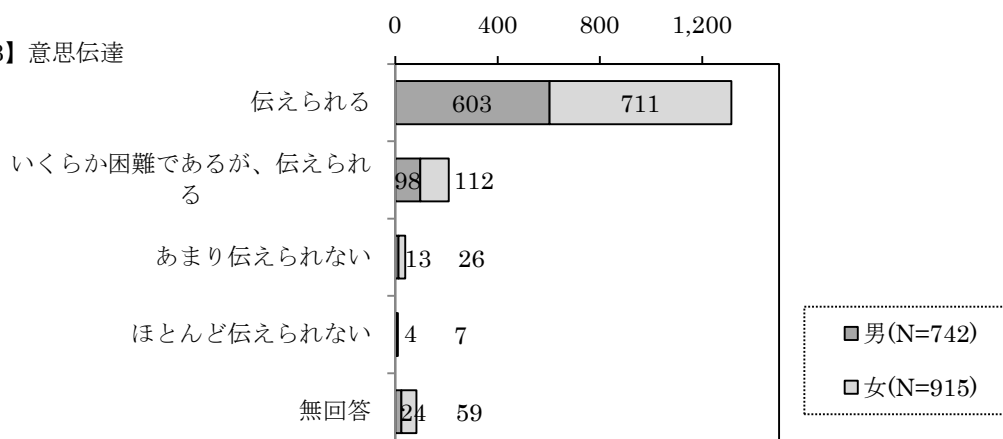


単位：人

	困難なく できる	いくらか困難で あるが、できる	判断するときに、 他人からの合図 や見守りが必要	ほとんど判断 できない	無回答	合計
男	658 88.7%	70 9.4%	4 0.5%	5 0.7%	5 0.7%	742 100.0%
女	800 87.4%	78 8.5%	12 1.3%	11 1.2%	14 1.5%	915 100.0%
合計	1,458 88.0%	148 8.9%	16 1.0%	16 1.0%	19 1.1%	1,657 100.0%

Q6 人に自分の考えをうまく伝えられますか （○は1つだけ）

【図 2-53】意思伝達

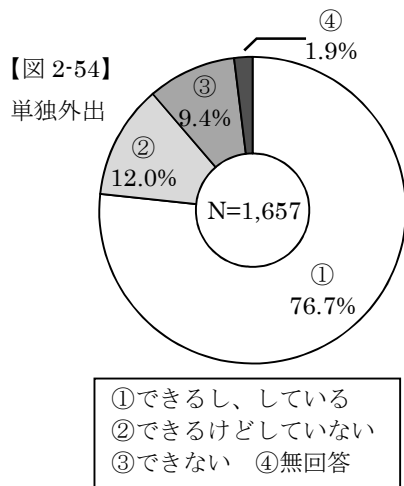


単位：人

	伝えられる	いくらか困難であるが、伝えられる	あまり伝えられない	ほとんど伝えられない	無回答	合計
男	603 81.3%	98 13.2%	13 1.8%	4 0.5%	24 3.2%	742 100.0%
女	711 77.7%	112 12.2%	26 2.8%	7 0.8%	59 6.4%	915 100.0%
合計	1,314 79.3%	210 12.7%	39 2.4%	11 0.7%	83 5.0%	1,657 100.0%

問6 日常生活について

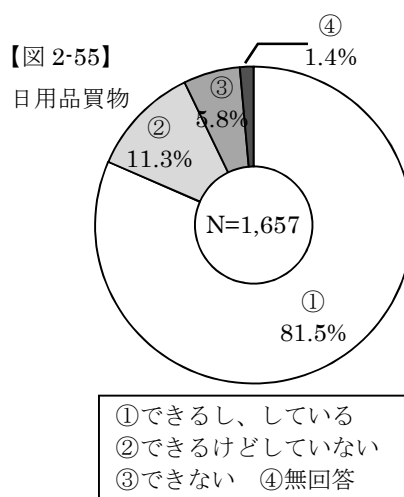
Q1 バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）（〇は1つだけ）



単位:人

	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	合計
男	612 82.5%	81 10.9%	41 5.5%	8 1.1%	742 100.0%
女	659 72.0%	118 12.9%	114 12.5%	24 2.6%	915 100.0%
合計	1,271 76.7%	199 12.0%	155 9.4%	32 1.9%	1,657 100.0%

Q2 日用品の買物をしていますか（〇は1つだけ）

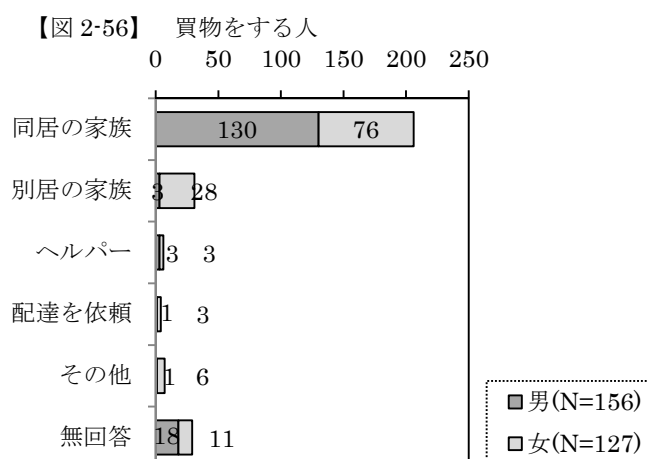


単位:人

	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	合計
男	579 78.0%	124 16.7%	32 4.3%	7 0.9%	742 100.0%
女	772 84.4%	63 6.9%	64 7.0%	16 1.7%	915 100.0%
合計	1,351 81.5%	187 11.3%	96 5.8%	23 1.4%	1,657 100.0%

Q2-1 日用品の買物をする人は主にどなたですか

（日用品の買物をしていない、またはできない人のみ回答 〇は1つだけ）



日用品の買物については、「同居の家族」と回答した人が全体で72.8%と最も多く、次に「別居の家族」11.0%となっている。

【表】日用品の買物を主にする人

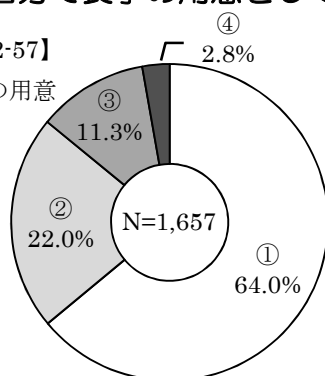
単位:人

	同居の家族	別居の家族	ヘルパー	配達を依頼	その他	無回答	合計
男	130 83.3%	3 1.9%	3 1.9%	1 0.6%	1 0.6%	18 11.5%	156 100.0%
女	76 59.8%	28 22.0%	3 2.4%	3 2.4%	6 4.7%	11 8.7%	127 100.0%
合計	206 72.8%	31 11.0%	6 2.1%	4 1.4%	7 2.5%	29 10.2%	283 100.0%

Q3 自分で食事の用意をしていますか (〇は1つだけ)

【図 2-57】

食事の用意



①できるし、している
②できるけどしていない
③できない ④無回答

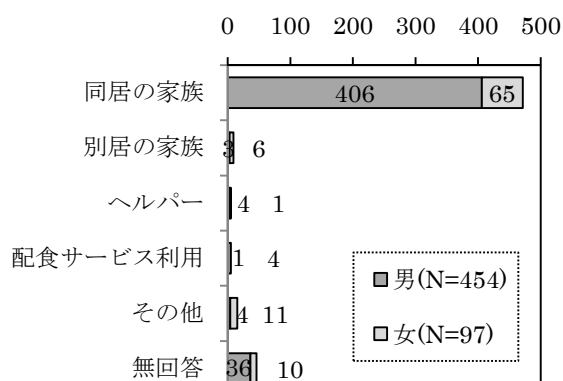
単位:人

	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	合計
男	268 36.1%	320 43.1%	134 18.1%	20 2.7%	742 100.0%
女	792 86.6%	44 4.8%	53 5.8%	26 2.8%	915 100.0%
合計	1,060 64.0%	364 22.0%	187 11.3%	46 2.8%	1,657 100.0%

Q3-1 食事の用意をする人は主にどなたですか

(食事の用意をしていない、またはできない人のみ回答 〇は1つだけ)

【図 2-58】食事の用意をする人



単位:人

食事の用意については、「同居の家族」と回答した人が全体で 85.5%と最も多い。

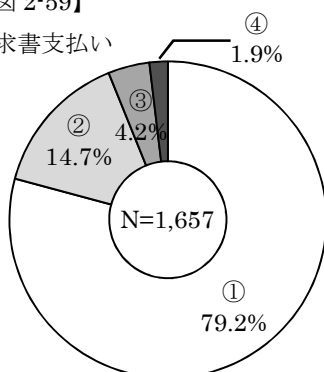
単位:人

	同居の 家族	別居の 家族	ヘルパー	配食サービ ス利用	その他	無回答	合計
男	406 89.4%	3 0.7%	4 0.9%	1 0.2%	4 0.9%	36 7.9%	454 100.0%
女	65 67.0%	6 6.2%	1 1.0%	4 4.1%	11 11.3%	10 10.3%	97 100.0%
合計	471 85.5%	9 1.6%	5 0.9%	5 0.9%	15 2.7%	46 8.3%	551 100.0%

Q4 請求書の支払いをしていますか (〇は1つだけ)

【図 2-59】

請求書支払い



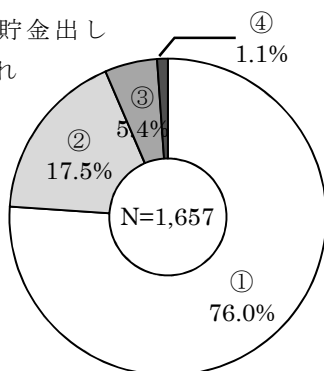
①できるし、している
②できるけどしていない
③できない ④無回答

単位:人

	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	合計
男	503 67.8%	200 27.0%	29 3.9%	10 1.3%	742 100.0%
女	809 88.4%	44 4.8%	41 4.5%	21 2.3%	915 100.0%
合計	1,312 79.2%	244 14.7%	70 4.2%	31 1.9%	1,657 100.0%

Q5 預貯金の出し入れをしていますか (〇は1つだけ)

【図 2-60】

預貯金出し
入れ

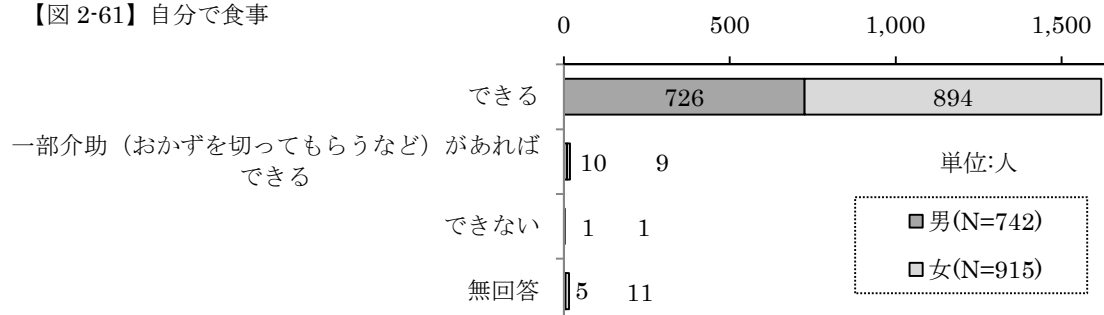
①できるし、している
②できるけどしていない
③できない ④無回答

単位:人

	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答	合計
男	486 65.5%	209 28.2%	41 5.5%	6 0.8%	742 100.0%
女	774 84.6%	81 8.9%	48 5.2%	12 1.3%	915 100.0%
合計	1,260 76.0%	290 17.5%	89 5.4%	18 1.1%	1,657 100.0%

Q6 食事は自分で食べられますか (〇は1つだけ)

【図 2-61】自分で食事

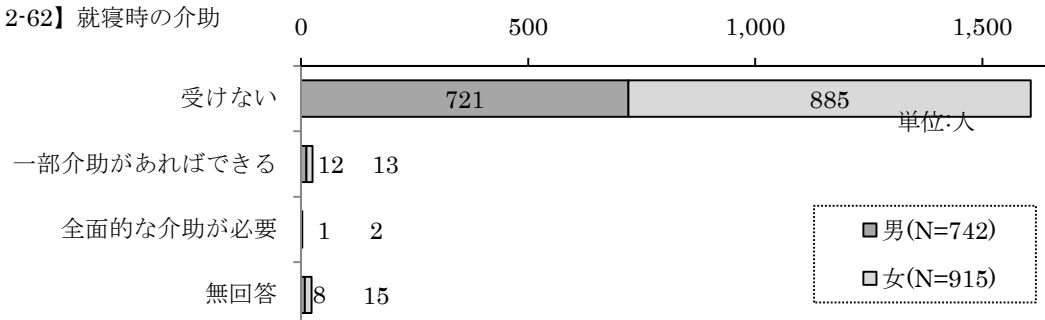


単位：人

	できる	一部介助（おかずを切ってもらふなど）があればできる	できない	無回答	合計
男	726 97.8%	10 1.3%	1 0.1%	5 0.7%	742 100.0%
女	894 97.7%	9 1.0%	1 0.1%	11 1.2%	915 100.0%
合計	1,620 97.8%	19 1.1%	2 0.1%	16 1.0%	1,657 100.0%

Q7 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか (〇は1つだけ)

【図 2-62】就寝時の介助



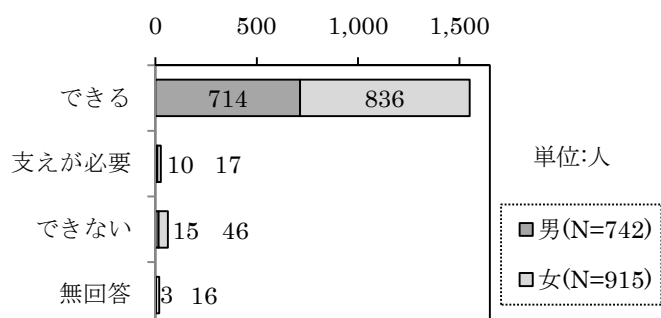
単位：人

	受けない	一部介助があればできる	全面的な介助が必要	無回答	合計
男	721 97.2%	12 1.6%	1 0.1%	8 1.1%	742 100.0%
女	885 96.7%	13 1.4%	2 0.2%	15 1.6%	915 100.0%
合計	1,606 96.9%	25 1.5%	3 0.2%	23 1.4%	1,657 100.0%

Q8 座っていることができますか (〇は1つだけ)

【図 2-63】

自力で座っている

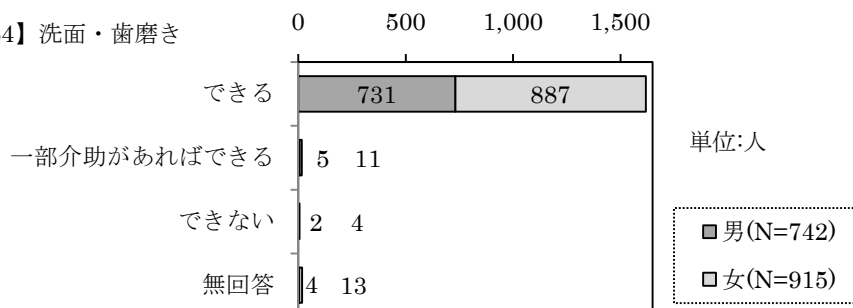


単位:人

	できる	支えが必要	できない	無回答	合計
男	714 96.2%	10 1.3%	15 2.0%	3 0.4%	742 100.0%
女	836 91.4%	17 1.9%	46 5.0%	16 1.7%	915 100.0%
合計	1,550 93.5%	27 1.6%	61 3.7%	19 1.1%	1,657 100.0%

Q9 自分で洗面や歯磨きができますか (〇は1つだけ)

【図 2-64】 洗面・歯磨き

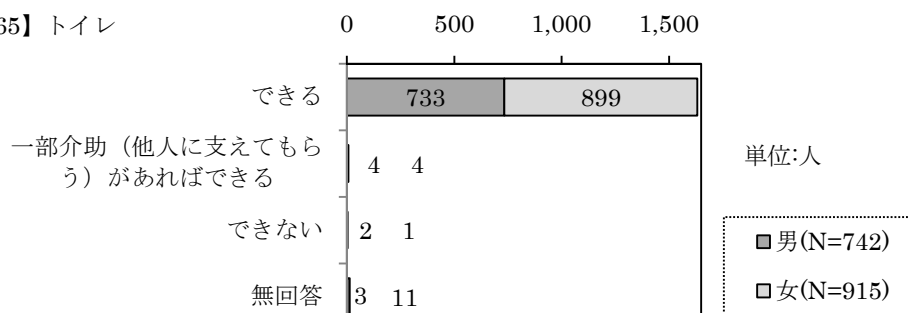


単位:人

	できる	一部介助があればできる	できない	無回答	合計
男	731 98.5%	5 0.7%	2 0.3%	4 0.5%	742 100.0%
女	887 96.9%	11 1.2%	4 0.4%	13 1.4%	915 100.0%
合計	1,618 97.6%	16 1.0%	6 0.4%	17 1.0%	1,657 100.0%

Q10 自分でトイレができますか (〇は1つだけ)

【図 2-65】 トイレ

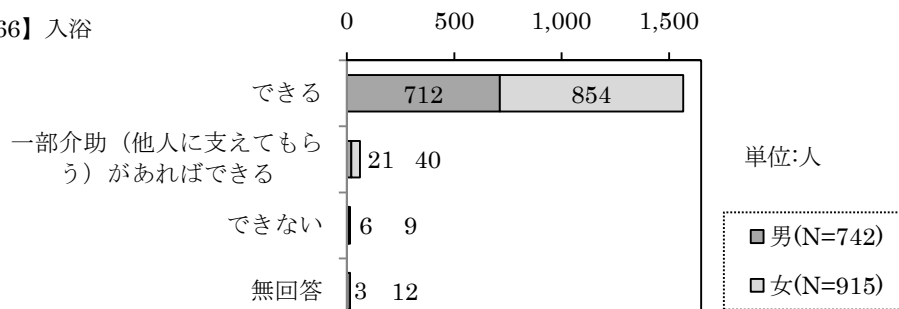


単位:人

	できる	一部介助(他人に支えてもらう)があればできる	できない	無回答	合計
男	733 98.8%	4 0.5%	2 0.3%	3 0.4%	742 100.0%
女	899 98.3%	4 0.4%	1 0.1%	11 1.2%	915 100.0%
合計	1,632 98.5%	8 0.5%	3 0.2%	14 0.8%	1,657 100.0%

Q11 自分で入浴ができますか (〇は1つだけ)

【図 2-66】 入浴

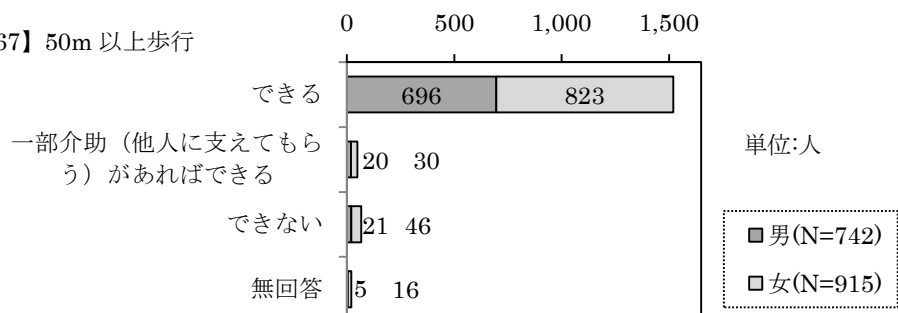


単位:人

	できる	一部介助(他人に支えてもらう)があればできる	できない	無回答	合計
男	712 96.0%	21 2.8%	6 0.8%	3 0.4%	742 100.0%
女	854 93.3%	40 4.4%	9 1.0%	12 1.3%	915 100.0%
合計	1,566 94.5%	61 3.7%	15 0.9%	15 0.9%	1,657 100.0%

Q12 50m以上歩けますか (〇は1つだけ)

【図 2-67】 50m 以上歩行



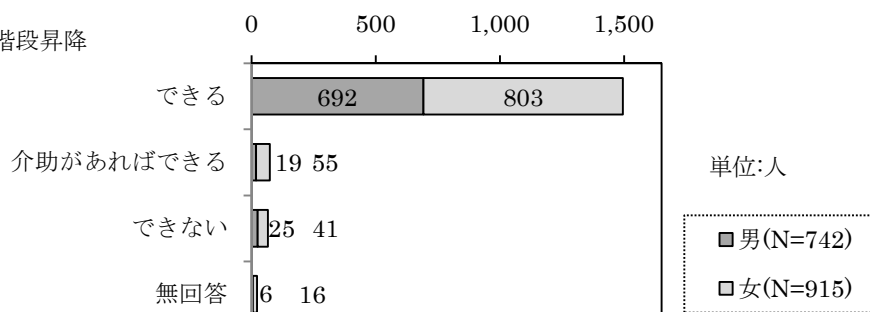
単位:人

単位:人

	できる	一部介助(他人に 支えてもらう)が あればできる	できない	無回答	合計
男	696 93.8%	20 2.7%	21 2.8%	5 0.7%	742 100.0%
女	823 89.9%	30 3.3%	46 5.0%	16 1.7%	915 100.0%
合計	1,519 91.7%	50 3.0%	67 4.0%	21 1.3%	1,657 100.0%

Q13 階段を昇り降りできますか (〇は1つだけ)

【図 2-68】 階段昇降



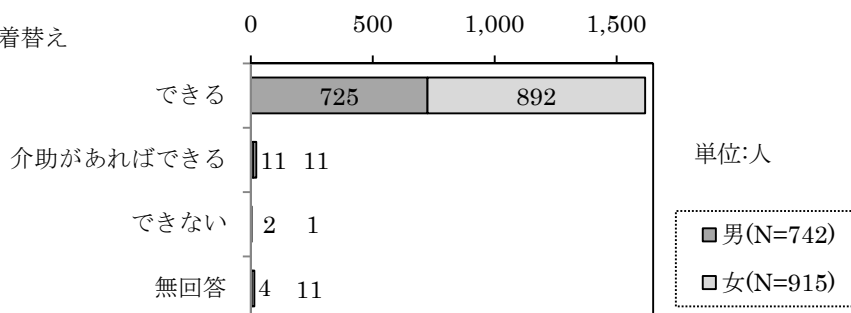
単位:人

単位:人

	できる	介助があればできる	できない	無回答	合計
男	692 93.3%	19 2.6%	25 3.4%	6 0.8%	742 100.0%
女	803 87.8%	55 6.0%	41 4.5%	16 1.7%	915 100.0%
合計	1,495 90.2%	74 4.5%	66 4.0%	22 1.3%	1,657 100.0%

Q14 自分で着替えができますか (○は1つだけ)

【図 2-69】 着替え

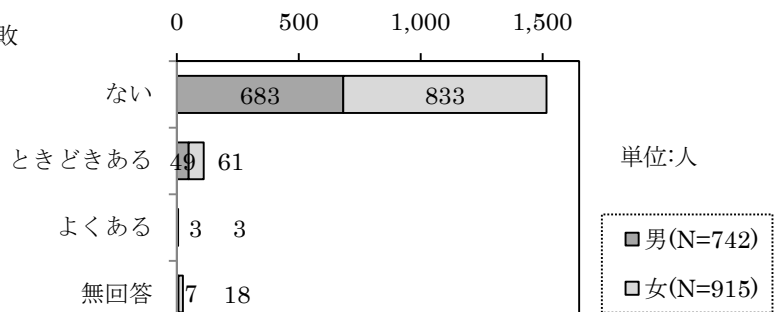


単位:人

	できる	介助があればできる	できない	無回答	合計
男	725 97.7%	11 1.5%	2 0.3%	4 0.5%	742 100.0%
女	892 97.5%	11 1.2%	1 0.1%	11 1.2%	915 100.0%
合計	1,617 97.6%	22 1.3%	3 0.2%	15 0.9%	1,657 100.0%

Q15 大便の失敗がありますか (○は1つだけ)

【図 2-70】 大便失敗

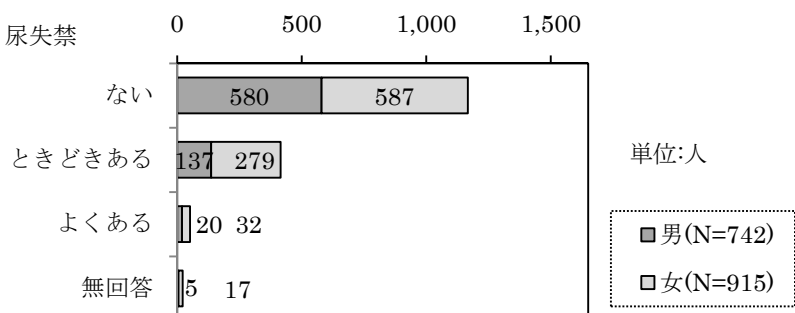


単位:人

	ない	ときどきある	よくある	無回答	合計
男	683 92.0%	49 6.6%	3 0.4%	7 0.9%	742 100.0%
女	833 91.0%	61 6.7%	3 0.3%	18 2.0%	915 100.0%
合計	1,516 91.5%	110 6.6%	6 0.4%	25 1.5%	1,657 100.0%

Q16 尿もれや尿失禁がありますか (○は1つだけ)

【図 2-71】尿もれ・尿失禁

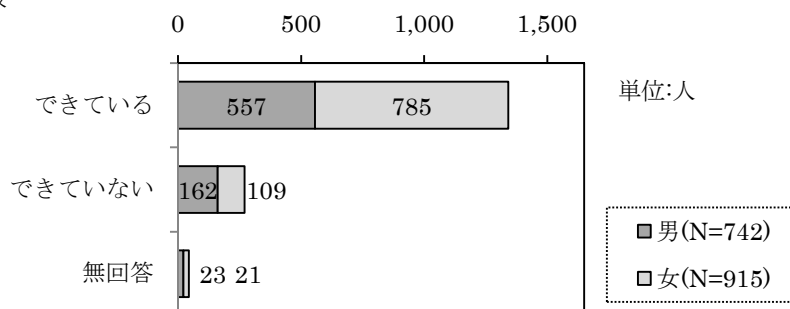


単位:人

	ない	ときどきある	よくある	無回答	合計
男	580 78.2%	137 18.5%	20 2.7%	5 0.7%	742 100.0%
女	587 64.2%	279 30.5%	32 3.5%	17 1.9%	915 100.0%
合計	1,167 70.4%	416 25.1%	52 3.1%	22 1.3%	1,657 100.0%

Q17 家事全般ができていますか (○は1つだけ)

【図 2-72】家事全般



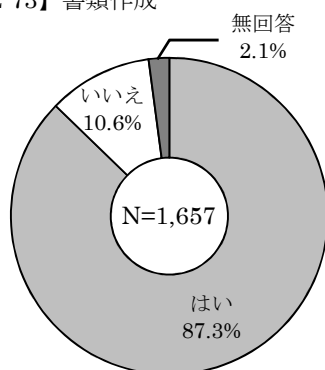
単位:人

	できている	できていない	無回答	合計
男	557 75.1%	162 21.8%	23 3.1%	742 100.0%
女	785 85.8%	109 11.9%	21 2.3%	915 100.0%
合計	1,342 81.0%	271 16.4%	44 2.7%	1,657 100.0%

問 7 社会参加について

Q1 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか (〇は1つだけ)

【図 2-73】書類作成

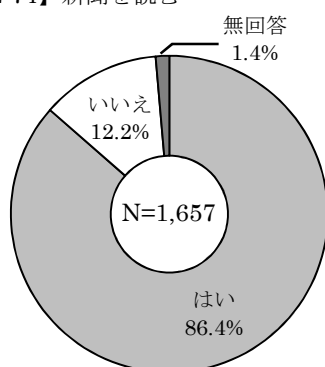


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	668 90.0%	62 8.4%	12 1.6%	742 100.0%
女	778 85.0%	114 12.5%	23 2.5%	915 100.0%
合計	1,446 87.3%	176 10.6%	35 2.1%	1,657 100.0%

Q2 新聞を読んでいますか (〇は1つだけ)

【図 2-74】新聞を読む

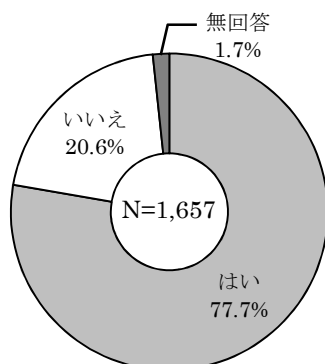


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	675 91.0%	61 8.2%	6 0.8%	742 100.0%
女	757 82.7%	141 15.4%	17 1.9%	915 100.0%
合計	1,432 86.4%	202 12.2%	23 1.4%	1,657 100.0%

Q3 本や雑誌を読んでいますか (〇は1つだけ)

【図 2-75】本・雑誌を読む

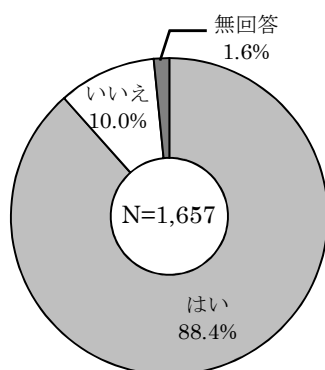


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	571 77.0%	163 22.0%	8 1.1%	742 100.0%
女	717 78.4%	178 19.5%	20 2.2%	915 100.0%
合計	1,288 77.7%	341 20.6%	28 1.7%	1,657 100.0%

Q4 健康についての記事や番組に関心がありますか (〇は1つだけ)

【図 2-76】健康への関心

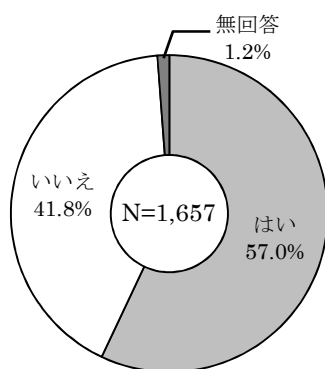


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	638 86.0%	94 12.7%	10 1.3%	742 100.0%
女	827 90.4%	72 7.9%	16 1.7%	915 100.0%
合計	1,465 88.4%	166 10.0%	26 1.6%	1,657 100.0%

Q5 友人の家を訪ねていますか (〇は1つだけ)

【図 2-77】友人宅訪問

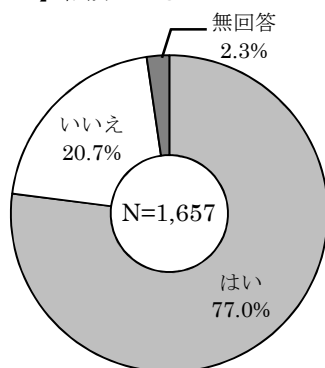


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	364 49.1%	373 50.3%	5 0.7%	742 100.0%
女	581 63.5%	319 34.9%	15 1.6%	915 100.0%
合計	945 57.0%	692 41.8%	20 1.2%	1,657 100.0%

Q6 家族や友人の相談にのっていますか (〇は1つだけ)

【図 2-78】相談にのる

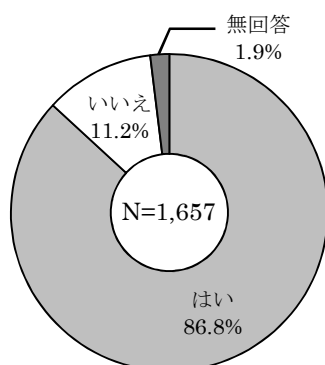


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	565 76.1%	167 22.5%	10 1.3%	742 100.0%
女	711 77.7%	176 19.2%	28 3.1%	915 100.0%
合計	1,276 77.0%	343 20.7%	38 2.3%	1,657 100.0%

Q7 病人を見舞うことができますか (〇は1つだけ)

【図 2-79】病人の見舞い

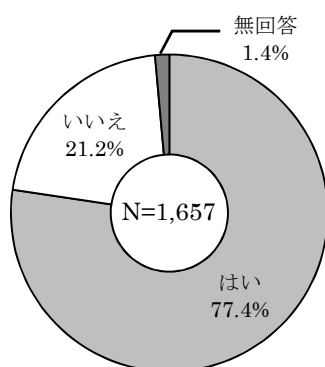


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	656 88.4%	78 10.5%	8 1.1%	742 100.0%
女	783 85.6%	108 11.8%	24 2.6%	915 100.0%
合計	1,439 86.8%	186 11.2%	32 1.9%	1,657 100.0%

Q8 若い人に自分から話しかけることがありますか (〇は1つだけ)

【図 2-80】若い人への話しかけ

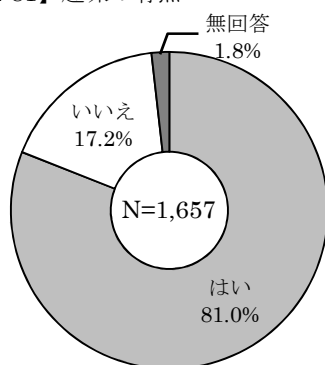


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	539 72.6%	196 26.4%	7 0.9%	742 100.0%
女	743 81.2%	155 16.9%	17 1.9%	915 100.0%
合計	1,282 77.4%	351 21.2%	24 1.4%	1,657 100.0%

Q9 趣味はありますか (〇は1つだけ)

【図 2-81】趣味の有無

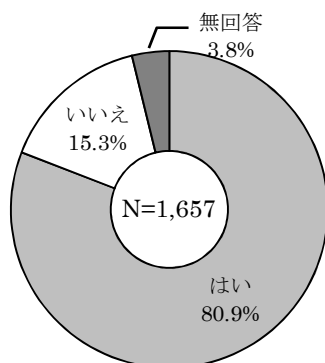


単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	625 84.2%	112 15.1%	5 0.7%	742 100.0%
女	717 78.4%	173 18.9%	25 2.7%	915 100.0%
合計	1,342 81.0%	285 17.2%	30 1.8%	1,657 100.0%

Q10 生きがいがありますか (〇は1つだけ)

【図 2-82】生きがいの有無

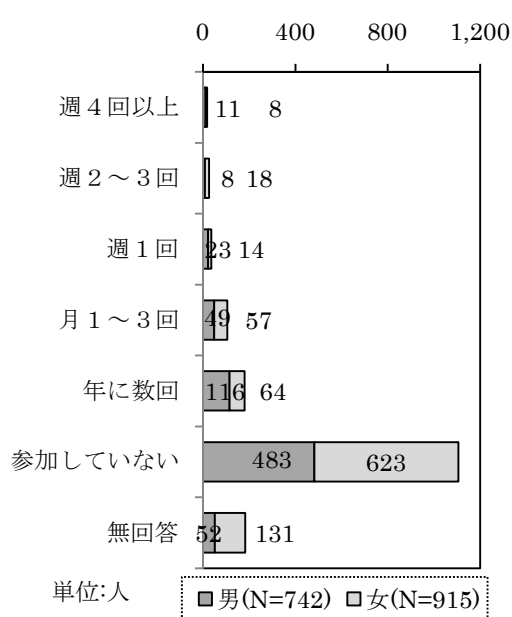


	はい	いいえ	無回答	合計
男	608 81.9%	112 15.1%	22 3.0%	742 100.0%
女	732 80.0%	142 15.5%	41 4.5%	915 100.0%
合計	1,340 80.9%	254 15.3%	63 3.8%	1,657 100.0%

Q11 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (〇は1つだけ)

(1) ボランティアのグループ

【図 2-83】ボランティアグループ参加頻度

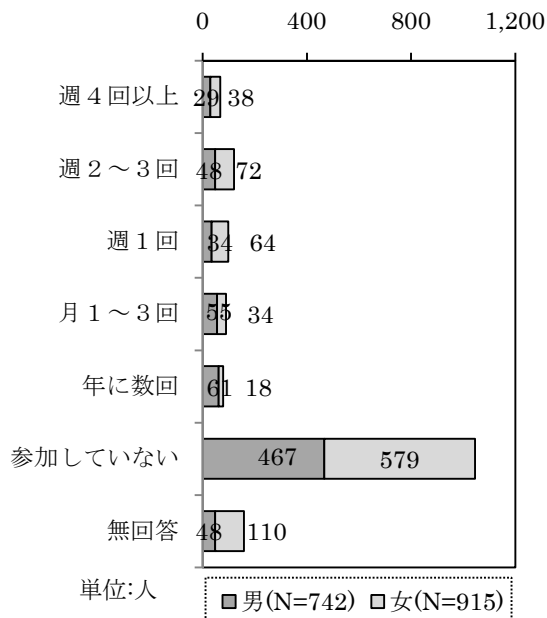


	男	女	合計
週4回以上	11 1.5%	8 0.9%	19 1.1%
週2～3回	8 1.1%	18 2.0%	26 1.6%
週1回	23 3.1%	14 1.5%	37 2.2%
月1～3回	49 6.6%	57 6.2%	106 6.4%
年に数回	116 15.6%	64 7.0%	180 10.9%
参加していない	483 65.1%	623 68.1%	1,106 66.7%
無回答	52 7.0%	131 14.3%	183 11.0%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(2) スポーツ関係のグループやクラブ

【図 2-84】

スポーツ関係グループ・クラブ参加頻度

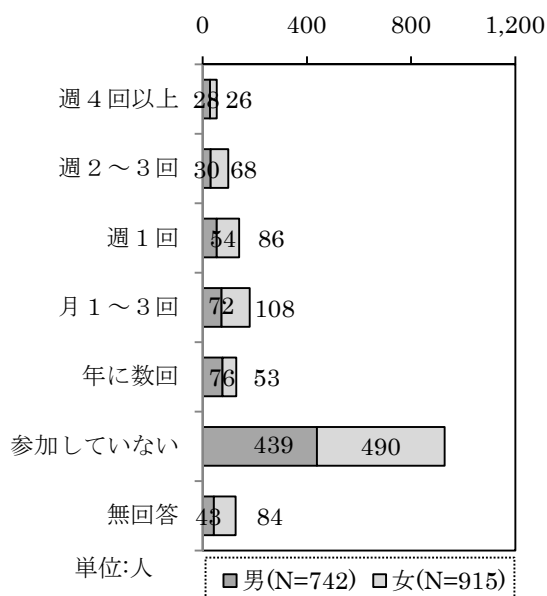


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	29 3.9%	38 4.2%	67 4.0%
週2～3回	48 6.5%	72 7.9%	120 7.2%
週1回	34 4.6%	64 7.0%	98 5.9%
月1～3回	55 7.4%	34 3.7%	89 5.4%
年に数回	61 8.2%	18 2.0%	79 4.8%
参加していない	467 62.9%	579 63.3%	1,046 63.1%
無回答	48 6.5%	110 12.0%	158 9.5%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(3) 趣味関係のグループ

【図 2-85】趣味関係グループ参加頻度

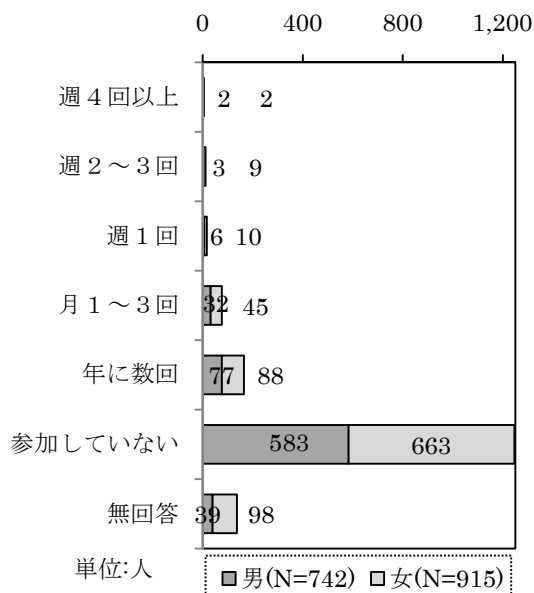


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	28 3.8%	26 2.8%	54 3.3%
週2～3回	30 4.0%	68 7.4%	98 5.9%
週1回	54 7.3%	86 9.4%	140 8.4%
月1～3回	72 9.7%	108 11.8%	180 10.9%
年に数回	76 10.2%	53 5.8%	129 7.8%
参加していない	439 59.2%	490 53.6%	929 56.1%
無回答	43 5.8%	84 9.2%	127 7.7%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(4) 老人クラブ

【図 2-86】 老人クラブ参加頻度

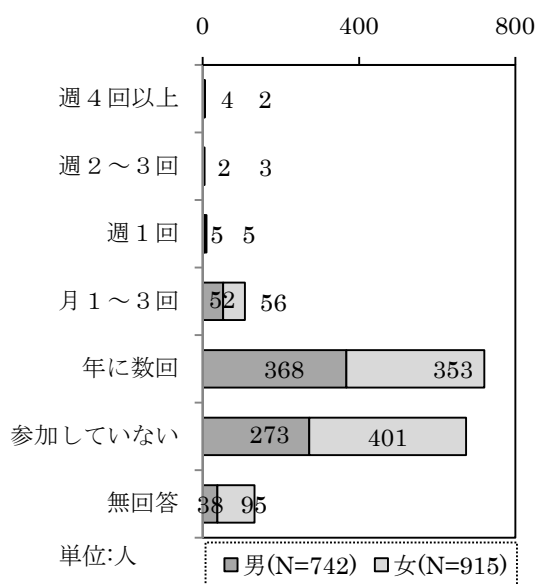


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	2 0.3%	2 0.2%	4 0.2%
週2～3回	3 0.4%	9 1.0%	12 0.7%
週1回	6 0.8%	10 1.1%	16 1.0%
月1～3回	32 4.3%	45 4.9%	77 4.6%
年に数回	77 10.4%	88 9.6%	165 10.0%
参加して いない	583 78.6%	663 72.5%	1,246 75.2%
無回答	39 5.3%	98 10.7%	137 8.3%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(5) 町内会・自治会

【図 2-87】 町内会・自治会参加頻度

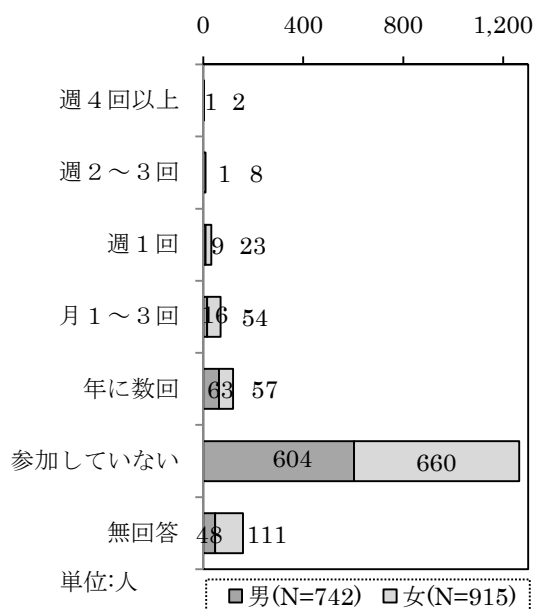


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	4 0.5%	2 0.2%	6 0.4%
週2～3回	2 0.3%	3 0.3%	5 0.3%
週1回	5 0.7%	5 0.5%	10 0.6%
月1～3回	52 7.0%	56 6.1%	108 6.5%
年に数回	368 49.6%	353 38.6%	721 43.5%
参加して いない	273 36.8%	401 43.8%	674 40.7%
無回答	38 5.1%	95 10.4%	133 8.0%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(6) 学習・教養サークル

【図 2-88】学習・教養サークル参加頻度

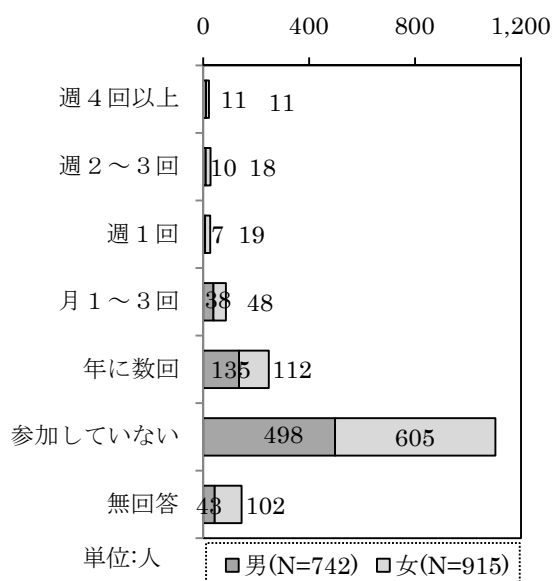


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	1 0.1%	2 0.2%	3 0.2%
週2～3回	1 0.1%	8 0.9%	9 0.5%
週1回	9 1.2%	23 2.5%	32 1.9%
月1～3回	16 2.2%	54 5.9%	70 4.2%
年に数回	63 8.5%	57 6.2%	120 7.2%
参加していない	604 81.4%	660 72.1%	1,264 76.3%
無回答	48 6.5%	111 12.1%	159 9.6%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(7) その他の団体や会

【図 2-89】その他の団体・会参加頻度



単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	11 1.5%	11 1.2%	22 1.3%
週2～3回	10 1.3%	18 2.0%	28 1.7%
週1回	7 0.9%	19 2.1%	26 1.6%
月1～3回	38 5.1%	48 5.2%	86 5.2%
年に数回	135 18.2%	112 12.2%	247 14.9%
参加していない	498 67.1%	605 66.1%	1,103 66.6%
無回答	43 5.8%	102 11.1%	145 8.8%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

Q12 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか （〇は1つだけ）

（１）見守りが必要な高齢者を支援する活動

【図 2-90】 高齢者見守り支援活動参加頻度

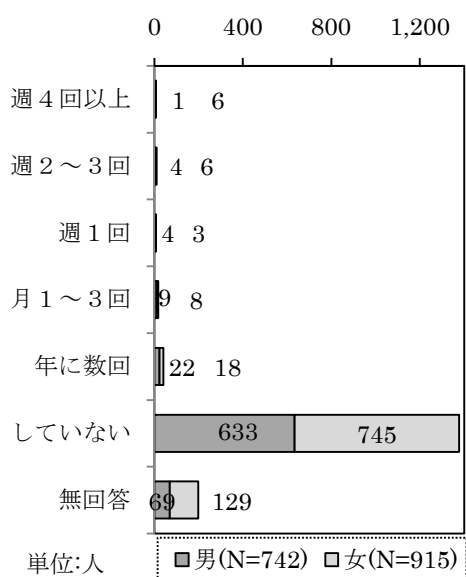


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	4 0.5%	9 1.0%	13 0.8%
週2～3回	5 0.7%	9 1.0%	14 0.8%
週1回	2 0.3%	5 0.5%	7 0.4%
月1～3回	18 2.4%	20 2.2%	38 2.3%
年に数回	25 3.4%	24 2.6%	49 3.0%
していない	619 83.4%	725 79.2%	1,344 81.1%
無回答	69 9.3%	123 13.4%	192 11.6%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

（２）介護が必要な高齢者を支援する活動

【図 2-91】 高齢者介護支援活動参加頻度



単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	1 0.1%	6 0.7%	7 0.4%
週2～3回	4 0.5%	6 0.7%	10 0.6%
週1回	4 0.5%	3 0.3%	7 0.4%
月1～3回	9 1.2%	8 0.9%	17 1.0%
年に数回	22 3.0%	18 2.0%	40 2.4%
していない	633 85.3%	745 81.4%	1,378 83.2%
無回答	69 9.3%	129 14.1%	198 11.9%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(3) 子どもを育てている親を支援する活動

【図 2-92】子育て中の親支援活動参加頻度

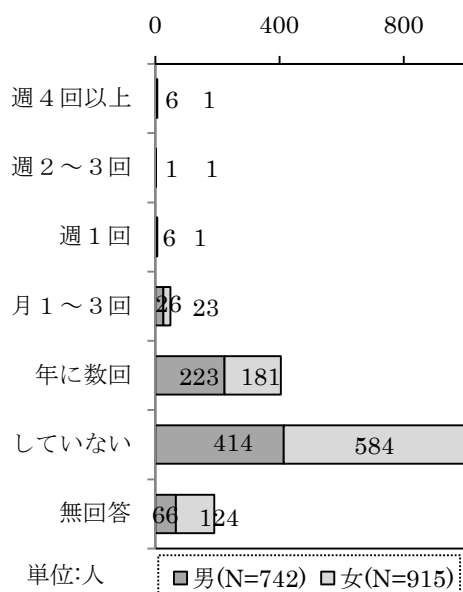


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	5 0.7%	8 0.9%	13 0.8%
週2～3回	9 1.2%	3 0.3%	12 0.7%
週1回	2 0.3%	4 0.4%	6 0.4%
月1～3回	5 0.7%	14 1.5%	19 1.1%
年に数回	26 3.5%	20 2.2%	46 2.8%
していない	626 84.4%	738 80.7%	1,364 82.3%
無回答	69 9.3%	128 14.0%	197 11.9%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(4) 地域の生活環境の改善（美化）活動

【図 2-93】地域環境改善（美化）活動参加頻度

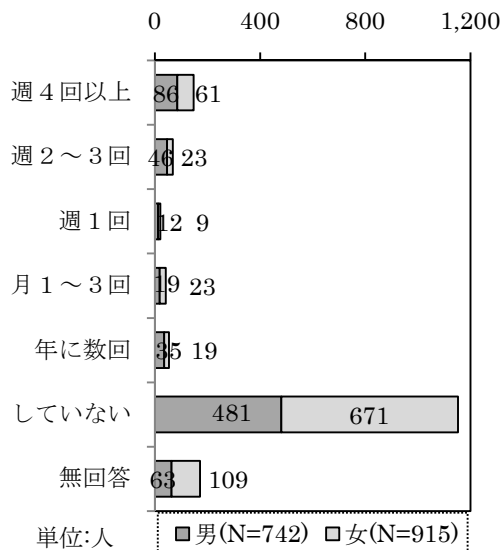


単位: 人

	男	女	合計
週4回以上	6 0.8%	1 0.1%	7 0.4%
週2～3回	1 0.1%	1 0.1%	2 0.1%
週1回	6 0.8%	1 0.1%	7 0.4%
月1～3回	26 3.5%	23 2.5%	49 3.0%
年に数回	223 30.1%	181 19.8%	404 24.4%
していない	414 55.8%	584 63.8%	998 60.2%
無回答	66 8.9%	124 13.6%	190 11.5%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

(5) 収入のある仕事

【図 2-94】収入のある仕事に従事する頻度



単位: 人

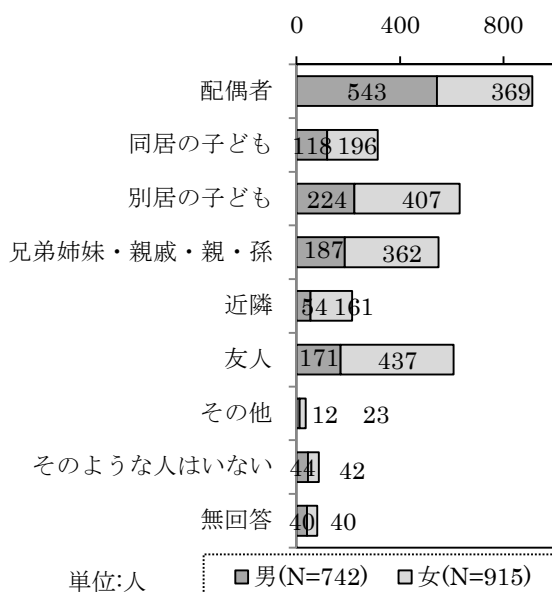
	男	女	合計
週4回以上	86 11.6%	61 6.7%	147 8.9%
週2～3回	46 6.2%	23 2.5%	69 4.2%
週1回	12 1.6%	9 1.0%	21 1.3%
月1～3回	19 2.6%	23 2.5%	42 2.5%
年に数回	35 4.7%	19 2.1%	54 3.3%
していない	481 64.8%	671 73.3%	1,152 69.5%
無回答	63 8.5%	109 11.9%	172 10.4%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

Q13 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

(複数回答)

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

【図 2-95】心配事・愚痴を聞いてくれる人



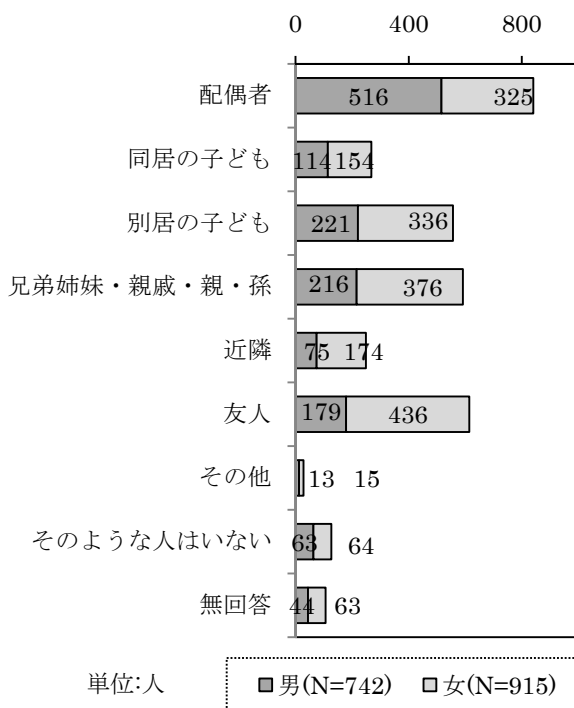
単位: 人

	男	女	合計
配偶者	543 73.2%	369 40.3%	912 55.0%
同居の子ども	118 15.9%	196 21.4%	314 18.9%
別居の子ども	224 30.2%	407 44.5%	631 38.1%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	187 25.2%	362 39.6%	549 33.1%
近隣	54 7.3%	161 17.6%	215 13.0%
友人	171 23.0%	437 47.8%	608 36.7%
その他	12 1.6%	23 2.5%	35 2.1%
そのような人はいない	44 5.9%	42 4.6%	86 5.2%
無回答	40 5.4%	40 4.4%	80 4.8%

(2) あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人

単位: 人

【図 2-96】 心配事・愚痴を聞いてあげる人

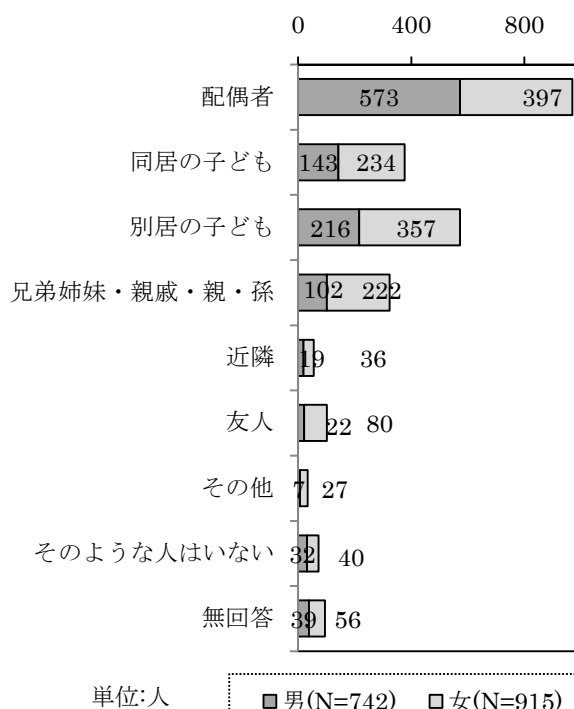


	男	女	合計
配偶者	516 69.5%	325 35.5%	841 50.8%
同居の子ども	114 15.4%	154 16.8%	268 16.2%
別居の子ども	221 29.8%	336 36.7%	557 33.6%
兄弟姉妹・ 親戚・親・孫	216 29.1%	376 41.1%	592 35.7%
近隣	75 10.1%	174 19.0%	249 15.0%
友人	179 24.1%	436 47.7%	615 37.1%
その他	13 1.8%	15 1.6%	28 1.7%
そのような人は いない	63 8.5%	64 7.0%	127 7.7%
無回答	44 5.9%	63 6.9%	107 6.5%

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

単位: 人

【図 2-97】 看病や世話をしてくれる人

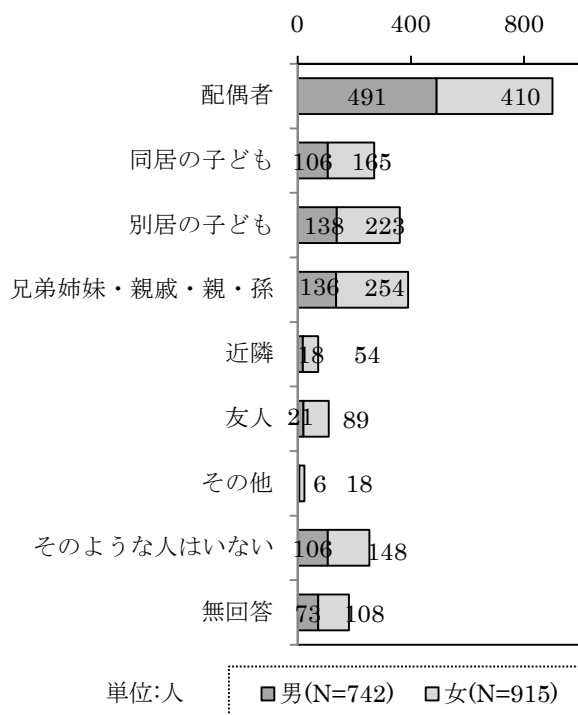


	男	女	合計
配偶者	573 77.2%	397 43.4%	970 58.5%
同居の子ども	143 19.3%	234 25.6%	377 22.8%
別居の子ども	216 29.1%	357 39.0%	573 34.6%
兄弟姉妹・ 親戚・親・孫	102 13.7%	222 24.3%	324 19.6%
近隣	19 2.6%	36 3.9%	55 3.3%
友人	22 3.0%	80 8.7%	102 6.2%
その他	7 0.9%	27 3.0%	34 2.1%
そのような人は いない	32 4.3%	40 4.4%	72 4.3%
無回答	39 5.3%	56 6.1%	95 5.7%

(4) 看病や世話をしあける人

単位：人

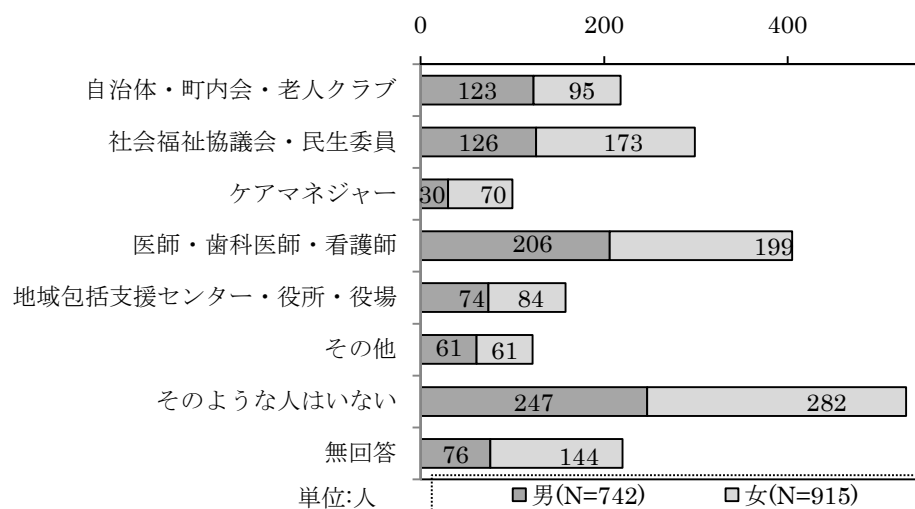
【図 2-98】 看病や世話をしあける人



	男	女	合計
配偶者	491 66.2%	410 44.8%	901 54.4%
同居の子ども	106 14.3%	165 18.0%	271 16.4%
別居の子ども	138 18.6%	223 24.4%	361 21.8%
兄弟姉妹・ 親戚・親・孫	136 18.3%	254 27.8%	390 23.5%
近隣	18 2.4%	54 5.9%	72 4.3%
友人	21 2.8%	89 9.7%	110 6.6%
その他	6 0.8%	18 2.0%	24 1.4%
そのような人は いない	106 14.3%	148 16.2%	254 15.3%
無回答	73 9.8%	108 11.8%	181 10.9%

Q14 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（複数回答）

【図 2-99】 相談相手（家族・友人・知人以外）



【表】相談相手（家族・友人・知人以外）

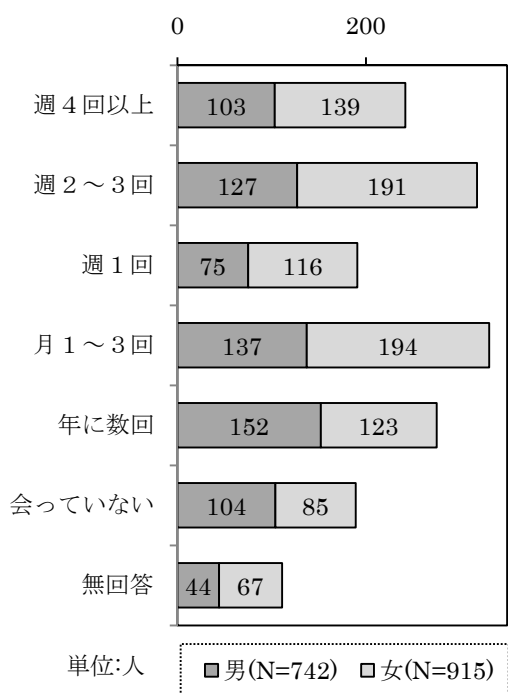
単位：人

	男	女	計
自治体・町内会・老人クラブ	123 16.6%	95 10.4%	218 13.2%
社会福祉協議会・民生委員	126 17.0%	173 18.9%	299 18.0%
ケアマネジャー	30 4.0%	70 7.7%	100 6.0%
医師・歯科医師・看護師	206 27.8%	199 21.7%	405 24.4%
地域包括支援センター・役所・役場	74 10.0%	84 9.2%	158 9.5%
その他	61 8.2%	61 6.7%	122 7.4%
そのような人はいない	247 33.3%	282 30.8%	529 31.9%
無回答	76 10.2%	144 15.7%	220 13.3%

Q15 友人関係についておうかがいします

(1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（〇は1つだけ）

【図 2-100】友人・知人との面会頻度

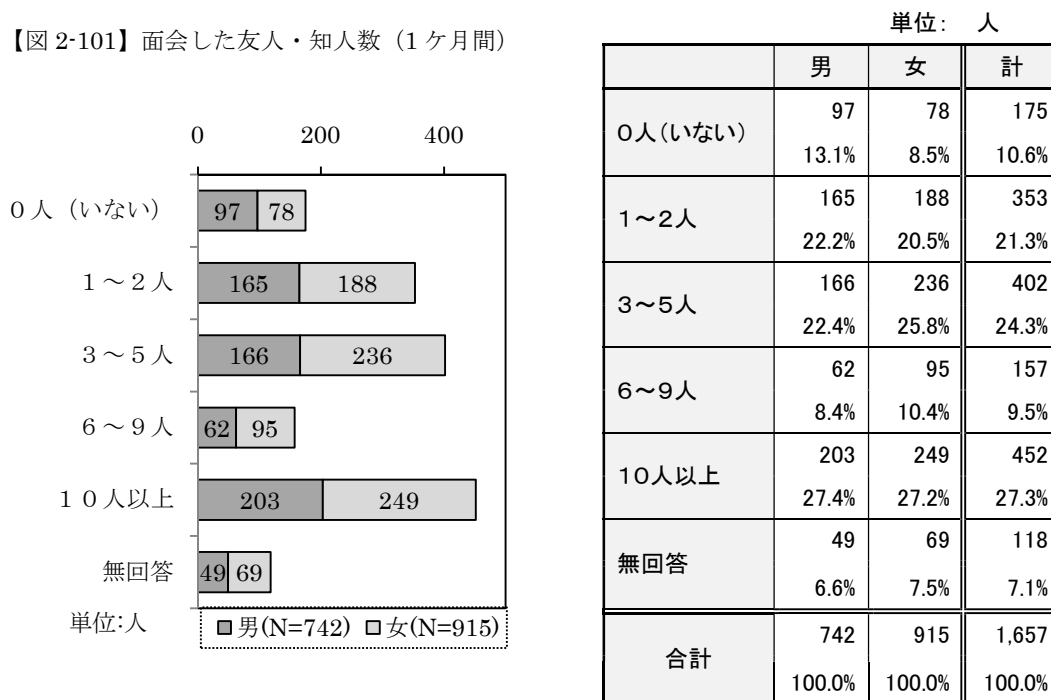


単位：人

	男	女	計
週4回以上	103 13.9%	139 15.2%	242 14.6%
週2～3回	127 17.1%	191 20.9%	318 19.2%
週1回	75 10.1%	116 12.7%	191 11.5%
月1～3回	137 18.5%	194 21.2%	331 20.0%
年に数回	152 20.5%	123 13.4%	275 16.6%
会っていない	104 14.0%	85 9.3%	189 11.4%
無回答	44 5.9%	67 7.3%	111 6.7%
合計	742 100.0%	915 100.0%	1,657 100.0%

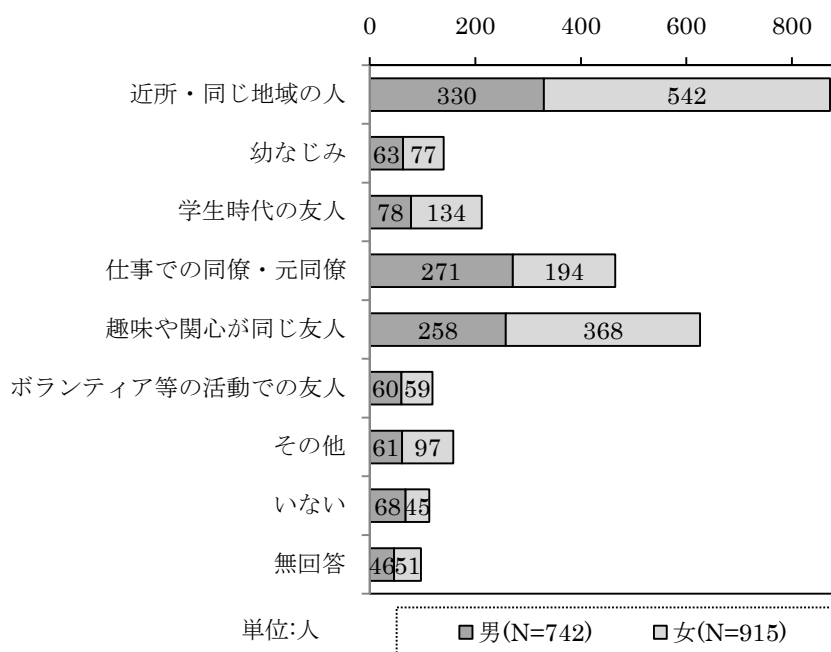
(2) この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか (〇は1つだけ)

【図 2-101】面会した友人・知人数 (1ヶ月間)



(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (複数回答)

【図 2-102】よく会う友人・知人



【表】よく会う友人・知人

単位： 人

	男	女	計
近所・同じ地域の人	330 44.5%	542 59.2%	872 52.6%
幼なじみ	63 8.5%	77 8.4%	140 8.4%
学生時代の友人	78 10.5%	134 14.6%	212 12.8%
仕事での同僚・元同僚	271 36.5%	194 21.2%	465 28.1%
趣味や関心が同じ友人	258 34.8%	368 40.2%	626 37.8%
ボランティア等の活動での友人	60 8.1%	59 6.4%	119 7.2%
その他	61 8.2%	97 10.6%	158 9.5%
いない	68 9.2%	45 4.9%	113 6.8%
無回答	46 6.2%	51 5.6%	97 5.9%

問 8 健康について

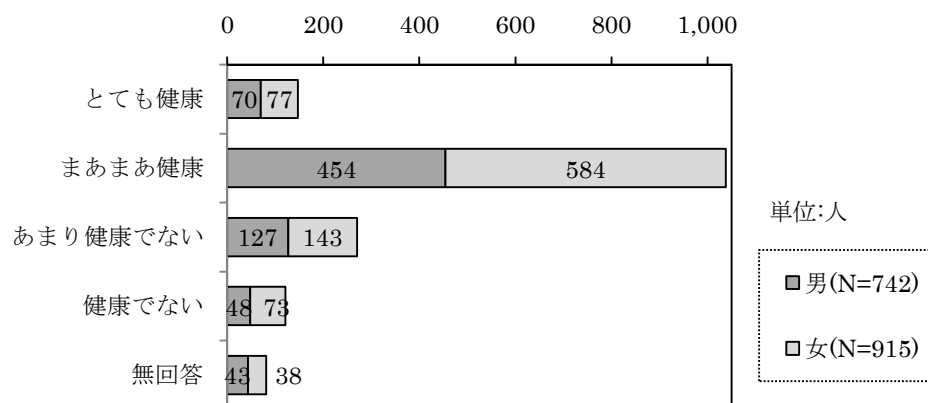
Q1 普段、ご自分で健康だと思いますか (○は1つだけ)

主観的な健康感については、「とても健康」「まあまあ健康」と肯定的な回答をした人は、男性 70.6% 女性 72.2%となっている。

単位:人

	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	合計
男	70 9.4%	454 61.2%	127 17.1%	48 6.5%	43 5.8%	742 100.0%
女	77 8.4%	584 63.8%	143 15.6%	73 8.0%	38 4.2%	915 100.0%
合計	147 8.9%	1,038 62.6%	270 16.3%	121 0.0%	81 4.9%	1,657 100.0%

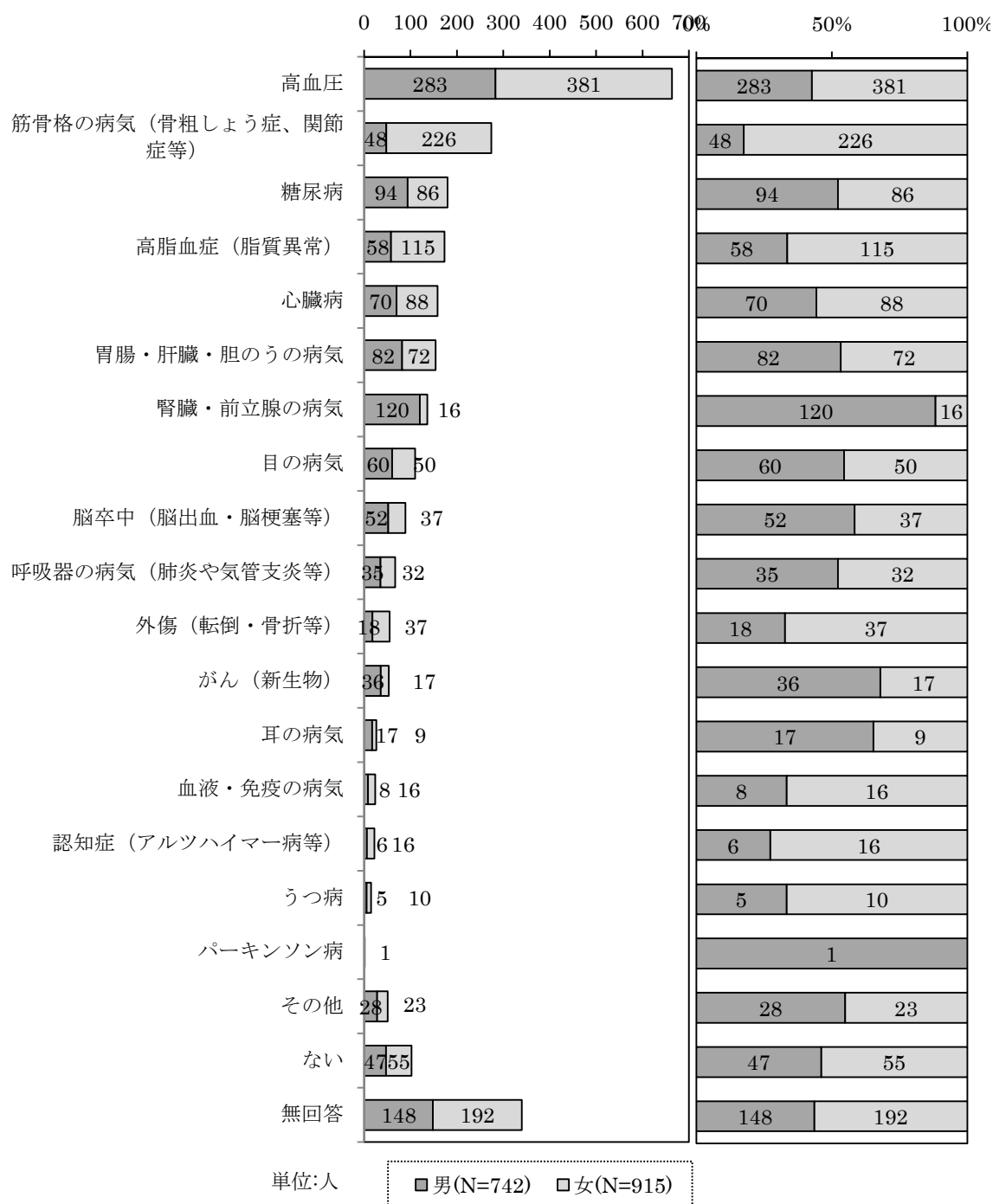
【図 2-103】主観的健康感



Q2 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか （複数回答）

治療中や後遺症のある病気については、もっとも多いのは男女共通で「高血圧」となっており、割合はそれぞれ 38.1%、41.6%である。次に多いのは、男性では「腎臓・前立腺の病気」(16.2%)、女性では「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」(24.7%)となっている。

【図 2-104】治療中または後遺症のある病気



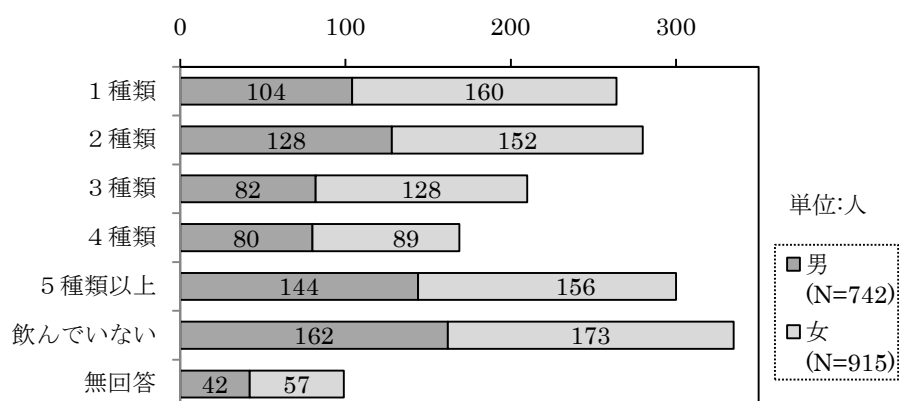
【表】治療中または後遺症のある病気

単位：人

	男	女	合計		男	女	合計
高血圧	283 38.1%	381 41.6%	664 40.1%	がん(新生物)	36 4.9%	17 1.9%	53 3.2%
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	52 7.0%	37 4.0%	89 5.4%	血液・免疫の病気	8 1.1%	16 1.7%	24 1.4%
心臓病	70 9.4%	88 9.6%	158 9.5%	うつ病	5 0.7%	10 1.1%	15 0.9%
糖尿病	94 12.7%	86 9.4%	180 10.9%	認知症(アルツハイマー病等)	6 0.8%	16 1.7%	22 1.3%
高脂血症(脂質異常)	58 7.8%	115 12.6%	173 10.4%	パーキンソン病	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	35 4.7%	32 3.5%	67 4.0%	目の病気	60 8.1%	50 5.5%	110 6.6%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	82 11.1%	72 7.9%	154 9.3%	耳の病気	17 2.3%	9 1.0%	26 1.6%
腎臓・前立腺の病気	120 16.2%	16 1.7%	136 8.2%	その他	28 3.8%	23 2.5%	51 3.1%
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	48 6.5%	226 24.7%	274 16.5%	ない	47 6.3%	55 6.0%	102 6.2%
外傷(転倒・骨折等)	18 2.4%	37 4.0%	55 3.3%	無回答	148 19.9%	192 21.0%	340 20.5%

Q3 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか (〇はひとつだけ)

【図 2-105】服薬中の薬の種類



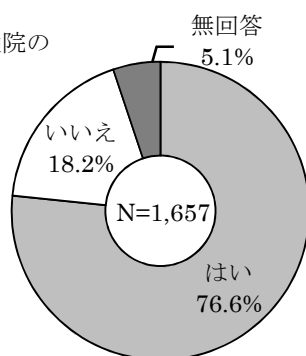
【表】服薬中の薬の種類

単位：人

	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類 以上	飲んで いない	無回答	合計
男	104 14.0%	128 17.3%	82 11.1%	80 10.8%	144 19.4%	162 21.8%	42 5.7%	742 100.0%
女	160 17.5%	152 16.6%	128 14.0%	89 9.7%	156 17.0%	173 18.9%	57 6.2%	915 100.0%
合計	264 15.9%	280 16.9%	210 12.7%	169 10.2%	300 18.1%	335 20.2%	99 6.0%	1,657 100.0%

Q4 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか （〇はひとつだけ）

【図 2-106】

病院・医院への通院の
有無

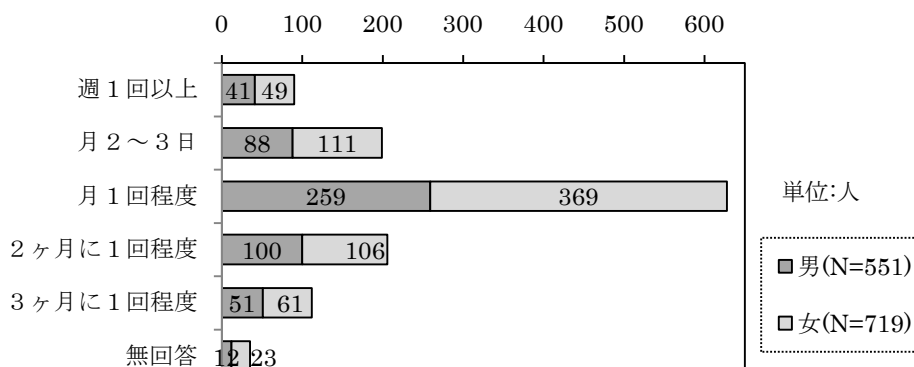
単位：人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	551 74.3%	152 20.5%	39 5.3%	742 100.0%
女	719 78.6%	150 16.4%	46 5.0%	915 100.0%
合計	1,270 76.6%	302 18.2%	85 5.1%	1,657 100.0%

Q4-1 その頻度は次のどれですか

（Q4で「はい」（通院している）と答えた人のみ 〇は1つだけ）

【図 2-107】通院頻度



単位：人

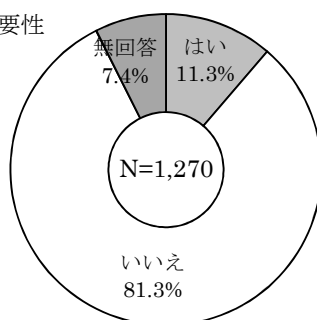
	週1回 以上	月2 ～3日	月1回 程度	2ヶ月に 1回程度	3ヶ月に 1回程度	無回答	合計
男	41 7.4%	88 16.0%	259 47.0%	100 18.1%	51 9.3%	12 2.2%	551 100.0%
女	49 6.8%	111 15.4%	369 51.3%	106 14.7%	61 8.5%	23 3.2%	719 100.0%
合計	90 7.1%	199 15.7%	628 49.4%	206 16.2%	112 8.8%	35 2.8%	1,270 100.0%

Q4-2 通院に介助が必要ですか

(Q4で「はい」(通院している)と答えた人のみ ○は1つだけ)

【図 2-108】

通院時の介助の必要性



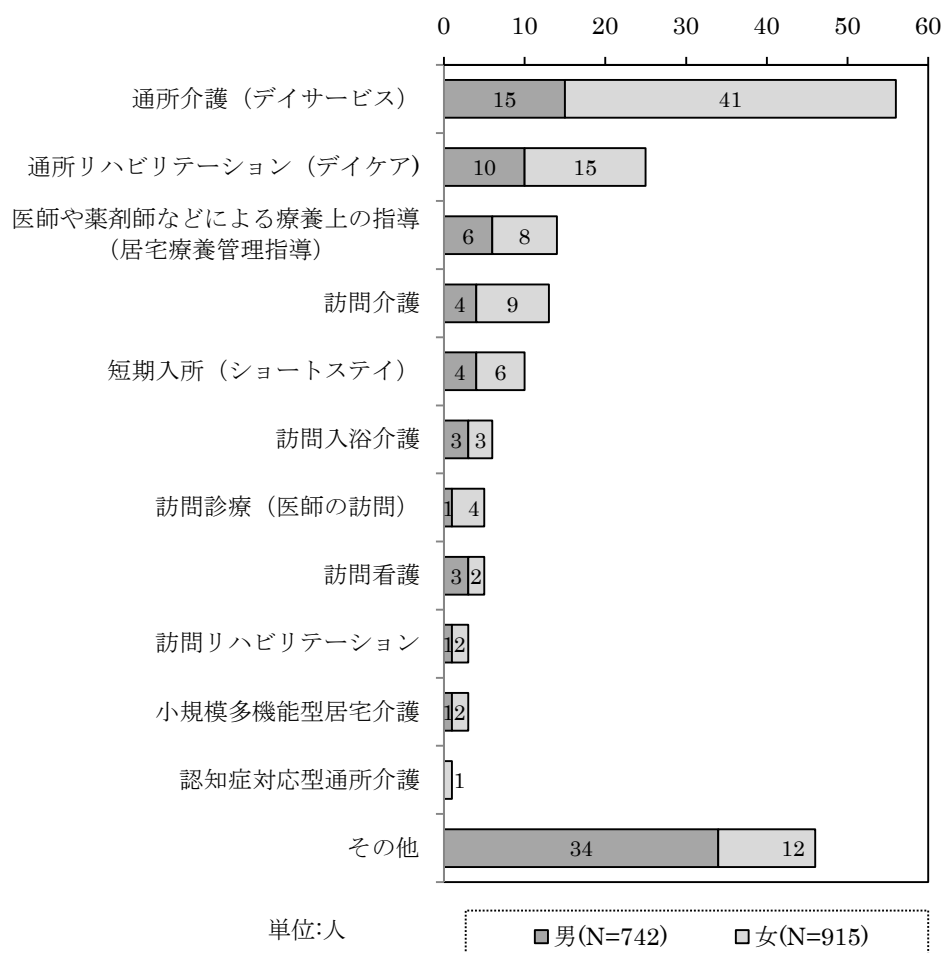
単位:人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	53 9.6%	460 83.5%	38 6.9%	551 100.0%
女	90 12.5%	573 79.7%	56 7.8%	719 100.0%
合計	143 11.3%	1,033 81.3%	94 7.4%	1,270 100.0%

Q5 以下の在宅サービスを利用していますか (複数回答)

利用中の在宅サービスについては、もっとも多いのは「通所介護(デイサービス)」(3.4%)、次に多いのは、「通所リハビリテーション(デイケア)」(1.5%)となっている。

【図 2-109】利用している在宅サービス



【表】利用している在宅サービス

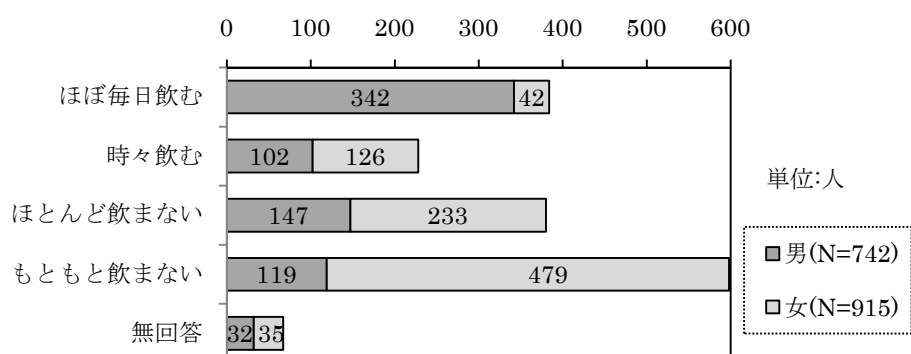
単位：人

	男	女	合計		男	女	合計
訪問診療 (医師の訪問)	1 0.1%	4 0.4%	5 0.3%	通所リハビリテーション (デイケア)	10 1.3%	15 1.6%	25 1.5%
訪問介護	4 0.5%	9 1.0%	13 0.8%	小規模多機能型居宅介護	1 0.1%	2 0.2%	3 0.2%
夜間対応型 訪問介護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	短期入所(ショートステイ)	4 0.5%	6 0.7%	10 0.6%
訪問入浴介護	3 0.4%	3 0.3%	6 0.4%	医師や薬剤師などによる療養 上の指導(居宅療養管理指導)	6 0.8%	8 0.9%	14 0.8%
訪問看護	3 0.4%	2 0.2%	5 0.3%	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問リハビリ テーション	1 0.1%	2 0.2%	3 0.2%	複合型サービス	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
通所介護 (デイサービス)	15 2.0%	41 4.5%	56 3.4%	その他	34 4.6%	12 1.3%	46 2.8%
認知症対応型 通所介護	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%				

Q6 お酒は飲みますか (〇は1つだけ)

飲酒の習慣については、「ほぼ毎日飲む」「時々飲む」と回答した人は、男性 59.8%、女性 18.4%と、男性の方が女性の約3倍多い結果となっている。

【図 2-110】飲酒習慣

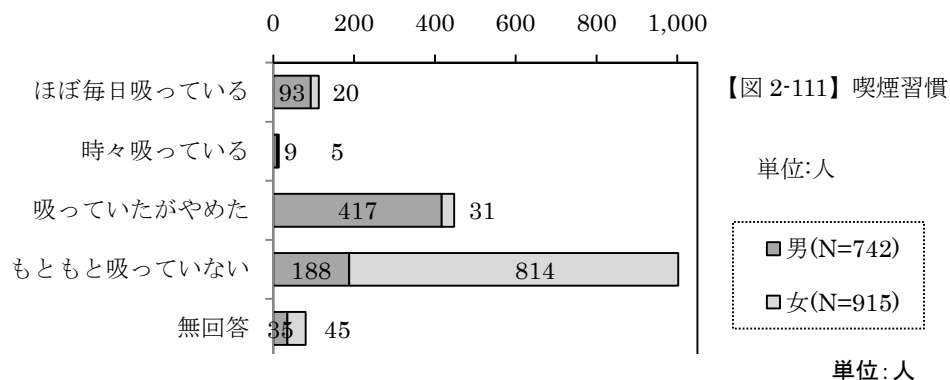


単位：人

	ほぼ毎日 飲む	時々飲む	ほとんど 飲まない	もともと 飲まない	無回答	合計
男	342 46.1%	102 13.7%	147 19.8%	119 16.0%	32 4.3%	742 100.0%
女	42 4.6%	126 13.8%	233 25.5%	479 52.3%	35 3.8%	915 100.0%
合計	384 23.2%	228 13.8%	380 22.9%	598 36.1%	67 4.0%	1,657 100.0%

Q7 タバコは吸っていますか (〇は1つだけ)

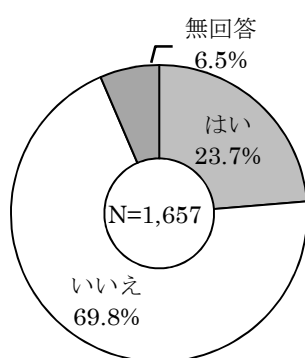
喫煙の習慣については、「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」と回答した人は、男性 13.7%、女性 2.7%と、男性の方が女性の約 5 倍多い結果となっている。



	ほぼ毎日 吸っている	時々吸って いる	吸っていた がやめた	もともと吸 っていない	無回答	合計
男	93 12.5%	9 1.2%	417 56.2%	188 25.3%	35 4.7%	742 100.0%
女	20 2.2%	5 0.5%	31 3.4%	814 89.0%	45 4.9%	915 100.0%
合計	113 6.8%	14 0.8%	448 27.0%	1,002 60.5%	80 4.8%	1,657 100.0%

Q8 (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない (〇は1つだけ)

【図 2-112】
生活の充実感

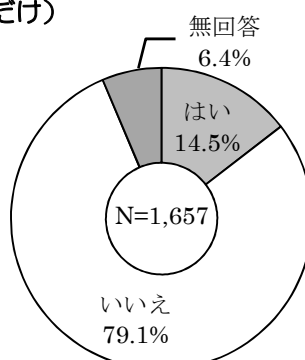


単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	178 24.0%	519 69.9%	45 6.1%	742 100.0%
女	215 23.5%	638 69.7%	62 6.8%	915 100.0%
合計	393 23.7%	1,157 69.8%	107 6.5%	1,657 100.0%

Q9 (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった (〇は1つだけ)

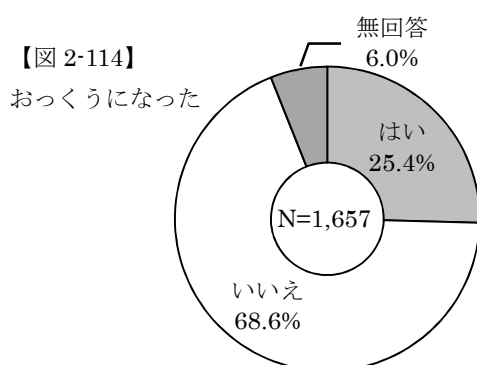
【図 2-113】
楽しめなく
なった



単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	103 13.9%	592 79.8%	47 6.3%	742 100.0%
女	138 15.1%	718 78.5%	59 6.4%	915 100.0%
合計	241 14.5%	1,310 79.1%	106 6.4%	1,657 100.0%

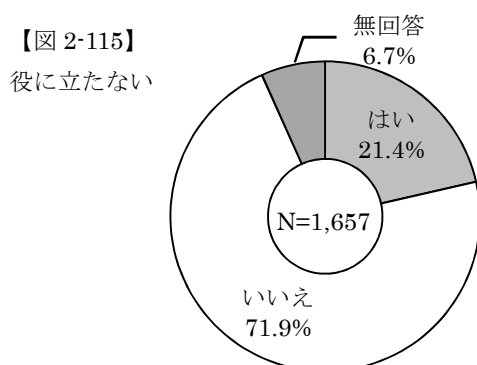
Q10 (ここ2週間)以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる (〇は1つだけ)



単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	162 21.8%	533 71.8%	47 6.3%	742 100.0%
女	259 28.3%	603 65.9%	53 5.8%	915 100.0%
合計	421 25.4%	1,136 68.6%	100 6.0%	1,657 100.0%

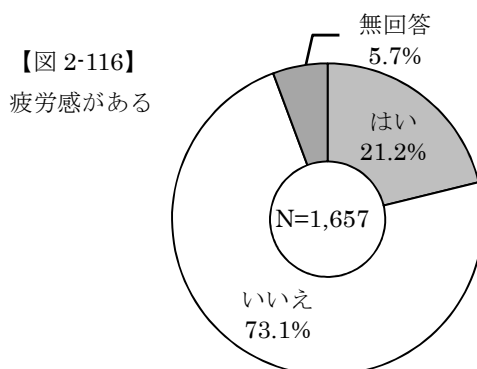
Q11 (ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない (〇は1つだけ)



単位: 人

	はい	いいえ	無回答	合計
男	170 22.9%	523 70.5%	49 6.6%	742 100.0%
女	185 20.2%	668 73.0%	62 6.8%	915 100.0%
合計	355 21.4%	1,191 71.9%	111 6.7%	1,657 100.0%

Q12 (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする (〇は1つだけ)



単位: 人

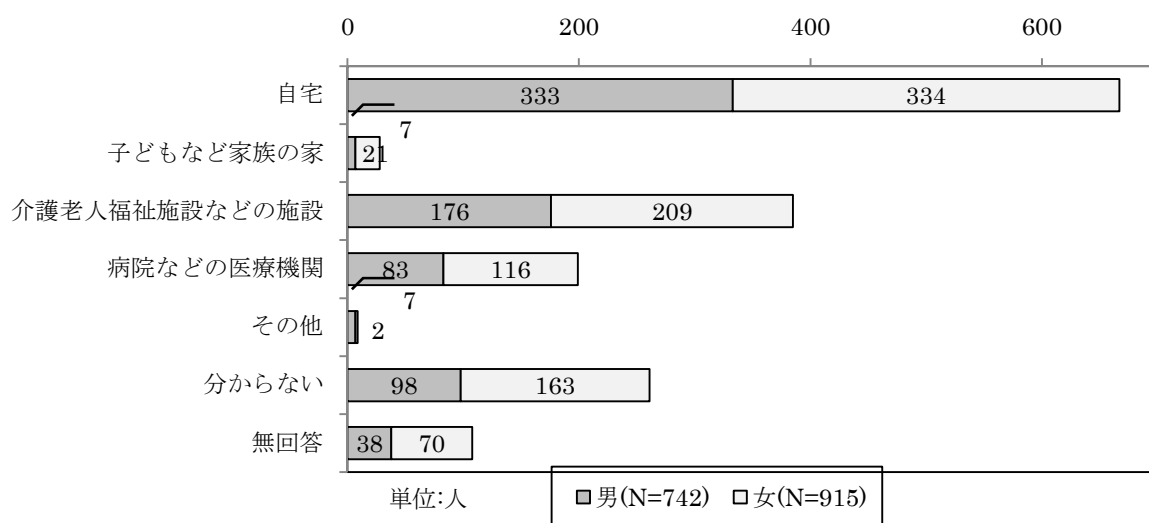
	はい	いいえ	無回答	合計
男	140 18.9%	562 75.7%	40 5.4%	742 100.0%
女	211 23.1%	650 71.0%	54 5.9%	915 100.0%
合計	351 21.2%	1,212 73.1%	94 5.7%	1,657 100.0%

問9 その他

Q1-1 もし、あなたが日常生活を送る上で常時介護が必要になった場合（または現在必要としている場合）どこで介護を受けたいですか（受けていますか）（〇は1つだけ）

介護を受けたい場所について全体では、「自宅」と回答した人が40.3%と最も多く、次に「介護老人福祉施設などの施設」23.2%の順となっている。順に男女の差はないが、自宅を希望する比率については、男性の方がポイントが高い。

【図 2-117】介護希望場所



単位:人

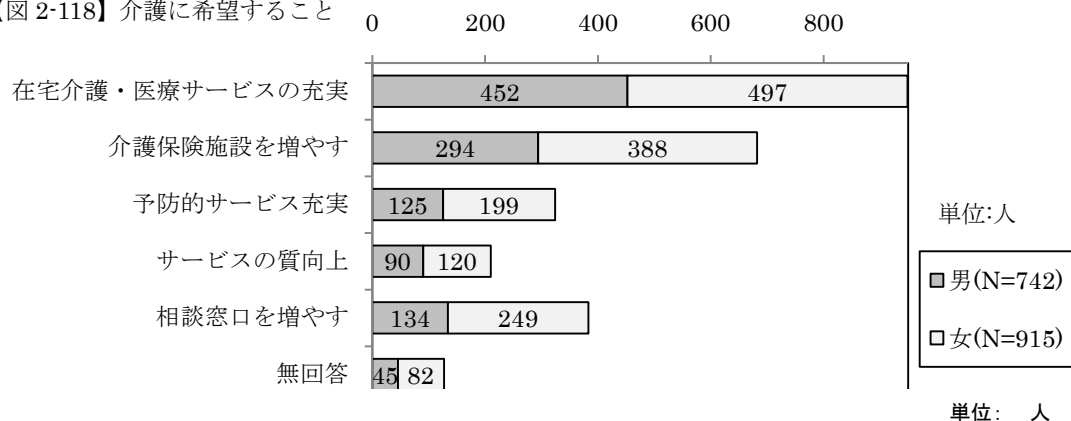
	自宅	子どもなど家族の家	介護老人福祉施設などの施設	病院などの医療機関	その他	分からない	無回答	合計
男	333 44.9%	7 0.9%	176 23.7%	83 11.2%	7 0.9%	98 13.2%	38 5.1%	742 100.0%
女	334 36.5%	21 2.3%	209 22.8%	116 12.7%	2 0.2%	163 17.8%	70 7.7%	915 100.0%
合計	667 40.3%	28 1.7%	385 23.2%	199 12.0%	9 0.5%	261 15.8%	108 6.5%	1,657 100.0%

Q1-2 もし、あなたが常時介護が必要になった場合（または現在必要としている場合）どのようなことを希望しますか（複数回答）

介護において希望することについて全体では、「在宅介護・医療サービスの充実」と回答した人が57.3%と最も多く、次に「介護保険施設を増やす」41.2%の順となっている。

男性の方が、自宅介護を希望する率が高いため、「在宅介護・医療サービスの充実」を希望する割合についても女性より多くなっている。

【図 2-118】 介護に希望すること

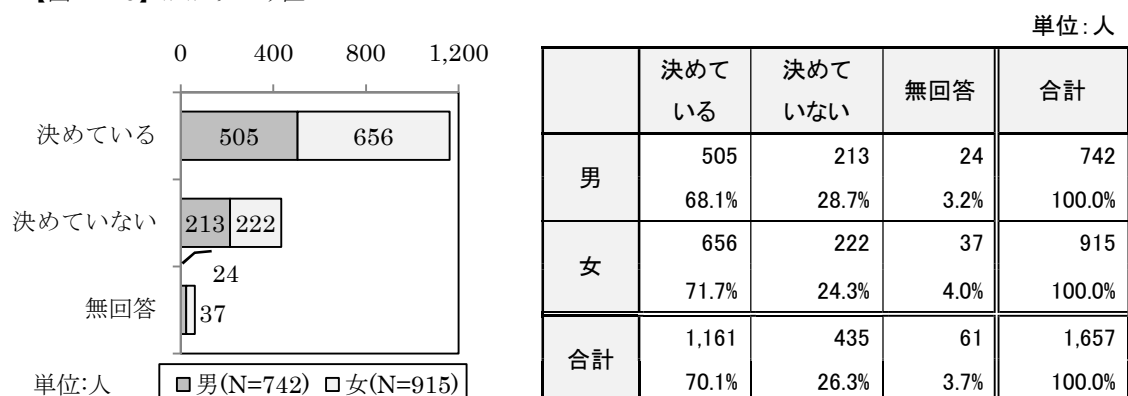


	在宅介護・医療サービスの充実	介護保険施設を増やす	予防的サービス充実	サービスの質向上	相談窓口を増やす	無回答	回答者数
男	452 60.9%	294 39.6%	125 16.8%	90 12.1%	134 18.1%	45 6.1%	742 100.0%
女	497 54.3%	388 42.4%	199 21.7%	120 13.1%	249 27.2%	82 9.0%	915 100.0%
合計	949 57.3%	682 41.2%	324 19.6%	210 12.7%	383 23.1%	127 7.7%	1,657 100.0%

Q2-1 あなたは、自宅近くで診療や健康相談をする「かかりつけ医」を決めていますか（〇は1つだけ）

「かかりつけ医」について全体では、「決めている」と回答した人が70.1%。「決めていない」と回答した人は26.3%となっている。

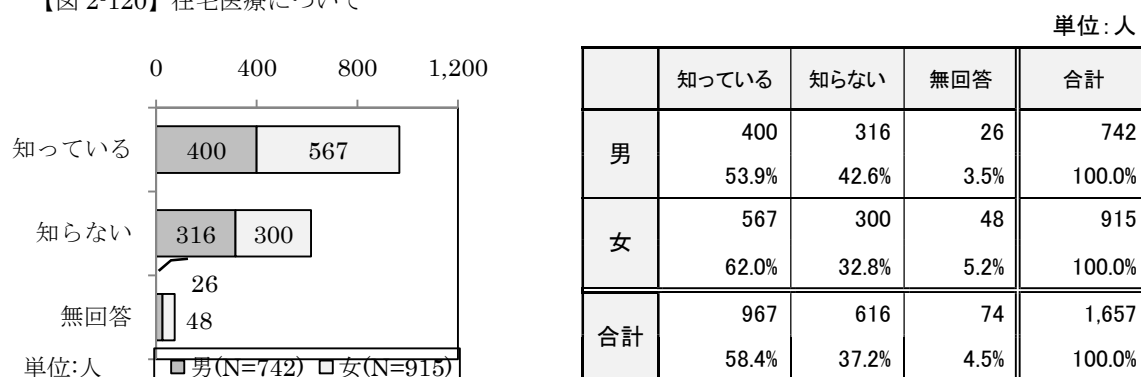
【図 2-119】 かかりつけ医



Q2-2 通院できなくなった場合などに、医師や看護師等の訪問を受けながら自宅で治療・療養する「在宅医療（訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療など）」という方法をご存じですか（〇は1つだけ）

「在宅医療」について全体では、「知っている」と回答した人が 58.4%。「知らない」と回答した人は 37.2%となっている。

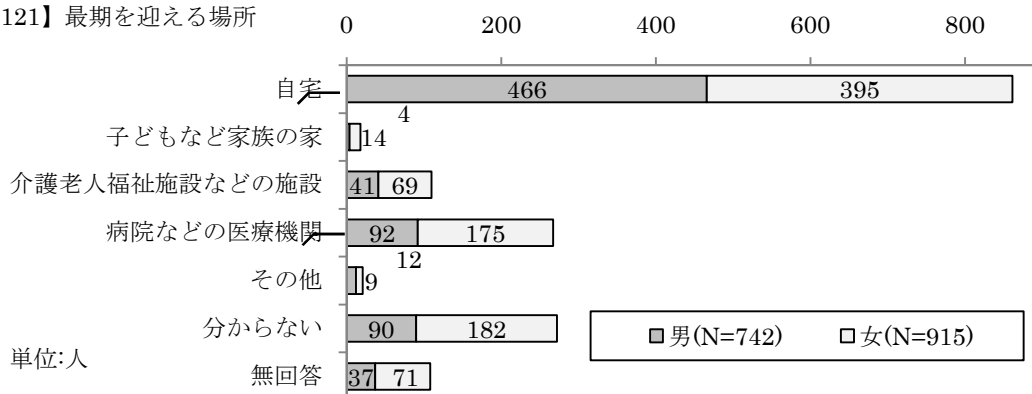
【図 2-120】在宅医療について



Q2-3 あなたは、どこで最期を迎えたいと考えていますか（〇は1つだけ）

最期を迎える場所について全体では、「自宅」と回答した人が 52.0%。次に「分からない」16.4%「病院などの医療機関」16.1%の順となっている。男性は、自宅介護を希望する率が高いため、最後の場所も「自宅」を希望する人の割合が女性より約 20 ポイント高くなっている。

【図 2-121】最期を迎える場所

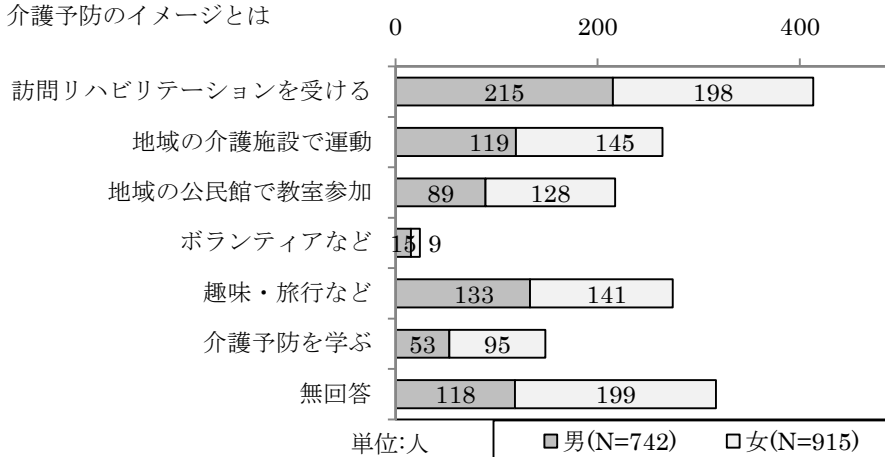


	自宅	子どもなど家族の家	介護老人福祉施設などの施設	病院などの医療機関	その他	分からない	無回答	合計
男	466 62.8%	4 0.5%	41 5.5%	92 12.4%	12 1.6%	90 12.1%	37 5.0%	742 100.0%
女	395 43.2%	14 1.5%	69 7.5%	175 19.1%	9 1.0%	182 19.9%	71 7.8%	915 100.0%
合計	861 52.0%	18 1.1%	110 6.6%	267 16.1%	21 1.3%	272 16.4%	108 6.5%	1,657 100.0%

**Q3-1 「介護予防」とは、高齢になった時「介護を必要とする状態を防ぐ」や「介護が必要でもできるだけ改善していく」ことをいいますが、あなたの望む「介護予防」のイメージにより近いものは何ですか
(〇は1つだけ)**

「介護予防」のイメージについて全体では、「自宅で訪問リハビリテーションを受ける」と回答した人が 24.9%、次に「趣味や興味のあることを学んだり、旅行などを企画・参加する」16.5%となっている。男性は、自宅介護を希望する率が高いため、「自宅で訪問リハビリテーション」を希望する人の割合が女性より高くなっている。

【図 2-122】介護予防のイメージとは



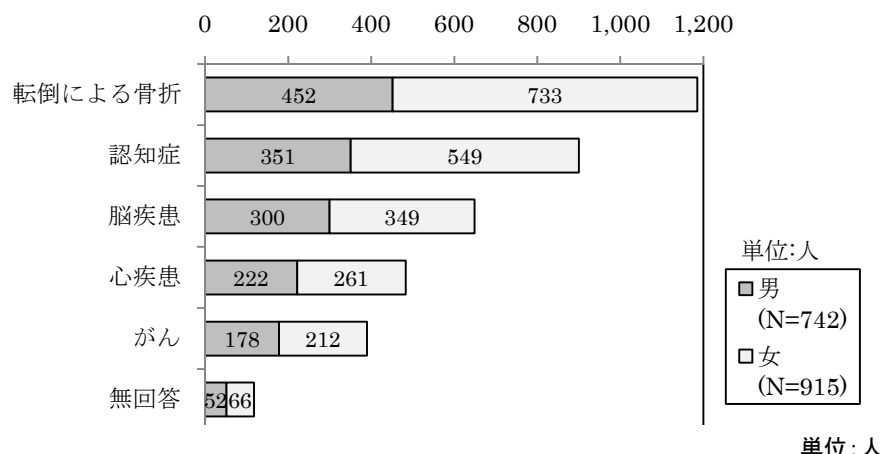
単位: 人

	訪問リハビリテーションを受ける	地域の介護施設で運動	地域の公民館で教室参加	ボランティアなど	趣味・旅行など	介護予防を学ぶ	無回答	合計
男	215 29.0%	119 16.0%	89 12.0%	15 2.0%	133 17.9%	53 7.1%	118 15.9%	742 100.0%
女	198 21.6%	145 15.8%	128 14.0%	9 1.0%	141 15.4%	95 10.4%	199 21.7%	915 100.0%
合計	413 24.9%	264 15.9%	217 13.1%	24 1.4%	274 16.5%	148 8.9%	317 19.1%	1,657 100.0%

Q3-2 介護が必要な状態にならないために、あなた自身どのようなことを予防したいと考えますか（複数回答）

介護予防について全体では、「転倒の防止や転倒による骨折の予防」と回答した人が71.5%、次に「認知症の予防」54.3%となっている。男女とも順位は同じであるが、「転倒の防止や転倒による骨折の予防」「認知症の予防」については平均寿命の長い女性の方がポイントが高い結果となった。

【図 2-123】介護状態を避けるため予防したいこと



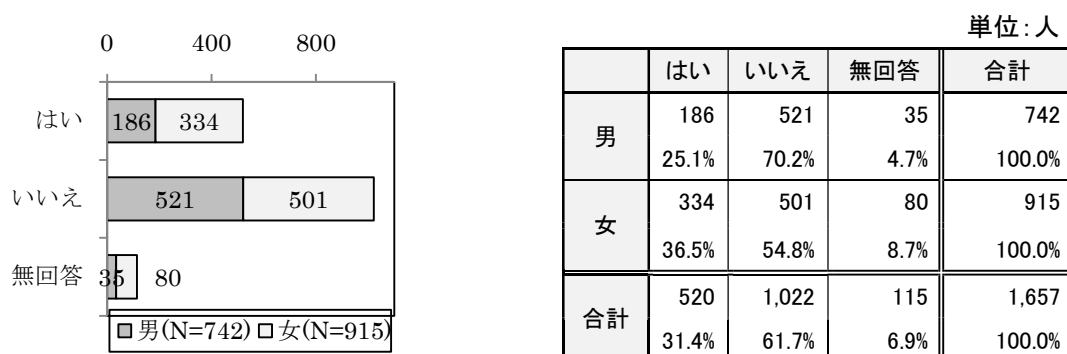
	転倒による骨折	認知症	脳疾患	心疾患	がん	無回答	回答者数
男	452 60.9%	351 47.3%	300 40.4%	222 29.9%	178 24.0%	52 7.0%	742 100.0%
女	733 80.1%	549 60.0%	349 38.1%	261 28.5%	212 23.2%	66 7.2%	915 100.0%
合計	1,185 71.5%	900 54.3%	649 39.2%	483 29.1%	390 23.5%	118 7.1%	1,657 100.0%

単位:人

Q3-3 認知症予防のために、あなたが行っていることはありますか（〇はひとつだけ）

認知症予防を行っているかどうかについて全体では、「いいえ」と回答した人が61.7%、「はい」31.4%となっており、「はい」と回答した人の率は、女性の方がポイントが高い結果となった。

【図 2-124】認知症予防策の有無



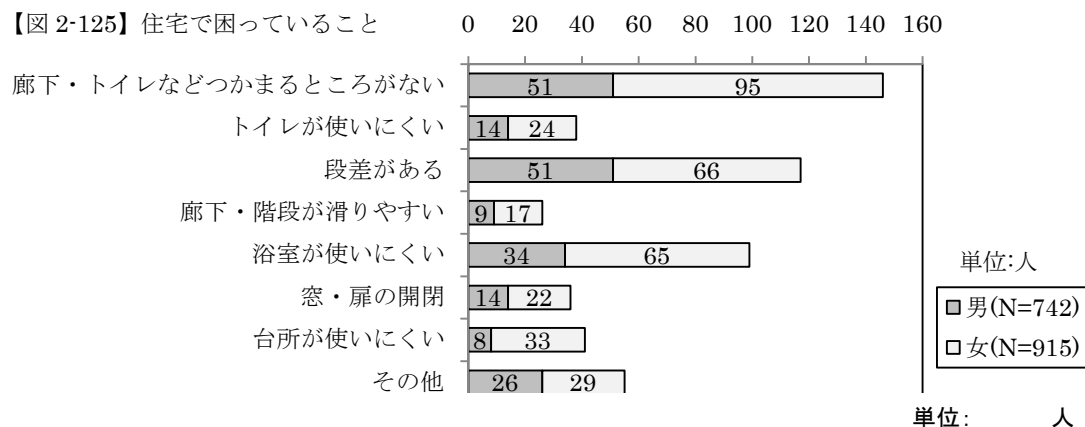
	はい	いいえ	無回答	合計
男	186 25.1%	521 70.2%	35 4.7%	742 100.0%
女	334 36.5%	501 54.8%	80 8.7%	915 100.0%
合計	520 31.4%	1,022 61.7%	115 6.9%	1,657 100.0%

Q4-1 住宅で困っていることは何ですか（複数回答）

68.3%の人が「困っていない」と回答した。

また、困っているとの回答の中で最も多かったのは「廊下やトレイ、浴室などに手すりなどつかまるところがない」8.8%、次に「住宅内に段差があり移動しにくい」7.1%「浴室が使いにくい」6.0%の順となっている。

【図 2-125】住宅で困っていること

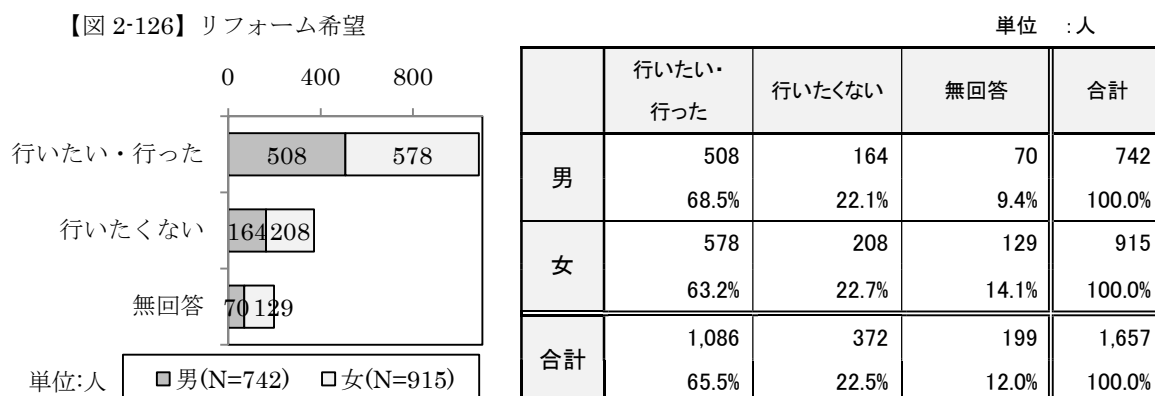


	回答者数	無回答	困っていない	その他	台所が使いにくい	窓・扉の開閉	浴室が使いにくい	廊下・階段が滑りやすい	段差がある	トイレが使いにくい	廊下・トイレなどつかまるところがない
男	742	59	538	26	8	14	34	9	51	14	51
	100.0%	8.0%	72.5%	3.5%	1.1%	1.9%	4.6%	1.2%	6.9%	1.9%	6.9%
女	915	100	593	29	33	22	65	17	66	24	95
	100.0%	10.9%	64.8%	3.2%	3.6%	2.4%	7.1%	1.9%	7.2%	2.6%	10.4%
合計	1,657	159	1,131	55	41	36	99	26	117	38	146
	100.0%	9.6%	68.3%	3.3%	2.5%	2.2%	6.0%	1.6%	7.1%	2.3%	8.8%

Q4-2 もし、あなた自身あるいは身内が介護を必要になった場合、介護のためのリフォーム（住宅改善）を行いたいですか、行いましたか（〇は1つだけ）

「行いたい・行った」と回答した人は、65.5%、「行いたくない」と回答した人は、22.5%となっている。

【図 2-126】リフォーム希望



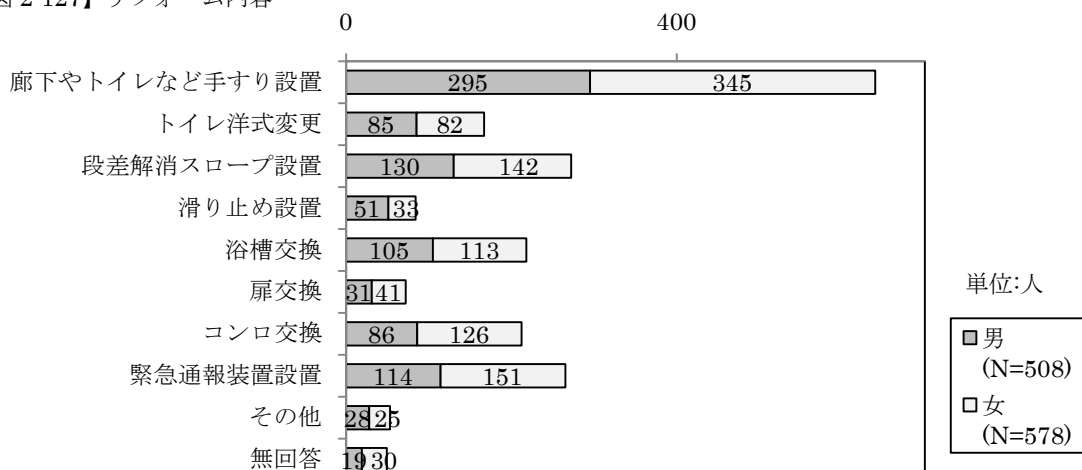
	行いたい・行った	行いたくない	無回答	合計
男	508	164	70	742
	68.5%	22.1%	9.4%	100.0%
女	578	208	129	915
	63.2%	22.7%	14.1%	100.0%
合計	1,086	372	199	1,657
	65.5%	22.5%	12.0%	100.0%

Q4-3 そのリフォーム（住宅改善）の内容は何ですか

（Q4-2で「行いたい・行った」と回答した人のみ 複数回答）

リフォームの内容については、「廊下やトイレ、浴室などに手すりを設置」が38.6%と最も多く、次に「住宅内の段差解消のためのスロープ設置」16.4%、「緊急通報装置を設置」16.0%の順となっている。

【図 2-127】リフォーム内容



単位：人

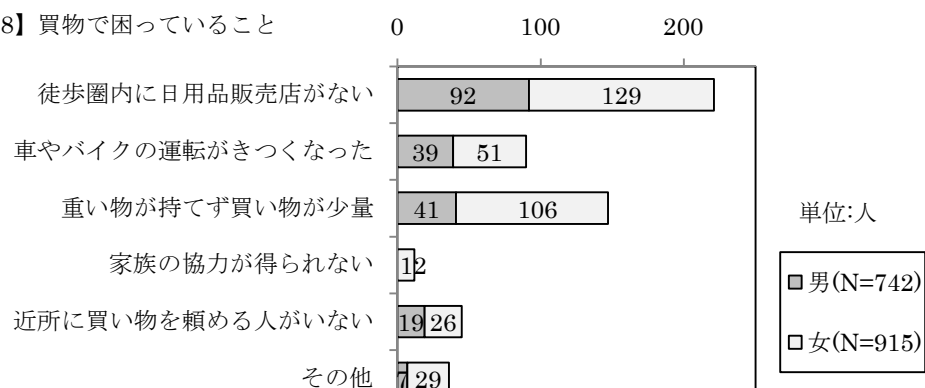
	手すり 設置	トイレ洋 式変更	スロープ 設置	滑り止め 設置	浴槽 交換	扉 交換	コンロ 交換	緊急通報 装置設置	その他	無回答	回答 者数
男	295 39.8%	85 11.5%	130 17.5%	51 6.9%	105 14.2%	31 4.2%	86 11.6%	114 15.4%	28 3.8%	19 2.6%	508 100.0%
女	345 37.7%	82 9.0%	142 15.5%	33 3.6%	113 12.3%	41 4.5%	126 13.8%	151 16.5%	25 2.7%	30 3.3%	578 100.0%
合計	640 38.6%	167 10.1%	272 16.4%	84 5.1%	218 13.2%	72 4.3%	212 12.8%	265 16.0%	53 3.2%	49 3.0%	1,086 100.0%

Q5-1 あなたが買い物で困っていることは何ですか （複数回答）

66.0%の人が「困っていない」と回答した。

また、困っているとの回答の中で最も多かったのは「徒歩圏内（自宅から15分程度）に日用品（食良品を含む）を販売するお店がない」13.3%、次に「重いものが持てなくて、少量しか購入できない」8.9%「車やバイク、自転車等の運転がきつくなってきた」5.4%の順となっている。

【図 2-128】買物で困っていること



単位：人

【表】買物で困っていること

単位：人

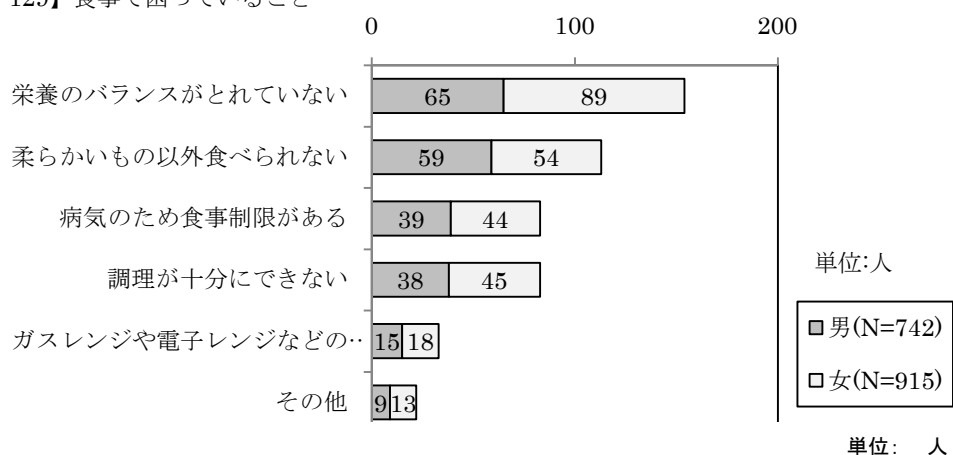
	販売店がない	徒歩圏内に日用品 がきつくなった	車やバイクの運転 がきつくなった	重い物が持てず 買い物が少量	家族の協力が得ら れない	近所に買い物を 頼める人がいない	その他	困っていない	無回答	回答者数
男	92 12.4%	39 5.3%	41 5.5%	0 0.0%	19 2.6%	7 0.9%	534 72.0%	68 9.2%	742 100.0%	
女	129 14.1%	51 5.6%	106 11.6%	12 1.3%	26 2.8%	29 3.2%	559 61.1%	112 12.2%	915 100.0%	
合計	221 13.3%	90 5.4%	147 8.9%	12 0.7%	45 2.7%	36 2.2%	1,093 66.0%	180 10.9%	1,657 100.0%	

Q5-2 あなたが食事で困っていることは何ですか（複数回答）

70.3%の人が「困っていない」と回答した。

また、困っているとの回答の中で最も多かったのは「栄養のバランスがとれていない」9.3%、次に「柔らかいもの以外食べられない」6.8%の順となっている。

【図 2-129】食事で困っていること

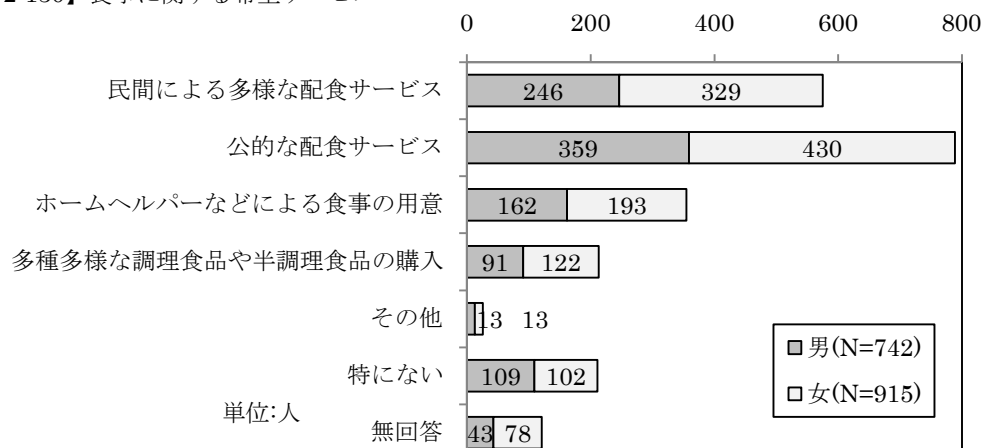


	栄養のバランスがとれていない	柔らかいもの以外食べられない	病気のため食事制限がある	調理が十分にできない	調理器具が使いづらい	その他	困っていない	無回答	回答者数
男	65 8.8%	59 8.0%	39 5.3%	38 5.1%	15 2.0%	9 1.2%	528 71.2%	52 7.0%	742 100.0%
女	89 9.7%	54 5.9%	44 4.8%	45 4.9%	18 2.0%	13 1.4%	637 69.6%	93 10.2%	915 100.0%
合計	154 9.3%	113 6.8%	83 5.0%	83 5.0%	33 2.0%	22 1.3%	1,165 70.3%	145 8.8%	1,657 100.0%

Q5-3 もし、あなたが今後、仮に自分で食事の用意ができなくなったり、用意してくれる人がいなくなった場合、どのようなサービスを利用したいと思いますか (複数回答)

食事の用意については、「公的な配食サービス」と回答した人が 47.6%と最も多く、次に「民間による多様な配食サービス」34.7%の順となっている。

【図 2-130】 食事に関する希望サービス



単位:人

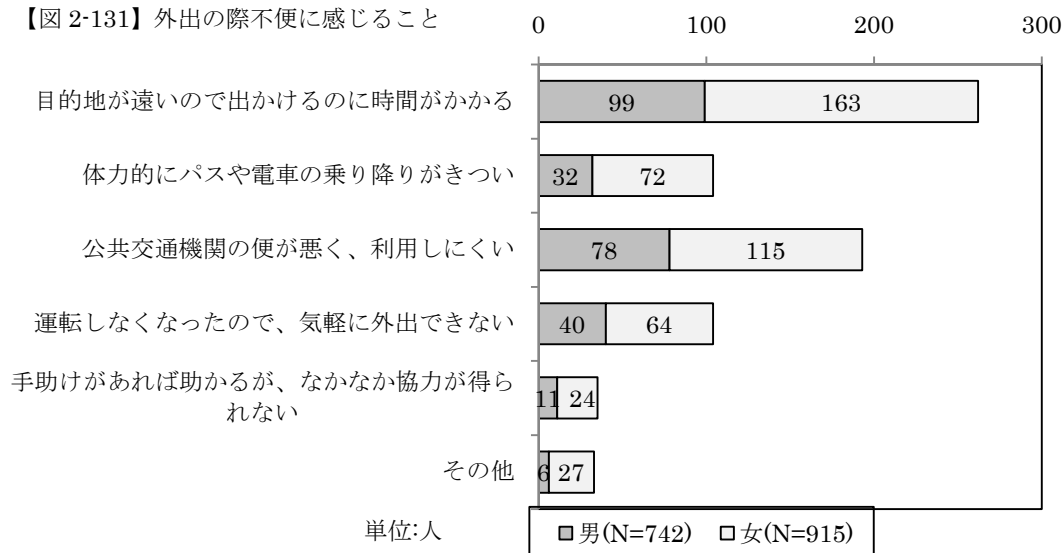
	民間による多様な配食サービス	公的な配食サービス	ホームヘルパーなどによる食事の用意	多種多様な調理食品や半調理食品の購入	その他	特にない	無回答	回答者数
男	246 33.2%	359 48.4%	162 21.8%	91 12.3%	13 1.8%	109 14.7%	43 5.8%	742 100.0%
女	329 36.0%	430 47.0%	193 21.1%	122 13.3%	13 1.4%	102 11.1%	78 8.5%	915 100.0%
合計	575 34.7%	789 47.6%	355 21.4%	213 12.9%	26 1.6%	211 12.7%	121 7.3%	1,657 100.0%

Q5-4 あなたが外出の際、不便だと感じることは何ですか (複数回答)

60.8%の人が「不便だと感じることはない」と回答した。

不便なことの中で最も回答が多かったのは「目的地（病院や公共施設、スーパー等）が遠いので、出かけるのに時間がかかる」15.8%、次いで「バスや電車などの公共交通機関の便が悪く、利用しにくい」11.6%の順となっている。

【図 2-131】外出の際不便に感じること



単位: 人

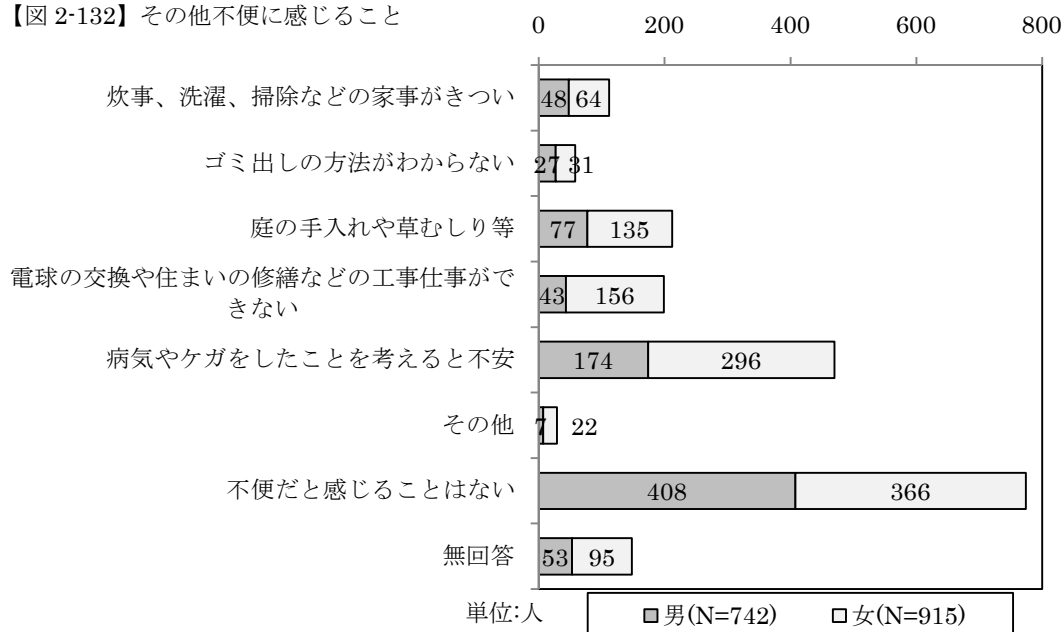
	目的地が遠いので出かけるのに時間がかかる	体力的にバスや電車の乗り降りがきつい	公共交通機関の便が悪く、利用しにくい	運転しなくなったので気軽に外出できない	手助けがあれば助かるが、なかなか協力が得られない	その他	不便だと感じることはない	無回答	回答者数
男	99 13.3%	32 4.3%	78 10.5%	40 5.4%	11 1.5%	6 0.8%	501 67.5%	53 7.1%	742 100.0%
女	163 17.8%	72 7.9%	115 12.6%	64 7.0%	24 2.6%	27 3.0%	506 55.3%	94 10.3%	915 100.0%
合計	262 15.8%	104 6.3%	193 11.6%	104 6.3%	35 2.1%	33 2.0%	1,007 60.8%	147 8.9%	1,657 100.0%

Q5-5 その他生活において不便だと感じることは何ですか (複数回答)

46.7%の人が「不便だと感じることはない」と回答した。

不便なことの中で最も回答が多かったのは「病気やケガをしたことを考えると不安」28.4%、次いで「庭の手入れや草むしり等」12.8%の順となっている。

【図 2-132】 その他不便に感じること



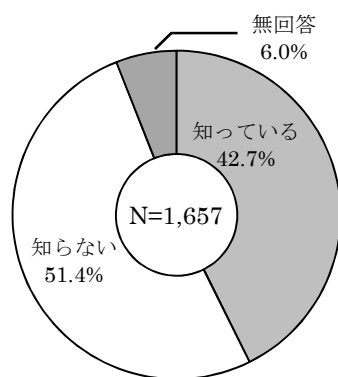
単位: 人

	炊事、洗濯、掃除などの家事がきつい	ゴミ出しの方法がわからない	庭の手入れや草むしり等	電球の交換や住まいの修繕などの工事仕事ができない	病気やケガをしたことを考えると不安	その他	不便だと感じることはない	無回答	回答者数
男	48 6.5%	27 3.6%	77 10.4%	43 5.8%	174 23.5%	7 0.9%	408 55.0%	53 7.1%	742 100.0%
女	64 7.0%	31 3.4%	135 14.8%	156 17.0%	296 32.3%	22 2.4%	366 40.0%	95 10.4%	915 100.0%
合計	112 6.8%	58 3.5%	212 12.8%	199 12.0%	470 28.4%	29 1.8%	774 46.7%	148 8.9%	1,657 100.0%

Q6 あなたは、住み慣れた地域で安心して生活続けられるよう、介護、医療、福祉、健康など様々な支援や相談業務を行う「地域包括支援センター」を知っていますか (〇は1つだけ)

「知っている」と回答した人は、42.7%、「知らない」51.4%となった。

【図 2-133】地域包括支援センターについて



単位:人

	知っている	知らない	無回答	合計
男	300 40.4%	406 54.7%	36 4.9%	742 100.0%
女	407 44.5%	445 48.6%	63 6.9%	915 100.0%
合計	707 42.7%	851 51.4%	99 6.0%	1,657 100.0%

Ⅲ 評価分析結果

1 概要

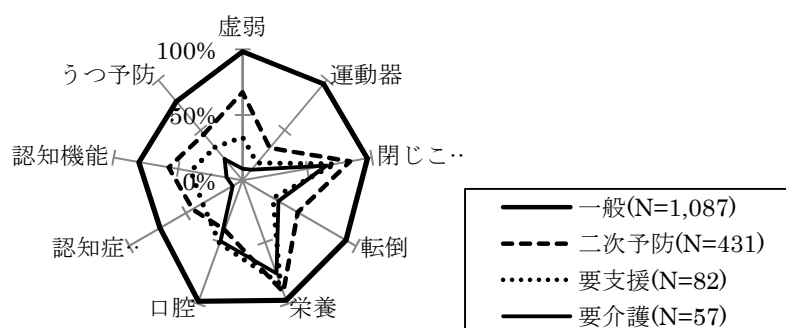
(1) 生活機能

生活機能の各評価項目ごとの非該当者・リスクなし者の割合をみると、最も評価が高いのは一般高齢者、次いで二次予防対象者、要支援者、要介護者の順となる。

しかし、二次予防対象者の口腔に関する評価が、要支援者・要介護者の評価を下回っており、注意が必要である。

また、「うつ予防」「認知機能」「認知症予防」について、これらは二次予防対象者選定の条件に含まれておらず、一般高齢者の中にも注意を要する該当者が相当数含まれていることがわかる。

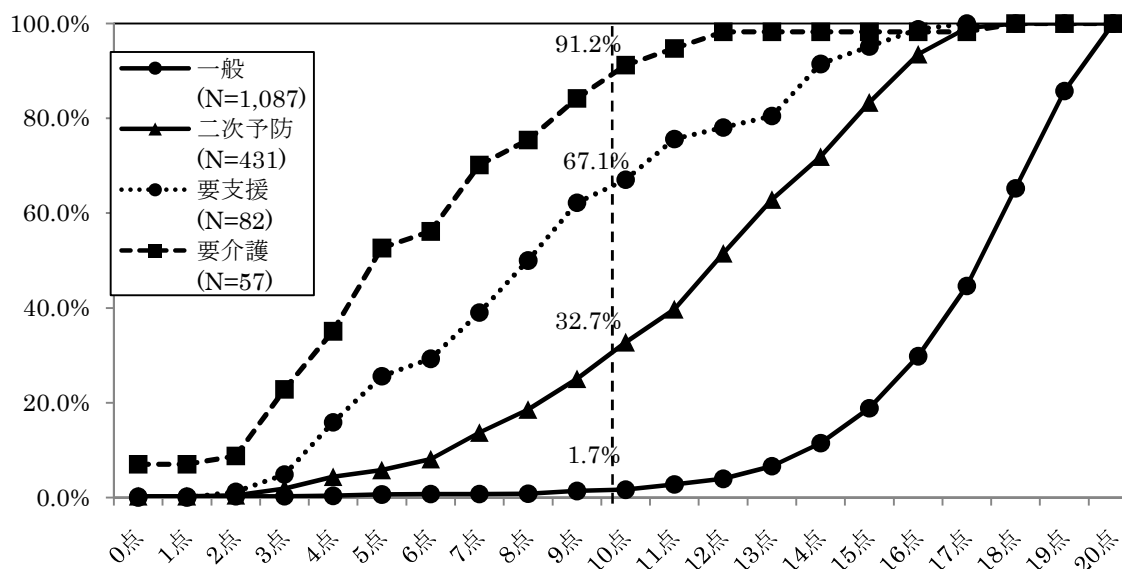
【図 3-1】 評価項目別 生活機能非該当・リスクなし者の割合



(2) 総合指標

基本チェックリストのうつ予防に関する設問を除く 20 問について、各設問で非該当となる回答をした場合を各 1 点として、その合計得点の分布を累積相対度数でみると、10 点以下の割合は、一般高齢者 1.7%、二次予防対象者 32.7%、要支援者 67.1%、要介護者 91.2% となっている。

【図 3-2】 基本チェックリスト合計得点（累積相対度数）

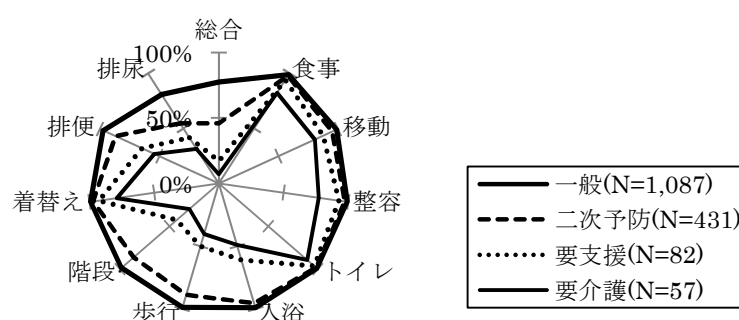


(3) 日常生活動作 (ADL)

高齢者の日常生活動作 (ADL) の状況をみると、各項目の自立者の割合が最も高いのは、一般高齢者、次いで二次予防対象者、要支援者、要介護者の順となる。

「要支援者」「要介護者」の「入浴」「歩行」「階段昇降」「排便」「排尿」については、他の項目と比較して「一般高齢者」「二次予防対象者」との差が大きく、高齢者の介助・介護を行う上で最も必要となる項目であるといえる。

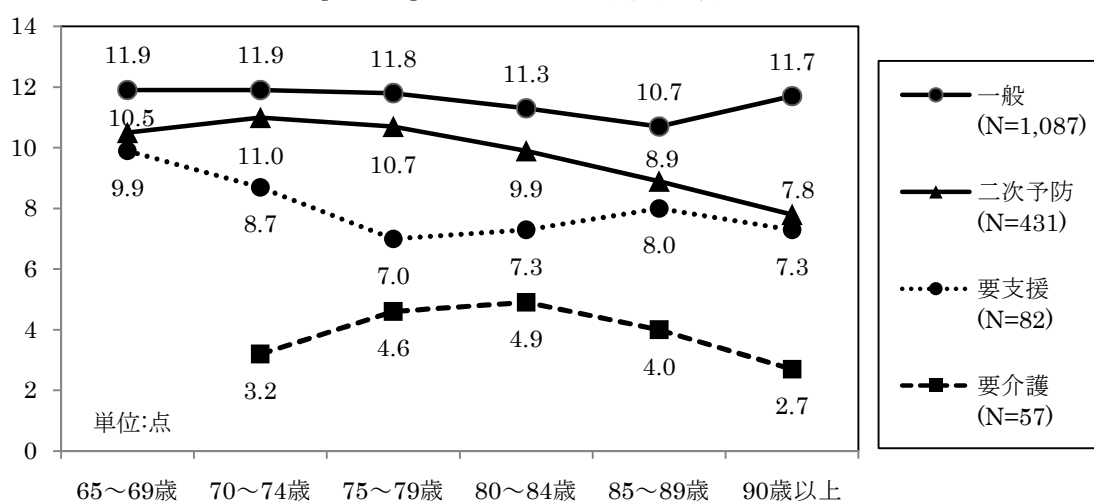
【図 3-3】評価項目別 自立者の割合



(4) 老研式活動能力指数評価

高齢者の生活機能の指標として定着している老研式活動能力指数（設問 13 項目・13 点満点）について、年齢別・認定状況別の得点の平均を見ると、平均得点が最も高いのは、「一般高齢者」、次いで「二次予防対象者」、「要支援者」、「要介護者」の順となる。

【図 3-4】老研式活動能力指数平均得点

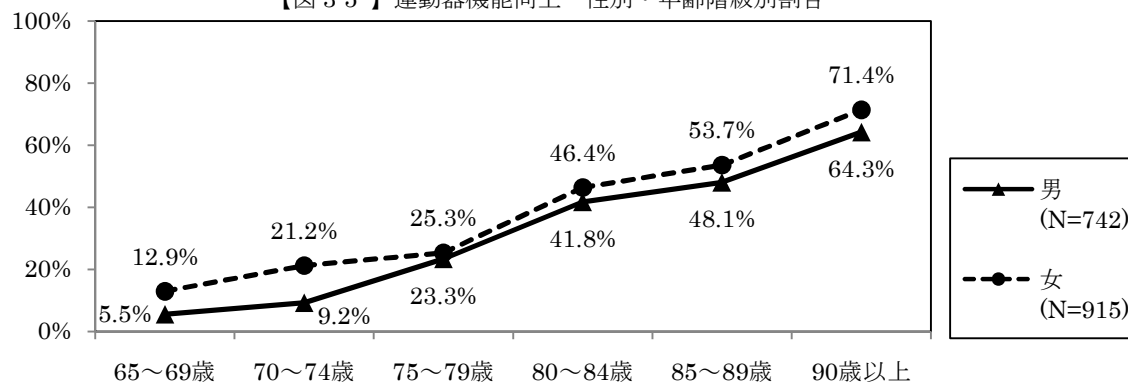


2 機能

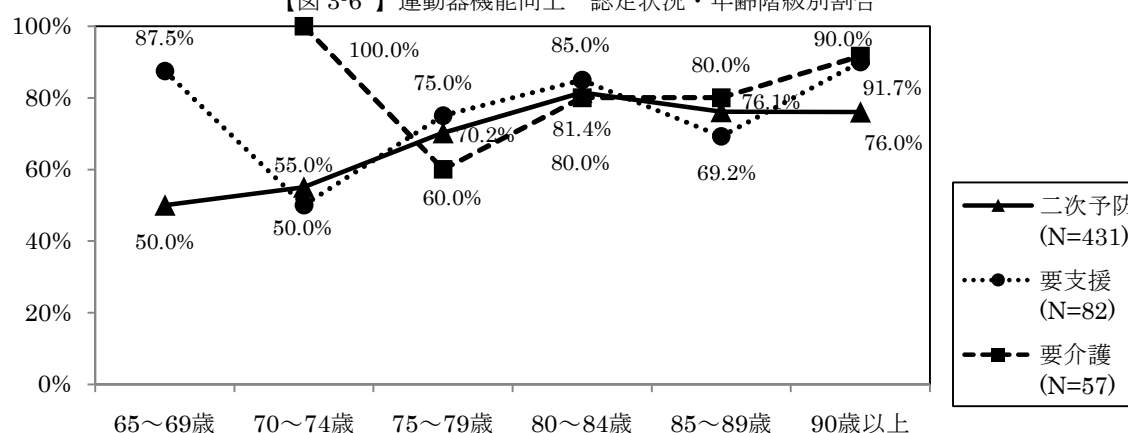
(1) 運動器の機能向上

運動器の機能向上が必要と評価された割合は、概ね年齢が上がるほど高くなる傾向にある。男女別では、全ての年齢階級において女性の方が男性より高い結果となった。一般高齢者は該当なし。

【図 3-5】運動器機能向上 性別・年齢階級別割合



【図 3-6】運動器機能向上 認定状況・年齢階級別割合



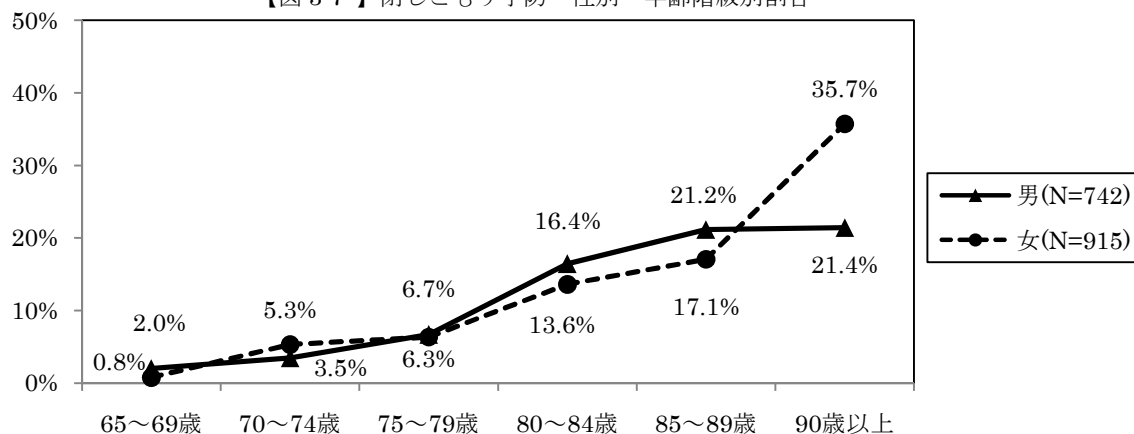
【表】運動器の機能を評価する設問

該当する設問(3問以上選択すると該当)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 2	Q1 階段を手すりや壁を伝わずに昇っていますか(いいえ)	217 20.0%	303 70.3%	64 78.0%	46 80.7%
	Q2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ちあがっていますか(いいえ)	27 2.5%	195 45.2%	64 78.0%	45 78.9%
	Q3 15分位続けて歩いていますか(いいえ)	86 7.9%	165 38.3%	47 57.3%	39 68.4%
問 3	Q1 この1年間に転んだことがありますか(はい)	113 10.4%	180 41.8%	41 50.0%	27 47.4%
	Q2 転倒に対する不安は大きいですか(はい)	234 21.5%	316 73.3%	65 79.3%	50 87.7%

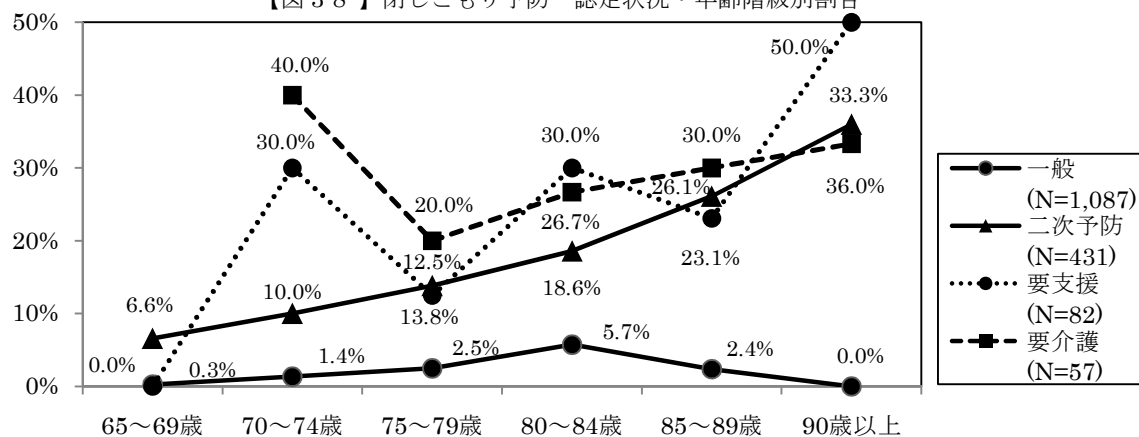
(2) 閉じこもり予防

閉じこもり注意と評価された該当者の割合は、概ね年齢が上がるほど高くなり、特に女性では90歳以上になると急激に割合が増加する。

【図 3-7】 閉じこもり予防 性別・年齢階級別割合



【図 3-8】 閉じこもり予防 認定状況・年齢階級別割合



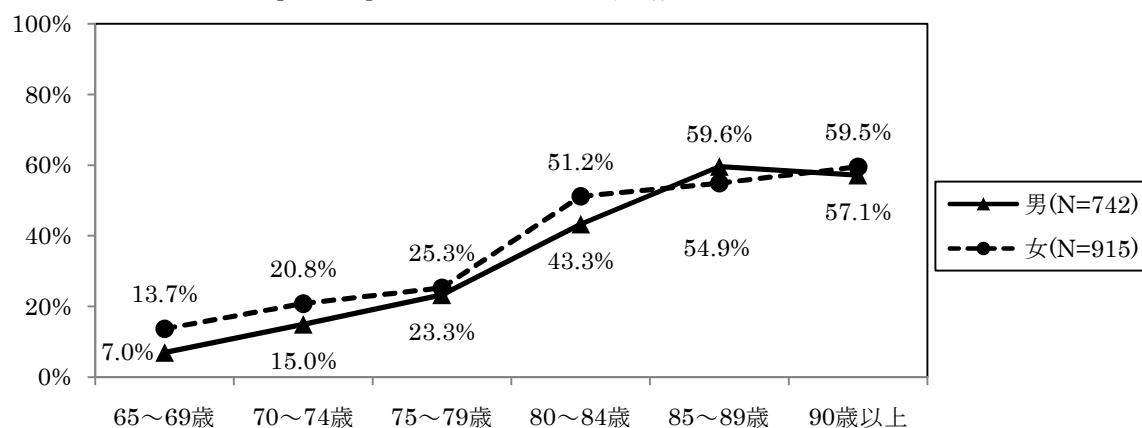
【表】 閉じこもり予防の必要性を評価する設問

該当する設問(選択すると注意者に該当)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 2	Q5 週に1回以上は外出していますか(いいえ)	17	64	21	17
		1.6%	14.8%	25.6%	29.8%

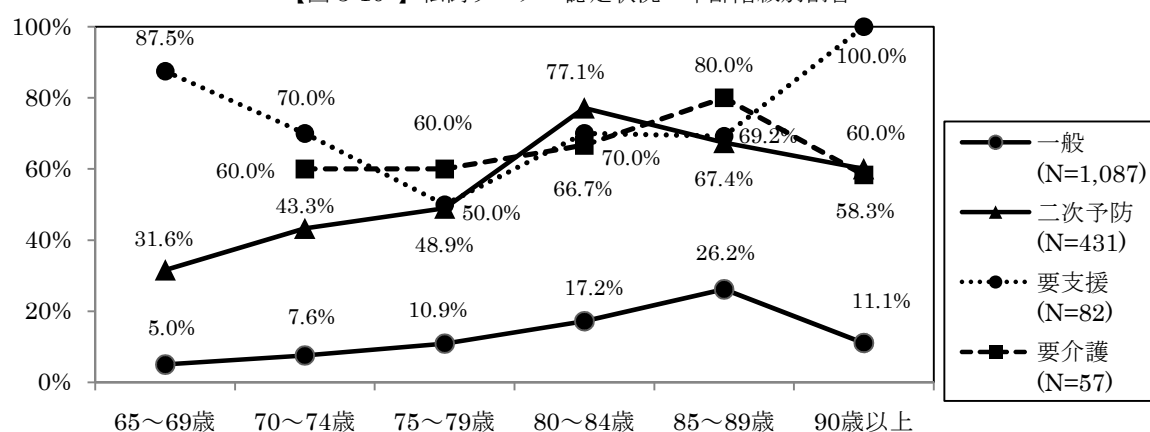
(3) 転倒リスク

転倒リスクがあると評価された割合は、概ね年齢が上がるほど高くなり、特に 80 歳から転倒リスクが増す傾向がある。

【図 3-9】 転倒リスク 性別・年齢階級別割合



【図 3-10】 転倒リスク 認定状況・年齢階級別割合



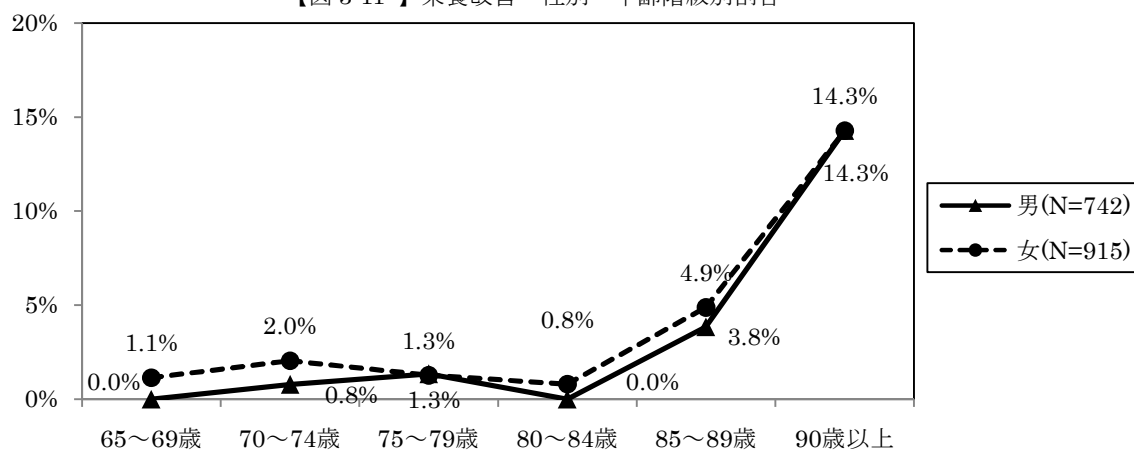
【表】 転倒リスクを評価する設問

該当する設問(6点以上でリスクあり)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 3	Q1 この1年間に転んだことがありますか(はい 5点)	113 10.4%	180 41.8%	41 50.0%	27 47.4%
	Q3 背中が丸くなってきましたか(はい 2点)	213 19.6%	209 48.5%	55 67.1%	41 71.9%
	Q4 以前に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますか(はい 2点)	413 38.0%	359 83.3%	70 85.4%	51 89.5%
	Q5 杖を使っていますか(はい 2点)	20 1.8%	86 20.0%	51 62.2%	31 54.4%
問 8	Q3 現在、医師の処方して薬を何種類飲んでますか(5種類以上 2点)	124 11.4%	113 26.2%	42 51.2%	21 36.8%

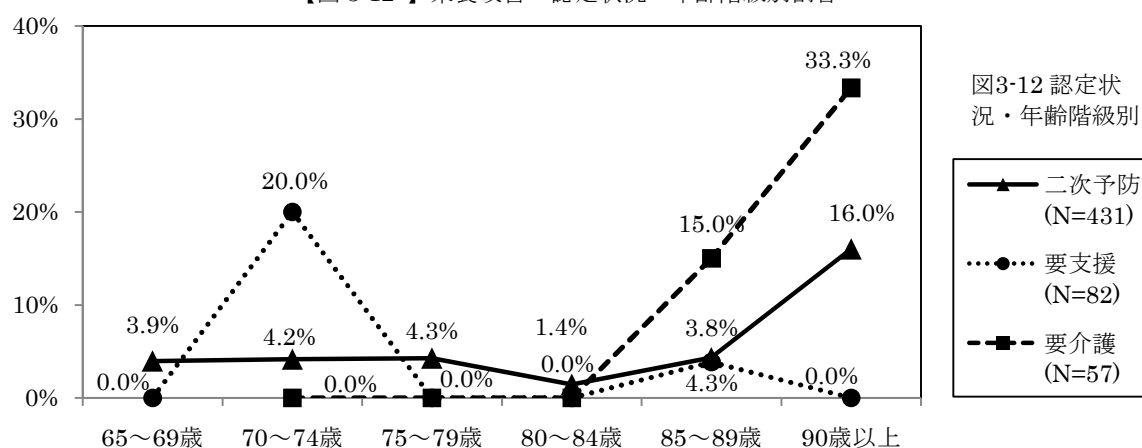
(4) 栄養

栄養改善の必要があると評価された該当者の割合は、85歳以上から高くなる傾向がある。一般高齢者は該当なし。

【図 3-11】 栄養改善 性別・年齢階級別割合



【図 3-12】 栄養改善 認定状況・年齢階級別割合



【表】 栄養改善の必要性を評価する設問

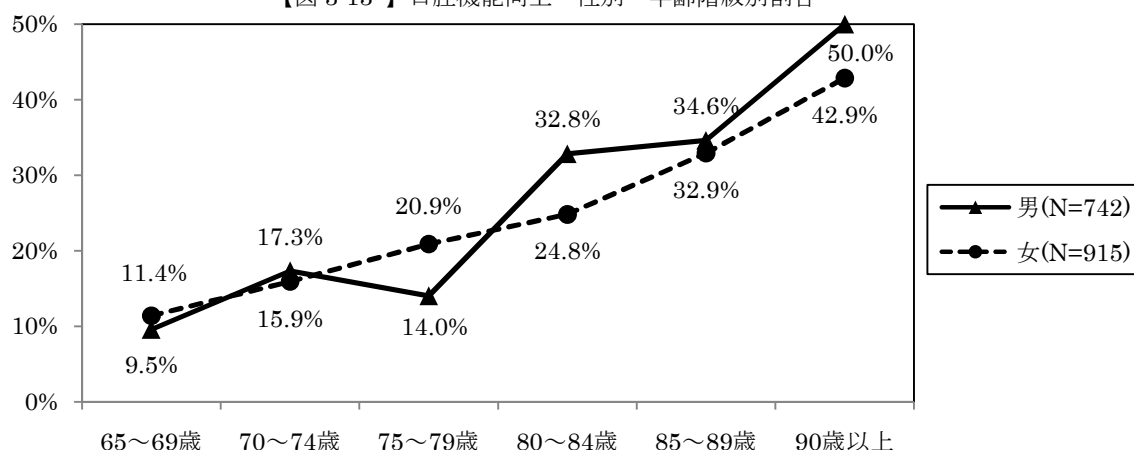
該当する設問(全て選択すると該当)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 4	Q1 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか(はい)	68 6.3%	85 19.7%	16 19.5%	15 26.3%
	Q2 BMI <18.5	71 6.5%	48 11.1%	9 11.0%	11 19.3%

(5) 口腔

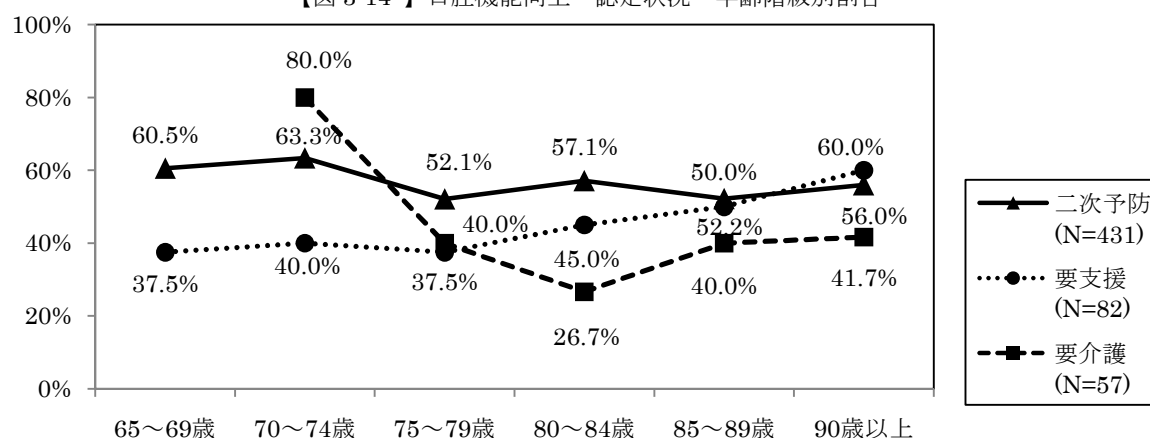
口腔機能向上の必要があると評価された該当者の割合は、全体でみると概ね年齢が上がるほど高くなるが、認定状況別にみると年齢による違いは少なく、70～79歳の要介護者を除いて、割合はほぼ一定となる。(70～79歳の要介護者についてはサンプル数が5名と少なく、これにより全体を推し量ることは困難であると考える。)

一般高齢者は該当なし。

【図 3-13】 口腔機能向上 性別・年齢階級別割合



【図 3-14】 口腔機能向上 認定状況・年齢階級別割合



【表】 口腔機能向上の必要性を評価する設問

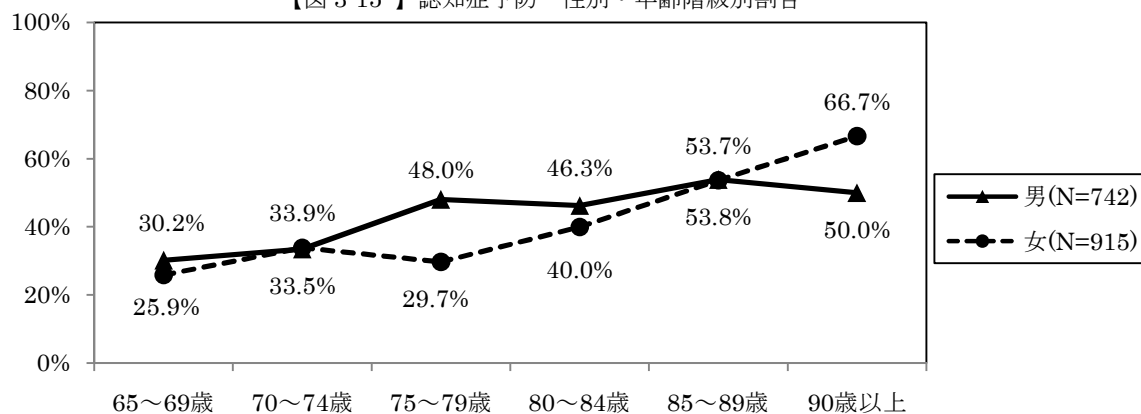
該当する設問(2問以上選択すると該当)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 4	Q3 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(はい)	175 16.1%	256 59.4%	45 54.9%	34 59.6%
	Q4 お茶や汁物等でむせることがありますか(はい)	70 6.4%	200 46.4%	34 41.5%	26 45.6%
	Q5 口の渇きが気になりますか(はい)	67 6.2%	199 46.2%	41 50.0%	18 31.6%

(6) 認知症予防

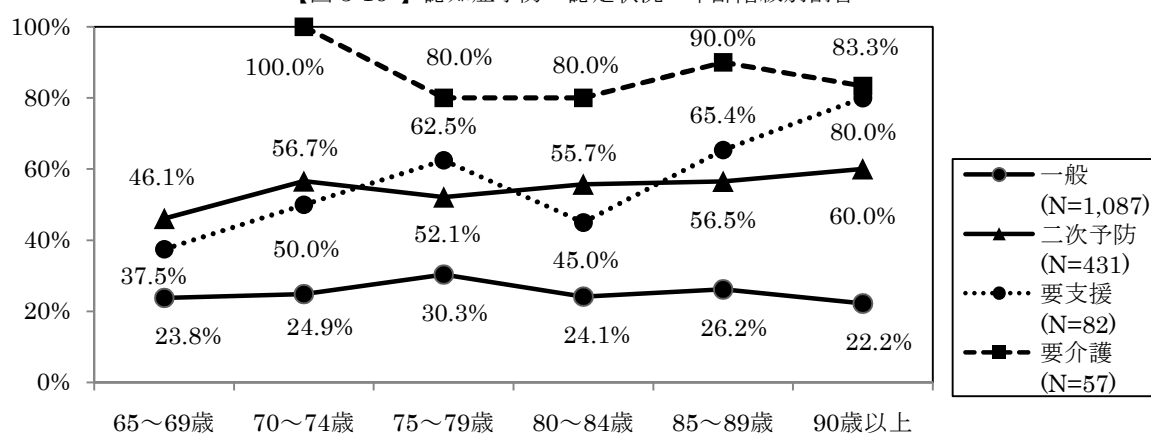
認知症に注意する必要があると評価された該当者の割合は、全体でみると概ね年齢が上がるほど高くなる。

また、二次予防対象者の方が要支援者より割合が高い年齢階級がある。

【図 3-15】 認知症予防 性別・年齢階級別割合



【図 3-16】 認知症予防 認定状況・年齢階級別割合



【表】 認知症予防の必要性を評価する設問

該当する設問(いずれかが選択されると注意者に該当)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問5	Q1 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか(はい)	90 8.3%	122 28.3%	26 31.7%	39 68.4%
	Q2 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(いいえ)	70 6.4%	52 12.1%	17 20.7%	39 68.4%
	Q3 今日が何月何日かわからない時がありますか(はい)	172 15.8%	168 39.0%	32 39.0%	42 73.7%

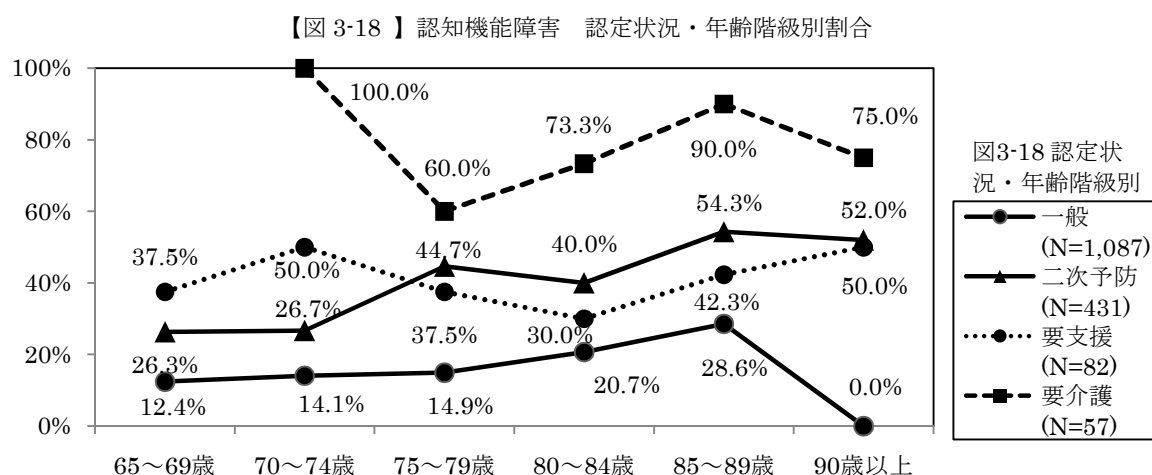
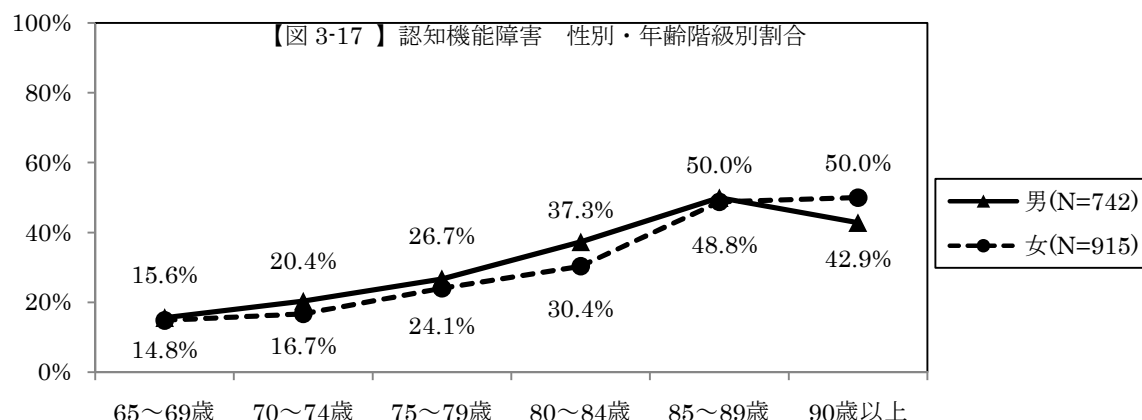
(7) 認知機能障害程度

認知機能の障害程度の判定には以下の設問を用いて判定を行い、(判定方法の詳細はⅣ評価方法 104 ページ参照) 0 レベル (障害なし) から 6 レベル (重度の障害) までの 7 段階の判定が可能である。

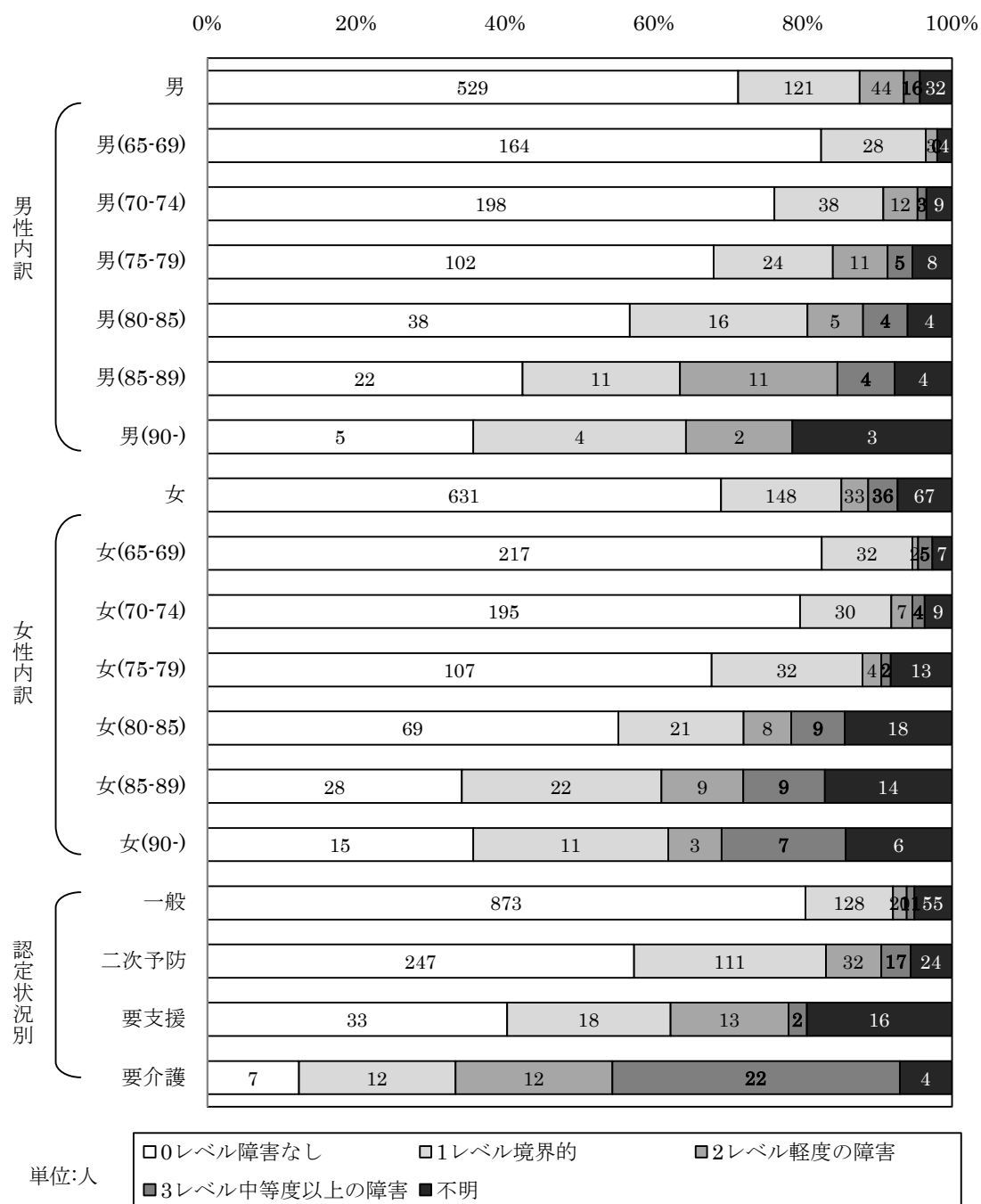
【表】 認知機能障害程度を判定する設問

該当する設問		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 5	Q4 5分前のことが思い出せますか(いいえ)	77 7.1%	42 9.7%	7 8.5%	31 54.4%
	Q5 その日の活動を自分で判断できますか(困難であるができる～ほとんど判断できない)	37 3.4%	79 18.3%	27 32.9%	37 64.9%
	Q6 人に自分の考えをうまく伝えられますか(困難であるが伝えられる～ほとんど伝えられない)	84 7.7%	113 26.2%	25 30.5%	38 66.7%
問 6	Q6 食事は自分で食べられますか(一部介助があればできる)または(できない)	1 0.1%	7 1.6%	5 6.1%	8 14.0%

1 レベル以上の障害程度と評価される該当者の割合は、全体で 23.9%である。該当者の割合は、年齢が高くなるほど多くなるが、特に女性では 85 歳以上になると割合が急増する。また、二次予防対象者の 75 歳以上では要支援者より判定者の割合が多い。



【図 3-19】性別・年齢階級別・認定状況別障害程度割合



【表】性別・認定状況別障害程度

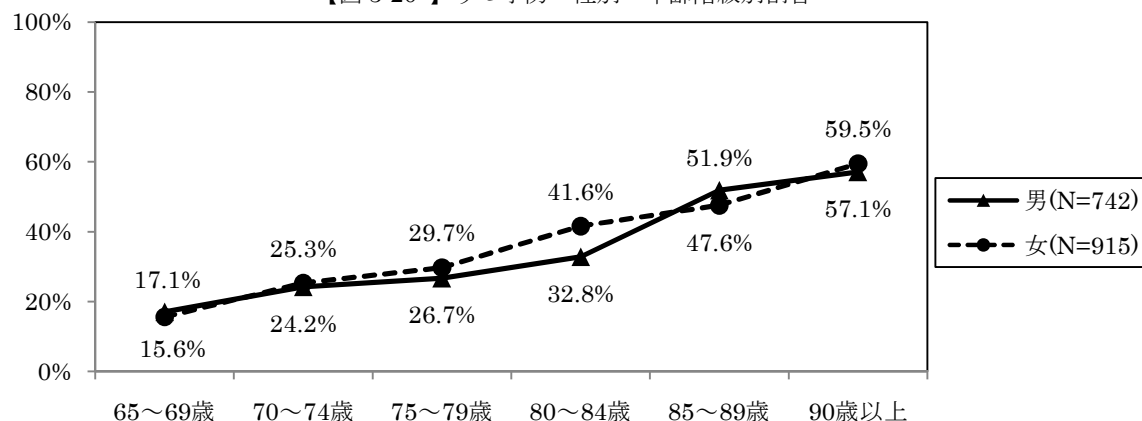
単位：人

	0レベル 障害なし	1レベル 境界的	2レベル 軽度の障害	3レベル 中等度以上の 障害	不明	合計
男	529 71.3%	121 16.3%	44 5.9%	16 2.2%	32 4.3%	742 100.0%
女	631 69.0%	148 16.2%	33 3.6%	36 3.9%	67 7.3%	915 100.0%
一般	873 80.3%	128 11.8%	20 1.8%	11 1.0%	55 5.1%	1,087 100.0%
二次 予防	247 57.3%	111 25.8%	32 7.4%	17 3.9%	24 5.6%	431 100.0%
要支援	33 40.2%	18 22.0%	13 15.9%	2 2.4%	16 19.5%	82 100.0%
要介護	7 12.3%	12 21.1%	12 21.1%	22 38.6%	4 7.0%	57 100.0%
全体	1,160 70.0%	269 16.2%	77 4.6%	52 3.1%	99 6.0%	1,657 100.0%

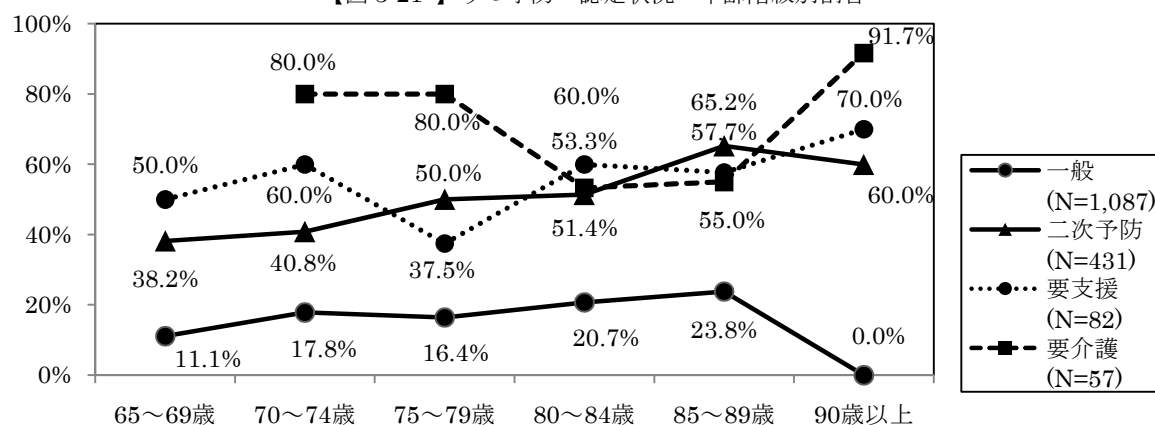
(8) うつ予防

うつに注意する必要があると評価された該当者の割合は、概ね年齢が上がるほど高くなる。
また、二次予防対象者は 75 歳以上になると、要支援者、要介護者の割合を超える年齢階級がある。

【図 3-20】 うつ予防 性別・年齢階級別割合



【図 3-21】 うつ予防 認定状況・年齢階級別割合



【表】 うつ予防・支援の必要性を評価する設問

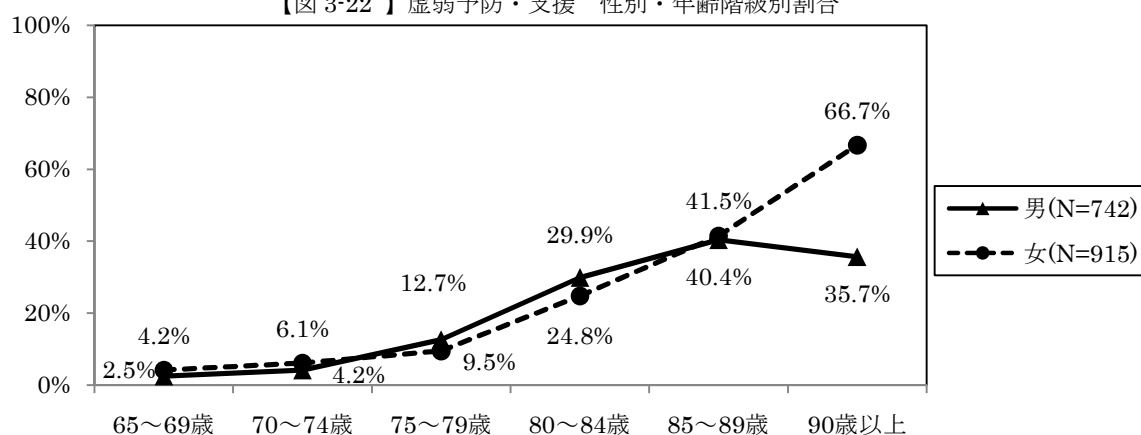
該当する設問(2問以上選択されると注意者に該当)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 8	Q8 (ここ2週間)毎日の生活に充実感がない(はい)	183 16.8%	151 35.0%	33 40.2%	26 45.6%
	Q9 (ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが 楽しめなくなった(はい)	72 6.6%	113 26.2%	32 39.0%	24 42.1%
	Q10 (ここ2週間)以前は楽にできていたことが、 今ではおっくうに感じられる(はい)	148 13.6%	195 45.2%	42 51.2%	36 63.2%
	Q11 (ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない (はい)	146 13.4%	144 33.4%	34 41.5%	31 54.4%
	Q12 (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする (はい)	113 10.4%	171 39.7%	39 47.6%	28 49.1%

(9) 虚弱

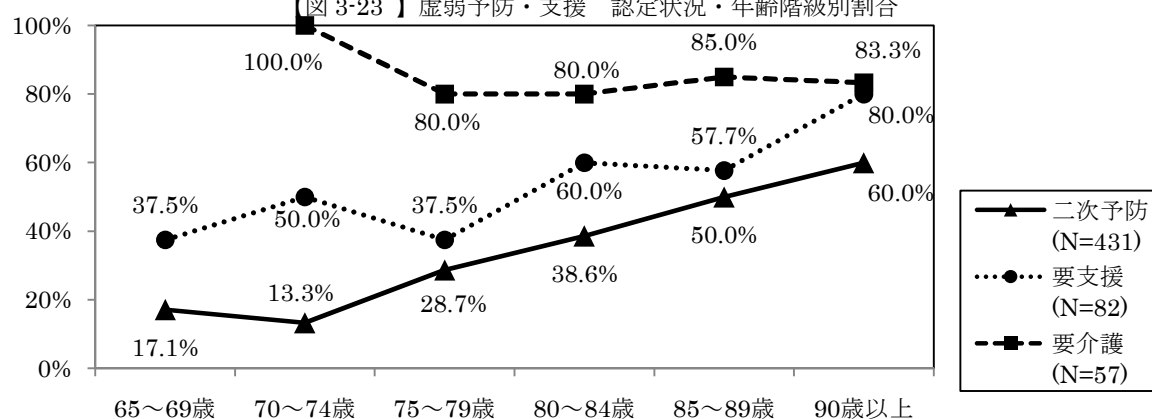
虚弱予防・支援が必要と評価された該当者の割合は、要介護者を除き、概ね年齢が上がるほど高くなる。

一般高齢者は該当なし。

【図 3-22】 虚弱予防・支援 性別・年齢階級別割合



【図 3-23】 虚弱予防・支援 認定状況・年齢階級別割合



【表】 虚弱予防・支援の必要性を評価する設問

該当する設問(以下の設問を含め計 20 問のうち、10 問以上 選択されると該当 詳細は、Ⅳ評価方法 103 ページ参照)		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 6	Q1 バスや電車で一人で外出していますか(できるけどしていない、できない)	108 9.9%	135 31.3%	61 74.4%	50 87.7%
	Q2 日用品の買物をしていますか(できるけどしていない、できない)	84 7.7%	106 24.6%	47 57.3%	46 80.7%
	Q5 預貯金の出し入れをしていますか(できるけどしていない、できない)	177 16.3%	120 27.8%	39 47.6%	43 75.4%
問 7	Q5 友人の家を訪ねていますか(いいえ)	353 32.5%	231 53.6%	59 72.0%	49 86.0%
	Q6 家族や友人の相談にのっていますか(いいえ)	130 12.0%	137 31.8%	34 41.5%	42 73.7%
問 2	Q6 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(はい)	140 12.9%	206 47.8%	56 68.3%	35 61.4%

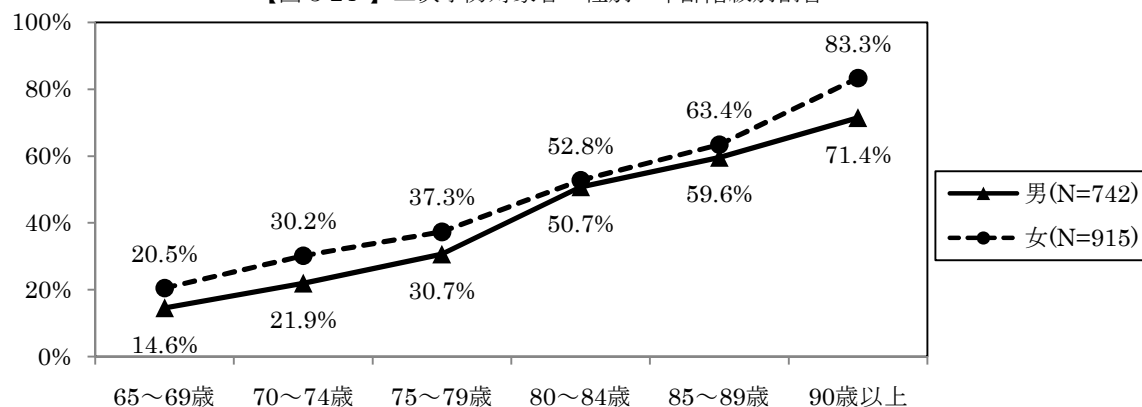
(10) 二次予防対象者

本調査結果（基本チェックリスト）をもとに判定。ここでいう二次予防対象者とは、要支援・要介護者を含んだ回答者全員を対象にしている。

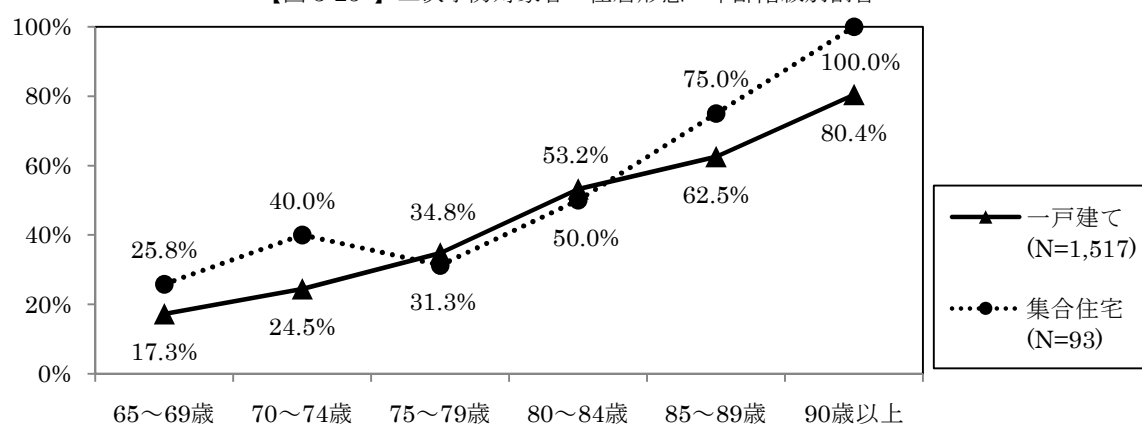
概ね年齢が上がるほど割合は高くなる。

性別では、男性より「女性」、住居形態では「集合住宅」、世帯状況では「一人暮らし」に該当する人の方が割合が高くなる傾向がある。

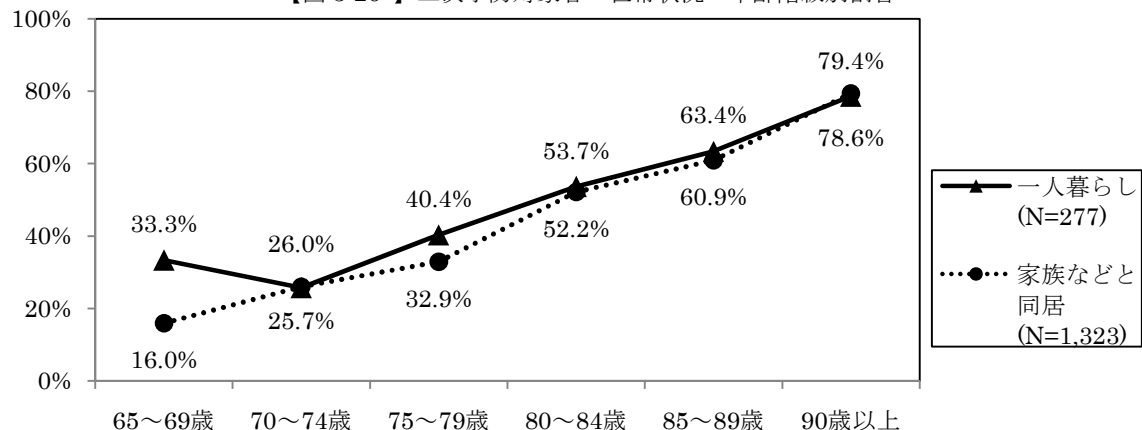
【図 3-24】二次予防対象者 性別・年齢階級別割合



【図 3-25】二次予防対象者 住居形態・年齢階級別割合



【図 3-26】二次予防対象者 世帯状況・年齢階級別割合



3 日常生活

(1) 手段的自立度 (I ADL)

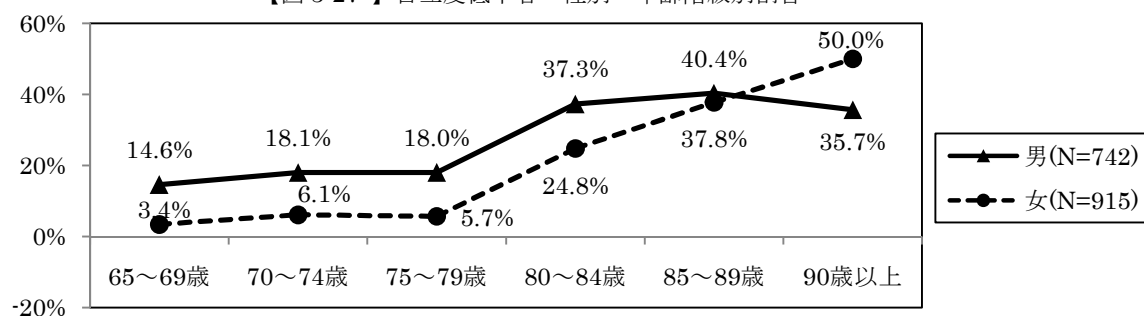
手段的自立度とは、交通機関の利用や電話の応対、買物、食事の支度、家事、洗濯、服薬管理、金銭管理など活動的な日常生活をおくるための動作の能力のことである。

本調査では以下の設問を用いて得点カウントし、5点満点で判定を行った。(判定方法の詳細はⅣ評価方法 105 ページ参照)

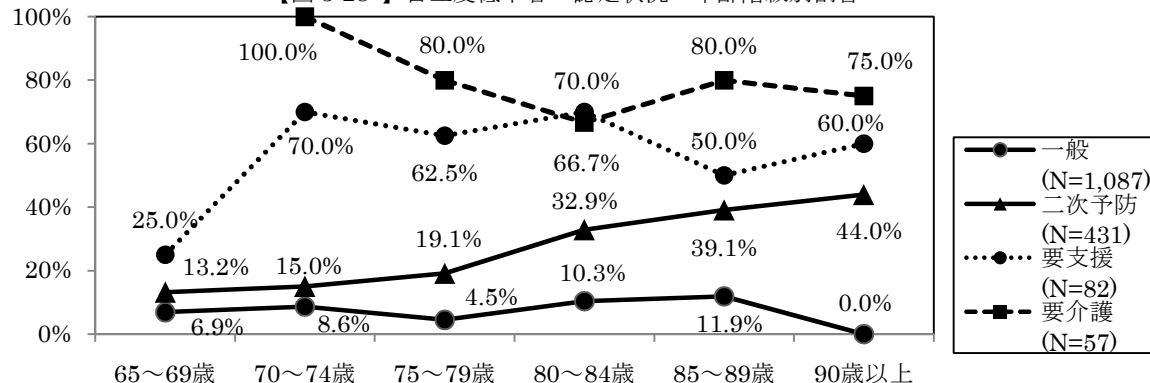
得点カウントする設問		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 6	Q1 バスや電車で一人で外出していますか (できるし、している)または(できるけどしていない)	1,055 97.1%	372 86.3%	34 41.5%	9 15.8%
	Q2 日用品の買物をしていますか (できるし、している)または(できるけどしていない)	1069 98.3%	401 93.0%	48 58.5%	20 35.1%
	Q3 自分で食事の用意をしていますか (できるし、している)または(できるけどしていない)	996 91.6%	360 83.5%	53 64.6%	15 26.3%
	Q4 請求書の支払をしていますか (できるし、している)または(できるけどしていない)	1066 98.1%	398 92.3%	70 85.4%	22 38.6%
	Q5 預貯金の出し入れをしていますか (できるし、している)または(できるけどしていない)	1,062 97.7%	400 92.8%	66 80.5%	22 38.6%

得点4点以下を低下者とした場合の割合は、全体で16.3%で、年齢が高くなるほど高くなる。認定状況別では、その認定度合いが高いほど、低下者割合も高くなった。

【図 3-27】自立度低下者 性別・年齢階級別割合



【図 3-28】自立度低下者 認定状況・年齢階級別割合

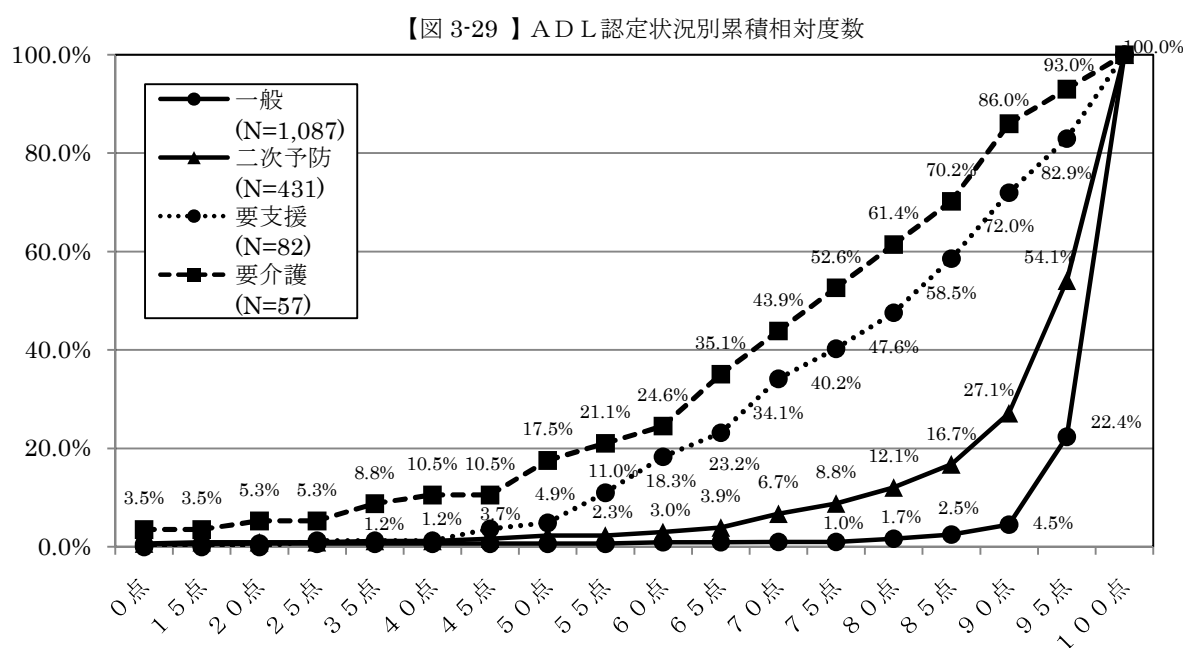


(2) 日常生活動作 (ADL)

日常生活動作とは、食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など、生活を営む上で不可欠な基本的行動のことである。

本調査ではADL評価指数として広く用いられているバーセルインデックスに準じた10項目の設問を用いて得点カウントし、100点満点で判定を行った。(判定方法の詳細はⅣ評価方法 106 ページ参照)

認定状況別ADL得点の累積相対度数を以下に示す。

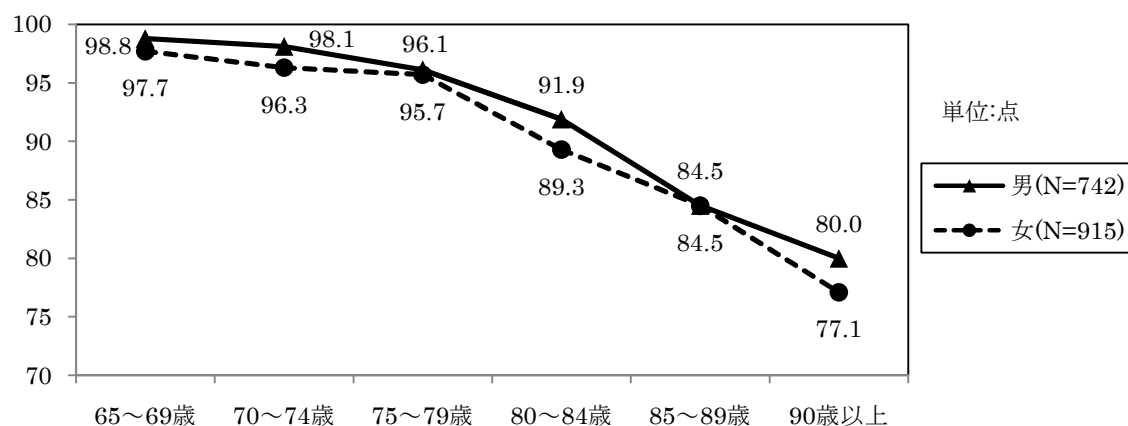


要介護者は0点から100点まで得点が分散しており、概ね直線状の分布となった。要支援者は50点以上が大半を占め、さらに100点まで分散しているため、50点以上では直線状の分布、一般高齢者、二次予防対象者では95点以上が大半を占めるため、概ねL字型の分布となっている。

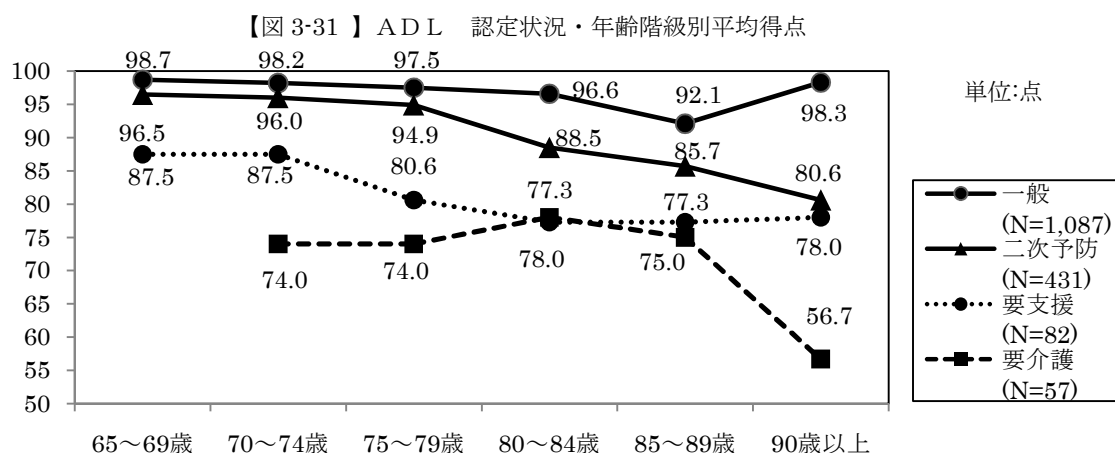
全体の平均得点は、94.7点である。

性別・年齢階級別では、年齢が高くなるほど平均点は低くなる。男性より女性の方が低い。

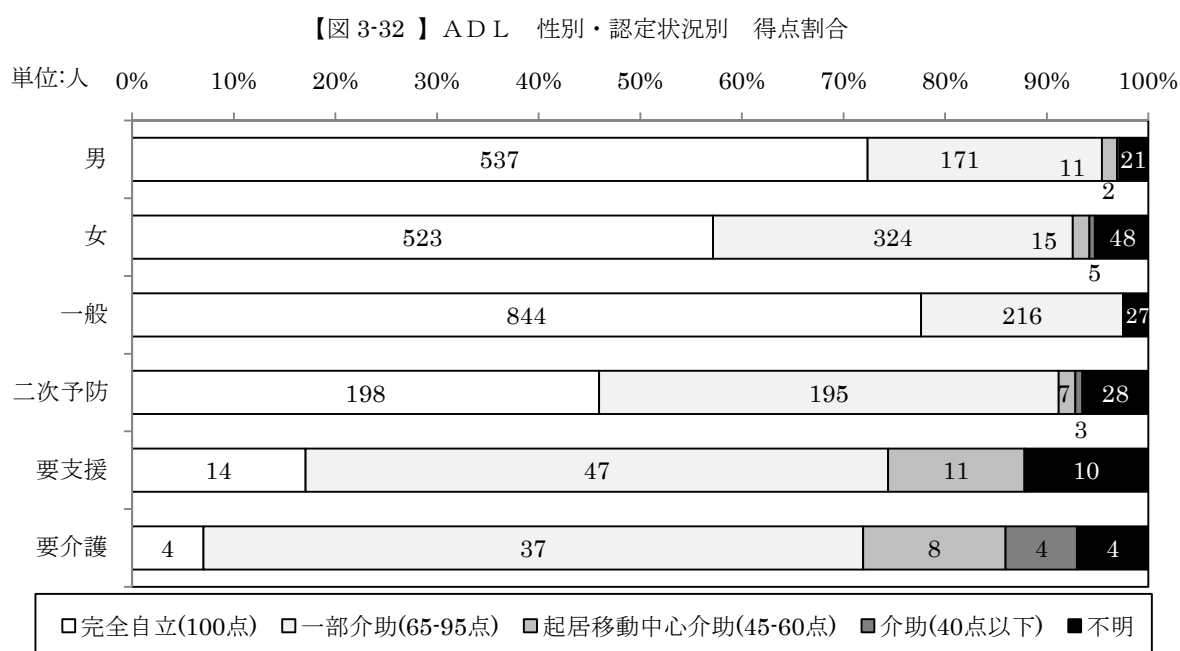
【図 3-30】ADL 性別・年齢階級別平均得点



認定状況別では、認定の程度に対応した結果となり、最も高いのが一般高齢者、もっとも低いのが要介護者となった。



95 点以下（不明を除く）は何らかの介助が必要と考えると、その割合は、一般高齢者 19.9%、二次予防対象者 47.6%、要支援者 70.7%、要介護者 86.0%となっている。



【表】性別・認定状況別 得点

単位:人

	完全自立 (100 点)	一部介助 (65-95 点)	起居移動 中心介助 (45-60 点)	介助 (40 点 以下)	不明	合計
男	537	171	11	2	21	742
女	523	324	15	5	48	915
一般	844	216	0	0	27	1,087
二次予防	198	195	7	3	28	431
要支援	14	47	11	0	10	82
要介護	4	37	8	4	4	57

4 社会参加

(1) 知的能動性

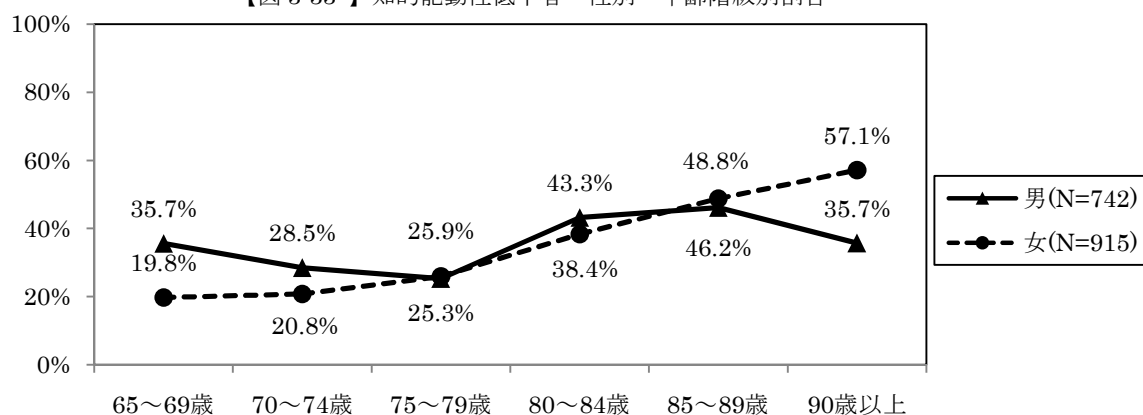
知的能動性とは、余暇や創作など生活を楽しむ能力のことである。

本調査では以下の設問を用いて得点カウントし、4点満点で判定を行った。(判定方法の詳細はⅣ評価方法 105 ページ参照)

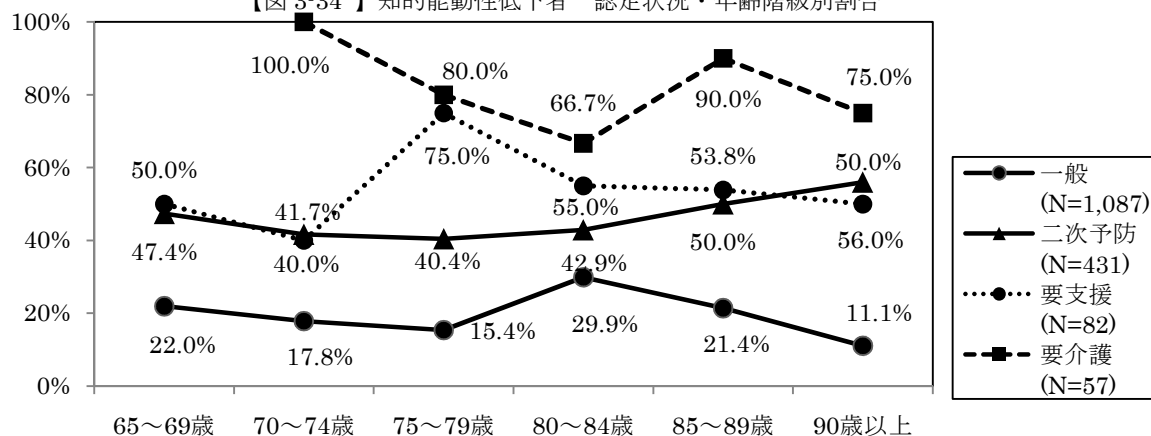
得点カウントする設問		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 7	Q1 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか(はい)	1,038 95.5%	347 80.5%	47 57.3%	14 24.6%
	Q2 新聞を読んでいますか(はい)	1011 93.0%	342 79.4%	56 68.3%	23 40.4%
	Q3 本や雑誌を読んでいますか(はい)	925 85.1%	297 68.9%	48 58.5%	18 31.6%
	Q4 健康についての記事や番組に興味がありますか(はい)	1005 92.5%	368 85.4%	68 82.9%	24 42.1%

得点3点以下を低下者としたその割合は、全体で30.0%である。女性については年齢が高くなるほどゆるやかに高くなる傾向がある。男性や、認定状況別では、年齢による差はさほど顕著でなく、全年齢を通じて一定のレベルが保たれていることが伺える。

【図 3-33】 知的能動性低下者 性別・年齢階級別割合



【図 3-34】 知的能動性低下者 認定状況・年齢階級別割合



(2) 社会的役割

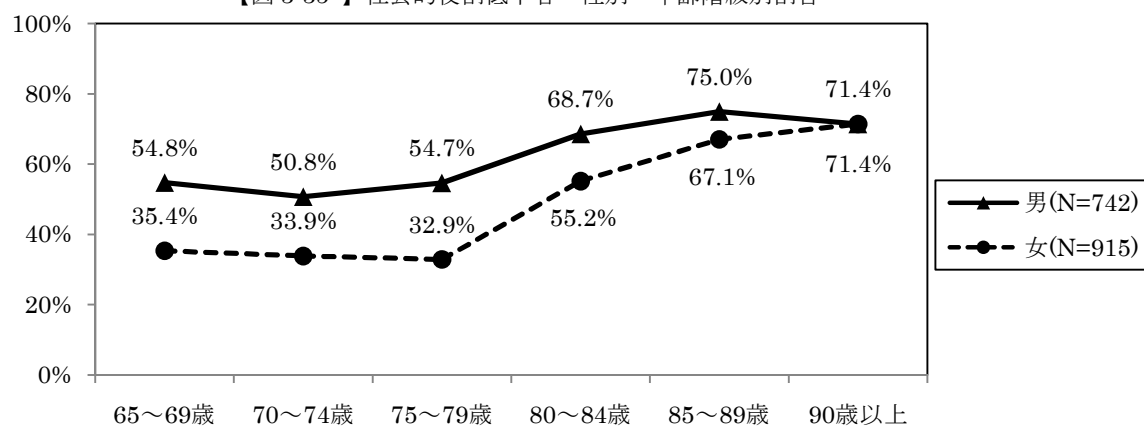
社会的役割について、本調査では以下の設問を用いて得点カウントし、4点満点で判定を行った。(判定方法の詳細はⅣ評価方法 105 ページ参照)

得点カウントする設問		一般 N=1,087	二次予防 N=431	要支援 N=82	要介護 N=57
問 7	Q5 友人の家を訪ねていますか(はい)	719 66.1%	199 46.2%	21 25.6%	6 10.5%
	Q6 家族や友人の相談にのっていますか(はい)	935 86.0%	285 66.1%	44 53.7%	12 21.1%
	Q7 病人を見舞うことができますか(はい)	1,037 95.4%	347 80.5%	40 48.8%	15 26.3%
	Q8 若い人に自分から話しかけることがありますか(はい)	896 82.4%	307 71.2%	54 65.9%	25 43.9%

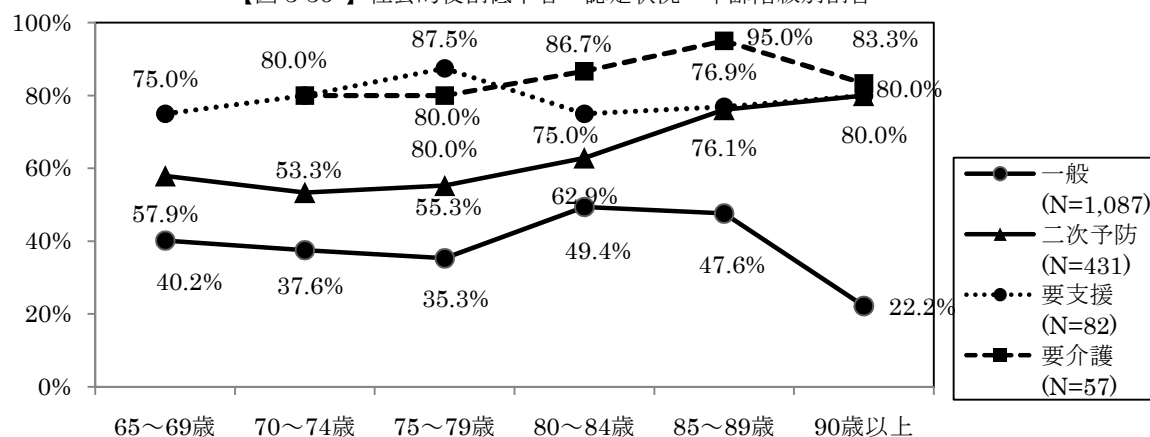
得点3点以下を低下者としたその割合は、全体で48.3%である。要支援者・要介護者を除くと、80歳までは低くなる傾向があるが、それ以降は増加する。

ただし、一般高齢者については、90歳以上では低くなる。

【図 3-35】社会的役割低下者 性別・年齢階級別割合



【図 3-36】社会的役割低下者 認定状況・年齢階級別割合

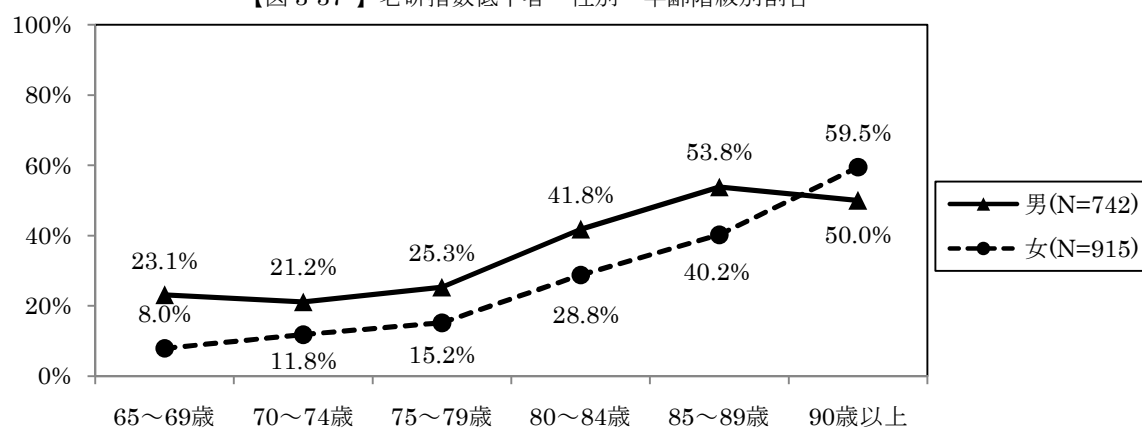


(3) 老研指数総合評価

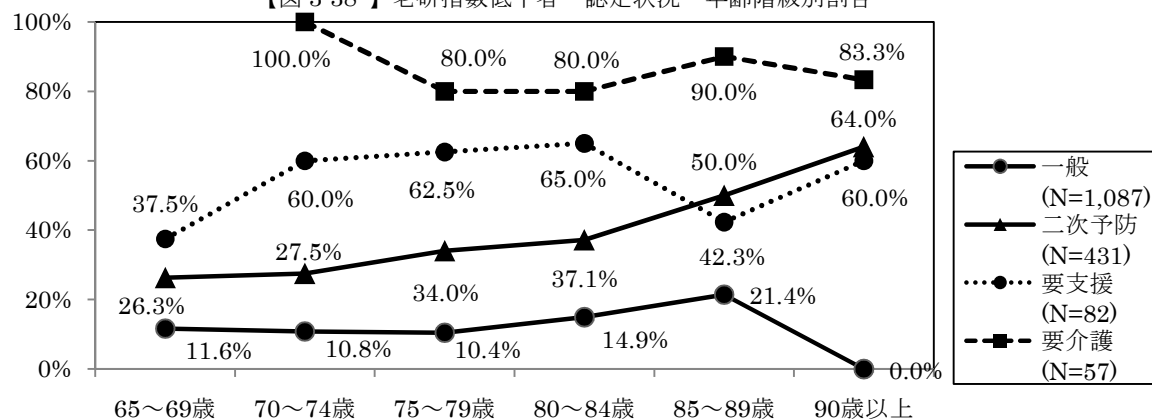
老研指数総合評価は、手段的自立度、知的能動性、社会的役割の合計点をもとに判定を行った。11点以上を高い、9～10点をやや低い、8点以下を低いとした。

得点10点以下を低下者としたその割合は、全体で22.3%である。

【図 3-37】 老研指数低下者 性別・年齢階級別割合



【図 3-38】 老研指数低下者 認定状況・年齢階級別割合

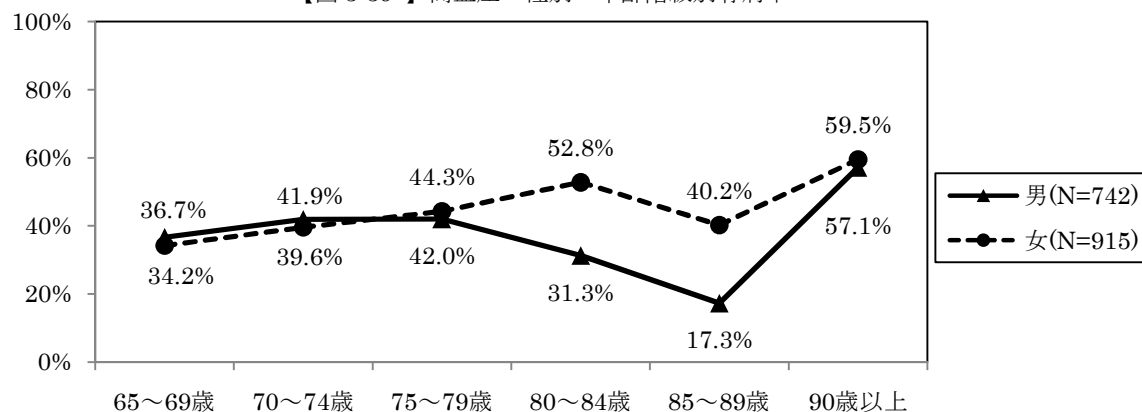


5 健康

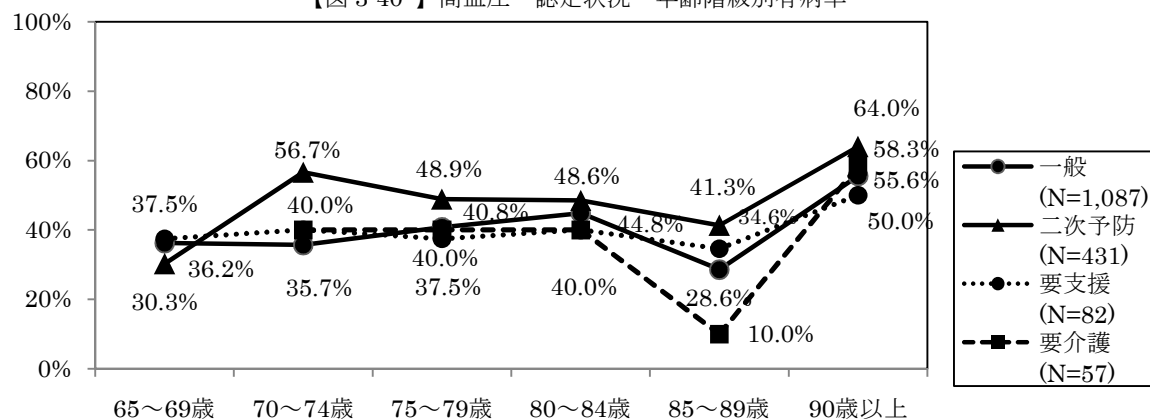
(1) 高血圧

本調査において現在治療中の病気の中で最も回答が多いのが「高血圧」で、有病率は全体で、40.1%である。性別、認定状況別を問わず、概ね4割程度の有病率となっている。

【図 3-39】高血圧 性別・年齢階級別有病率



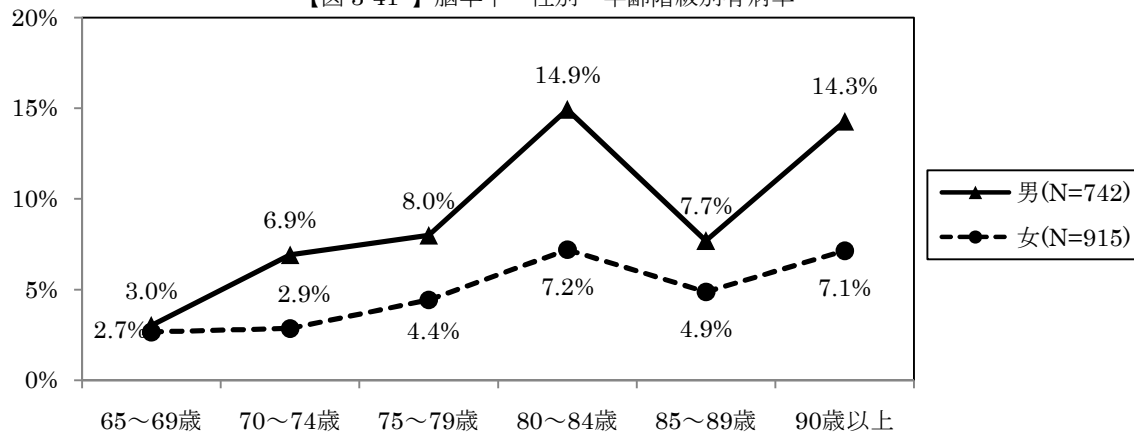
【図 3-40】高血圧 認定状況・年齢階級別有病率



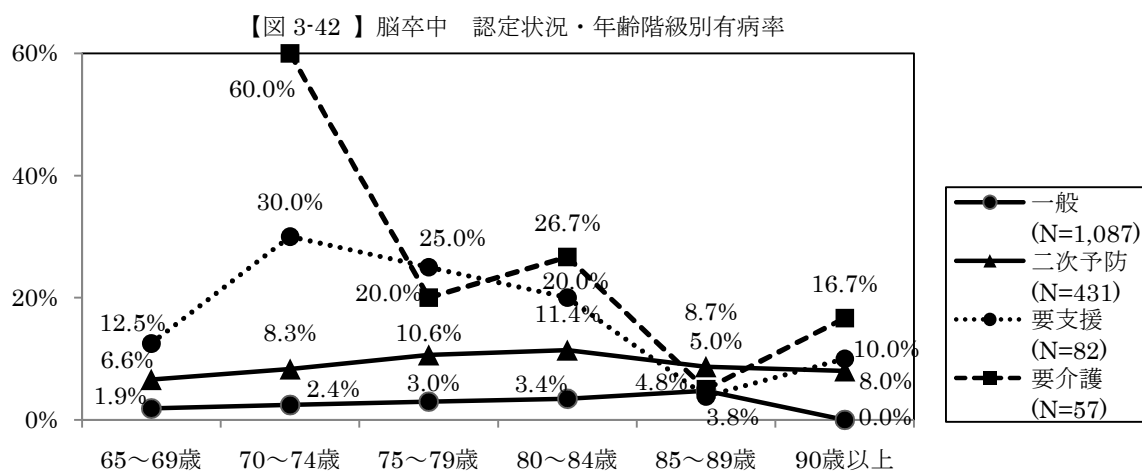
(2) 脳卒中

「脳卒中」は、本調査で介護・介助が必要になった原因の第2位である。(第1位は、高齢による衰弱) 有病率は全体で、5.4%である。女性より男性の方が有病率が高い。

【図 3-41】脳卒中 性別・年齢階級別有病率

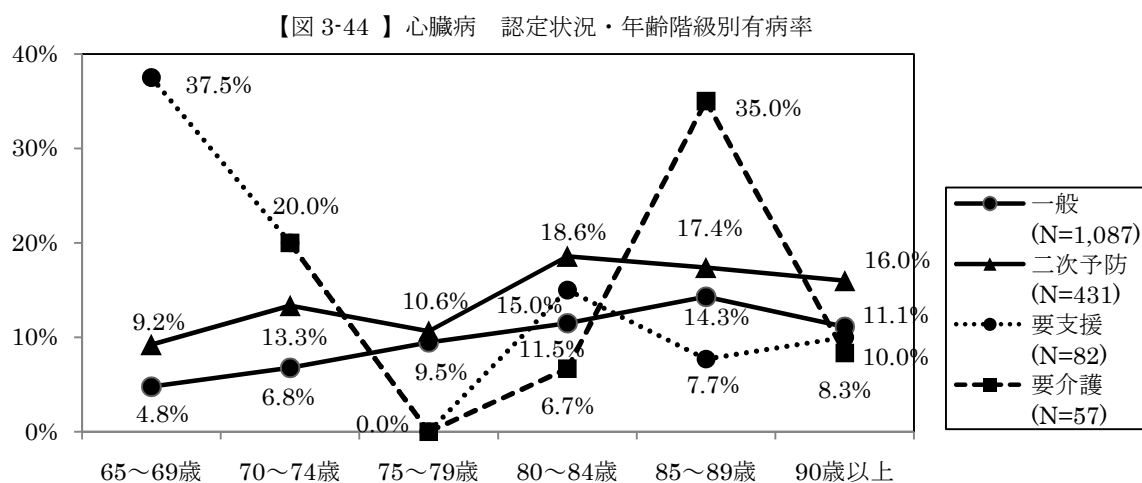
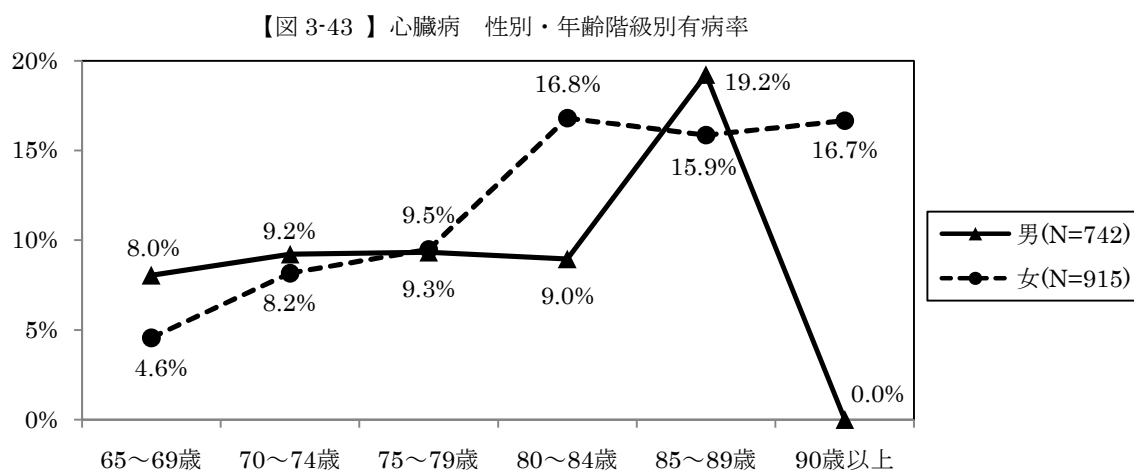


認定状況別では、最も低いのが「一般高齢者」、次いで「二次予防対象者」「要支援者」「要介護者」の順となる。



(3) 心臓病

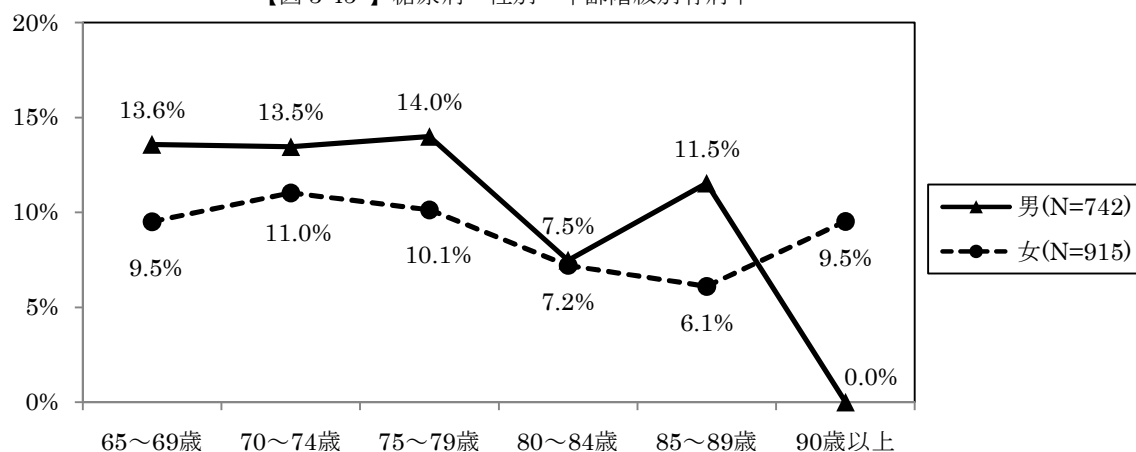
「心臓病」は、本調査で現在治療中の病気のうち内臓疾患の第 1 位である。(第 2 位は、胃腸・肝臓・胆のうの病気) 有病率は全体で、9.5%である。



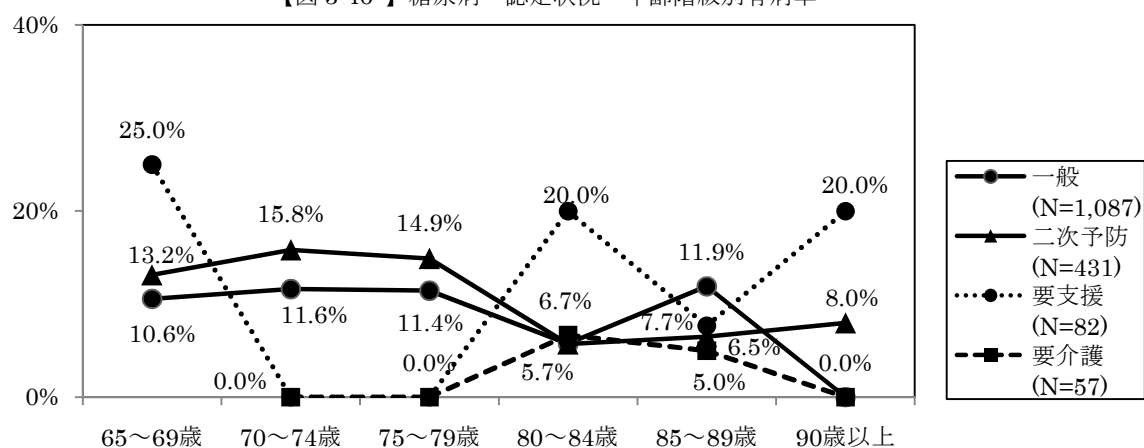
(4) 糖尿病

「糖尿病」は、本調査で現在治療中の病気の第3位である。有病率は全体で、10.9%である。男性の方が有病率が高い。

【図 3-45】糖尿病 性別・年齢階級別有病率



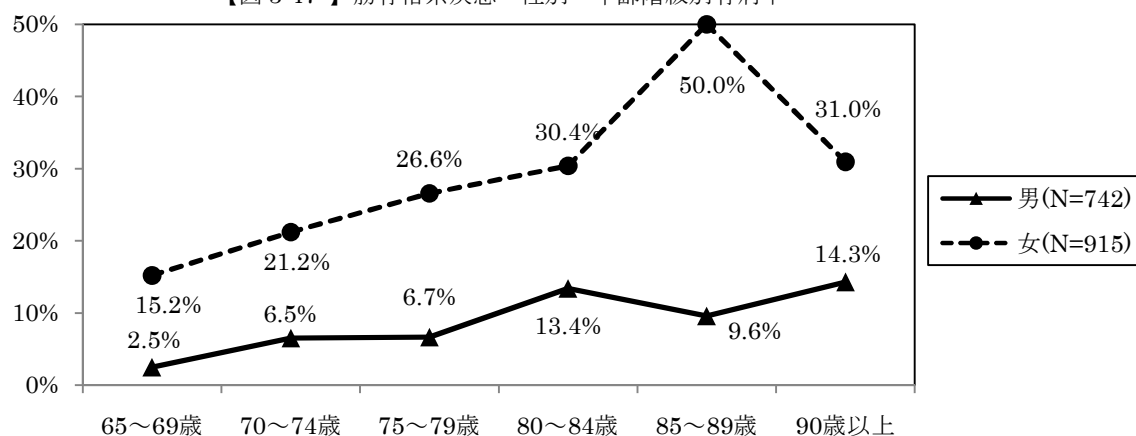
【図 3-46】糖尿病 認定状況・年齢階級別有病率



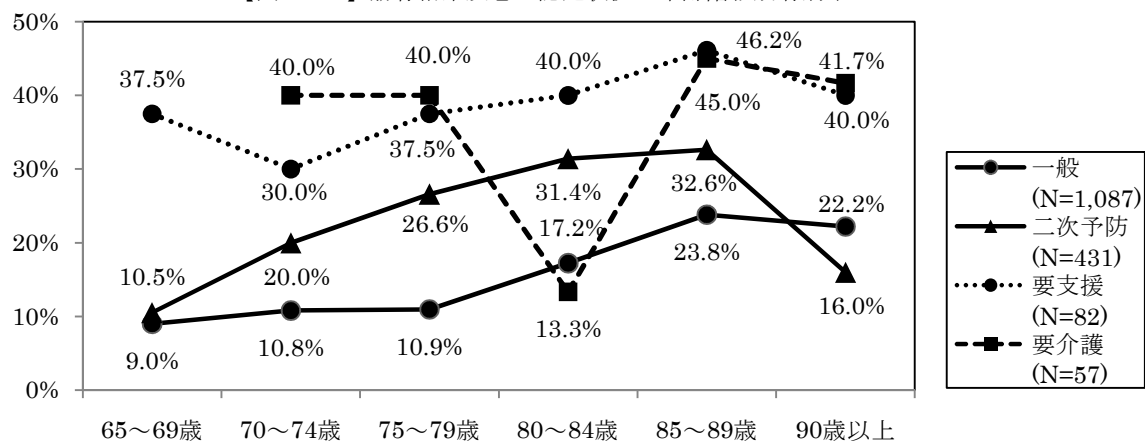
(5) 筋骨格系疾患

要介護の主要因となる関節リウマチを含む「筋骨格系疾患」については、有病率は全体で、16.5%である。女性の方が男性より有病率が高い。年齢が高くなるにつれ有病率も増加するが、90歳以上では下がる傾向がある。

【図 3-47】筋骨格系疾患 性別・年齢階級別有病率



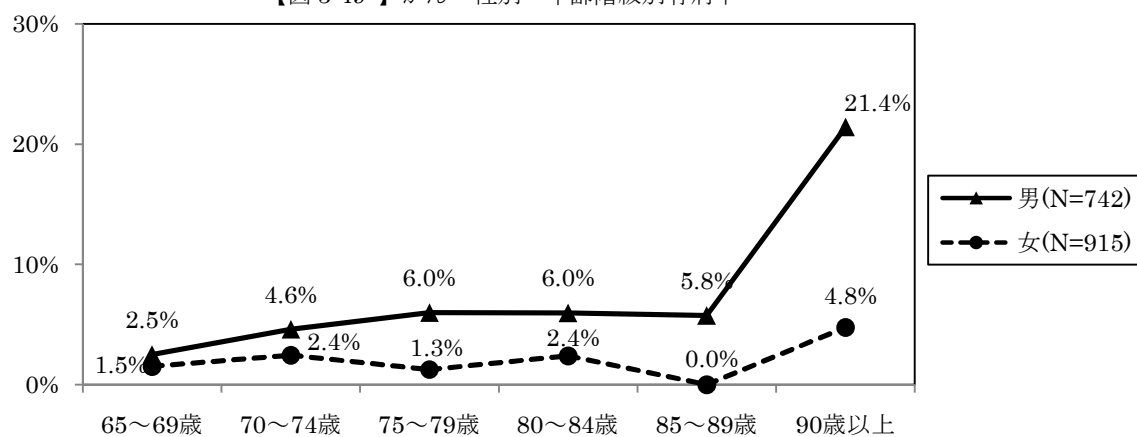
【図 3-48】筋骨格系疾患 認定状況・年齢階級別有病率



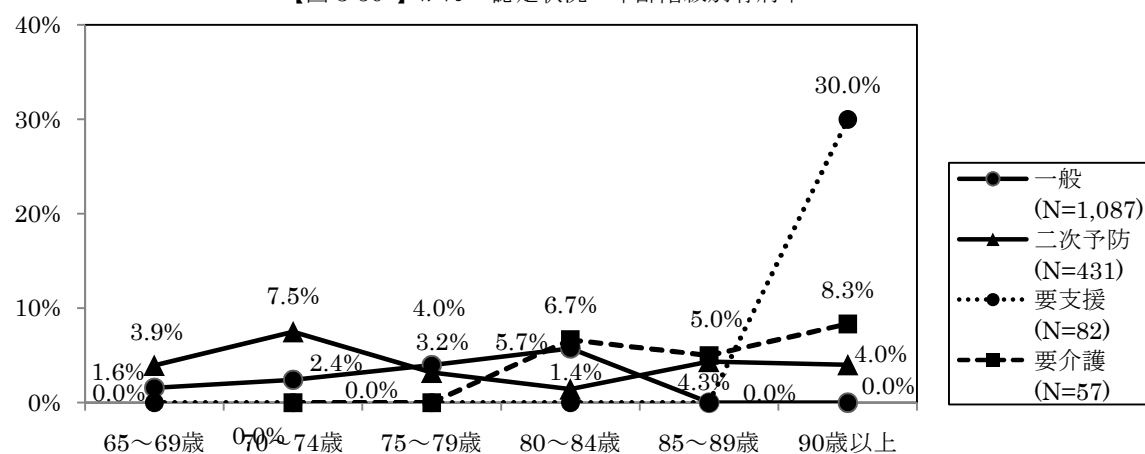
(6) がん

要介護の主要因となる「がん」について、有病率は全体で、3.2%である。男性の方が女性より有病率が高い。

【図 3-49】がん 性別・年齢階級別有病率



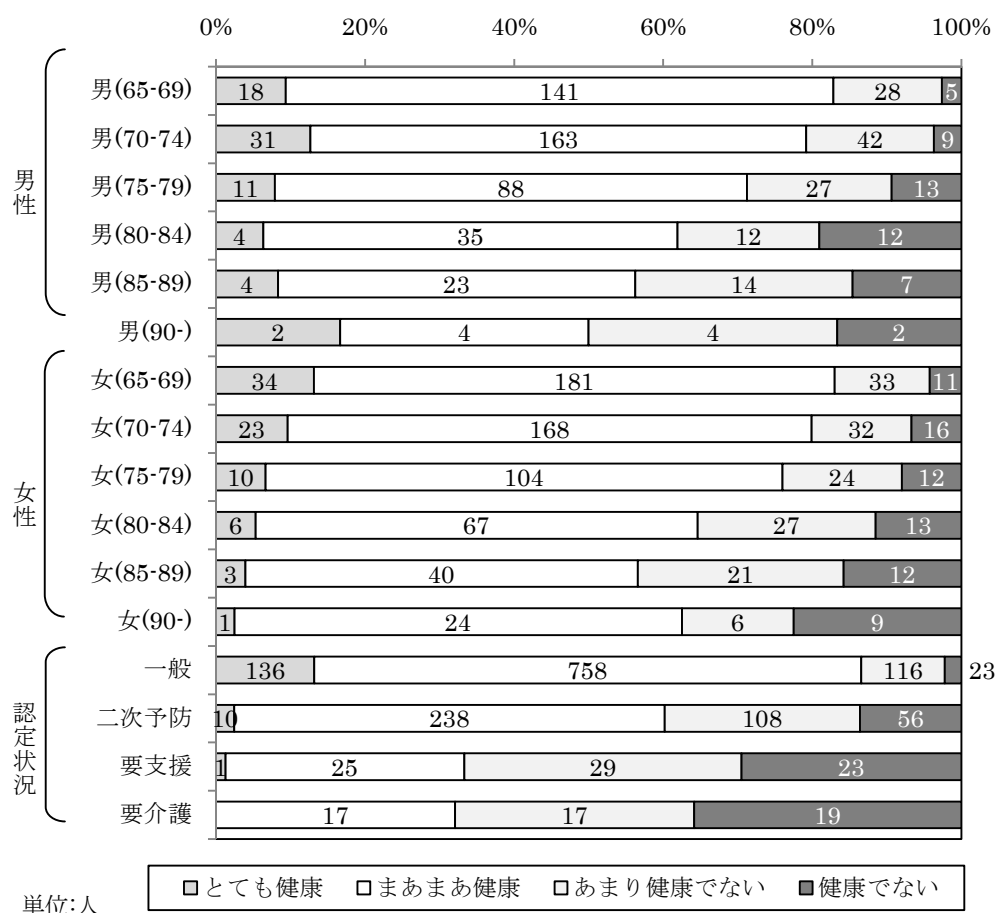
【図 3-50】がん 認定状況・年齢階級別有病率



(7) 主観的健康感

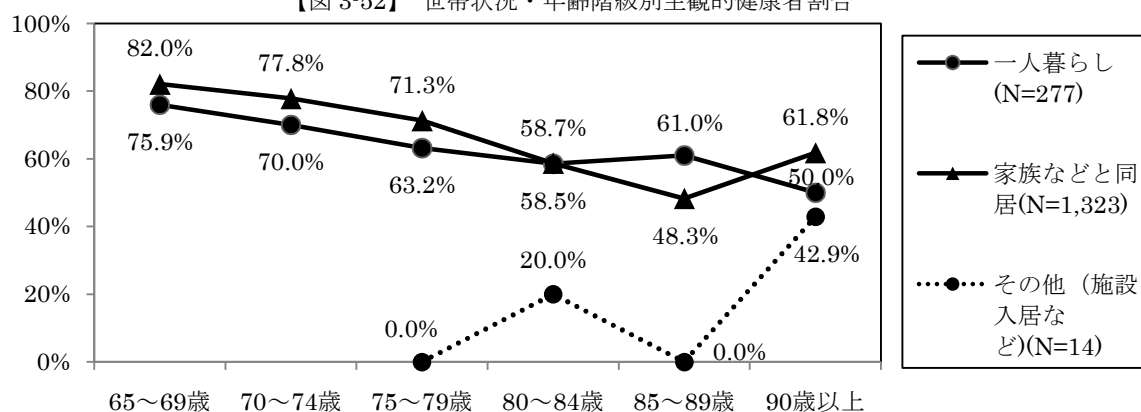
高齢者のQOL（生活の質）の指標ともなっている主観的健康感については、「とても健康」「まあまあ健康」と肯定的な回答をした人は、男性 70.6% 女性 72.2%となっている。
年齢が高くなるにつれ、割合は少なくなる。

【図 3-51】 性別・年齢階級別・認定状況別主観的健康感



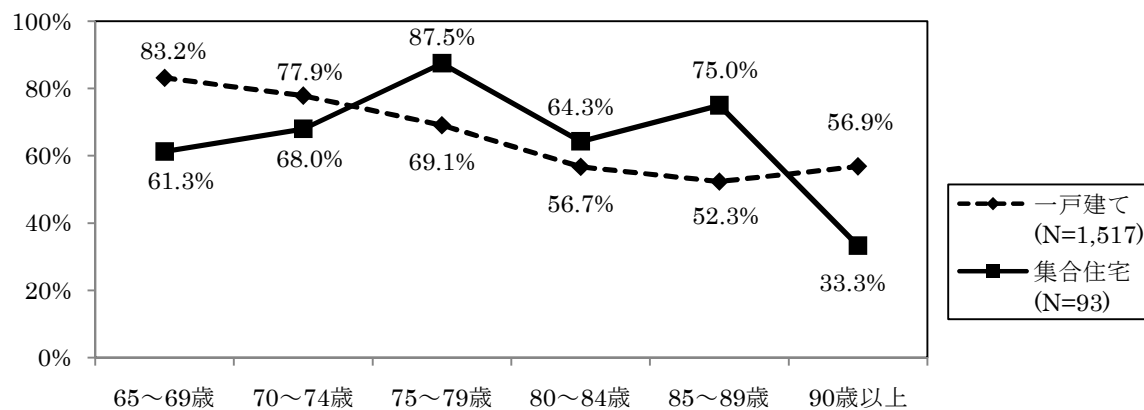
「とても健康」「まあまあ健康」と回答した人を世帯状況・年齢別にみると、85～89 歳を除き「家族などと同居」が一番高く、「その他（施設入居など）」が一番低い結果となった。

【図 3-52】 世帯状況・年齢階級別主観的健康者割合



また、住居形態別にみると、データ数の大多数を占める「一戸建て」については、90歳以上を除いて年齢が高くなるほど割合が少なくなる結果となった。

【図 3-53】 住居形態・年齢階級別主観的健康者割合

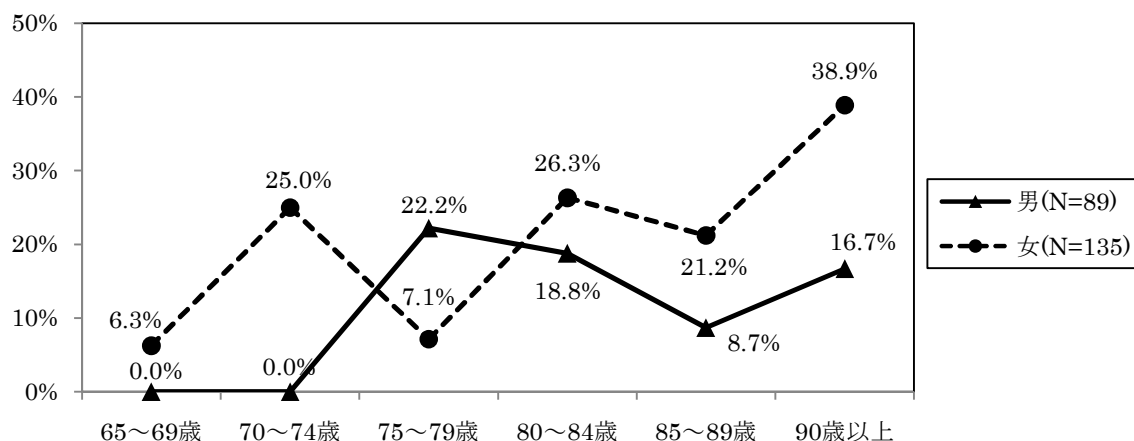


6 介護

(1) 骨折・転倒

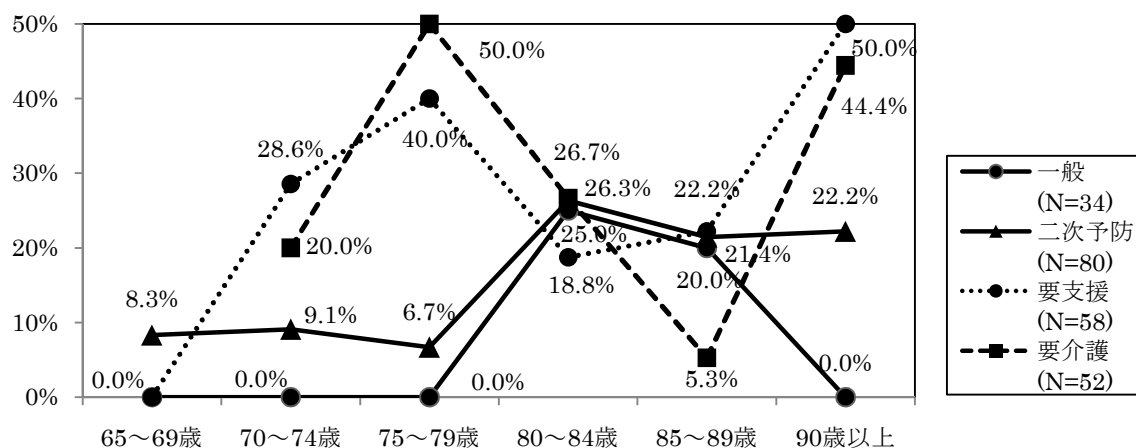
本調査において「骨折・転倒」は介護・介助が必要になった要因の第3位（女性では第2位）であり、全体では17.9%であった。75～79歳を除くと、女性の方が割合は高い。

【図 3-54】 骨折・転倒 性別・年齢階級別割合



認定状況別で最も割合が高いのは「要介護者」であるが、年代によっては「要介護者」「二次予防対象者」「一般高齢者」の方が高い場合がある。サンプル数が少なく（回答者40名）ここからはそれぞれの傾向や特徴は読み取れなかった。

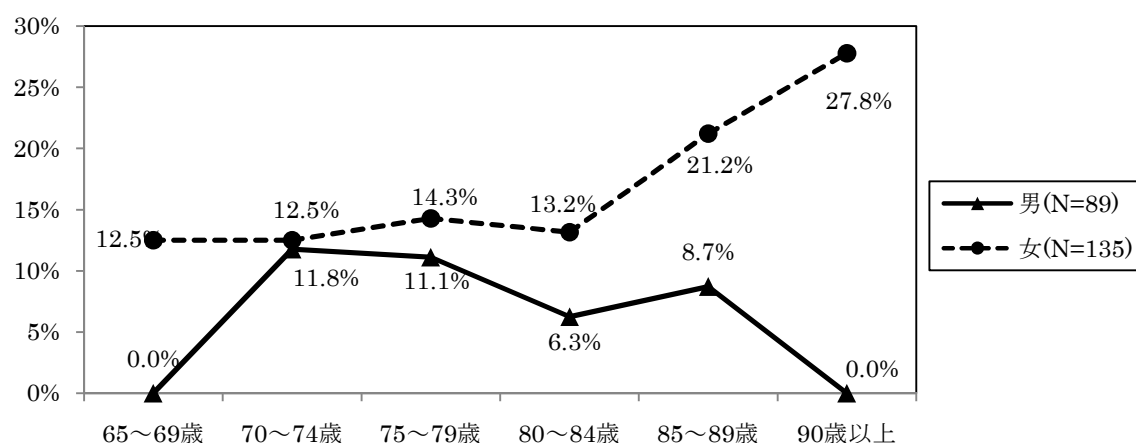
【図 3-55】 骨折・転倒 認定状況・年齢階級別割合



(2) 認知症

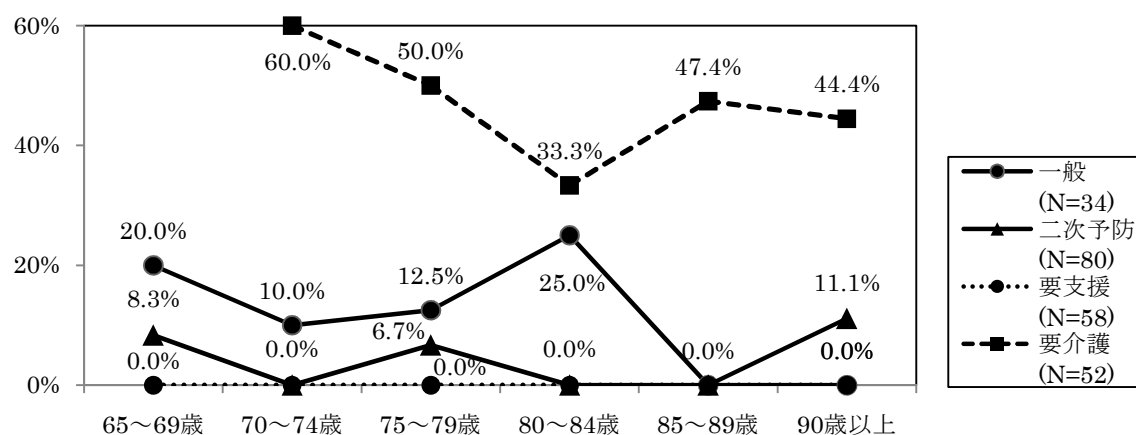
「認知症」は、本調査で介護・介助が必要になった原因の第4位である。全体の割合は、13.4%であった。女性の方が割合は高く、85歳以上になると年齢の増加とともに割合も増加する。

【図 3-56】 認知症 性別・年齢階級別割合



認定状況別では、最も高いのは「要介護者」である。次いで「一般高齢者」となっており、「要支援者」「二次予防対象者」より割合が多くなった。ただし、サンプル数が少なく（回答者30人）正しい状況を表しているかどうか確証はない。

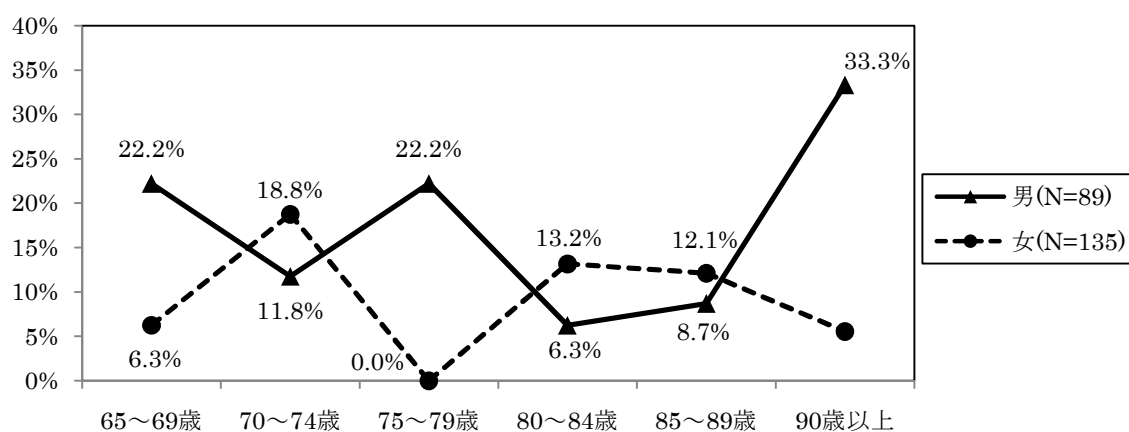
【図 3-57】 認知症 認定状況・年齢階級別割合



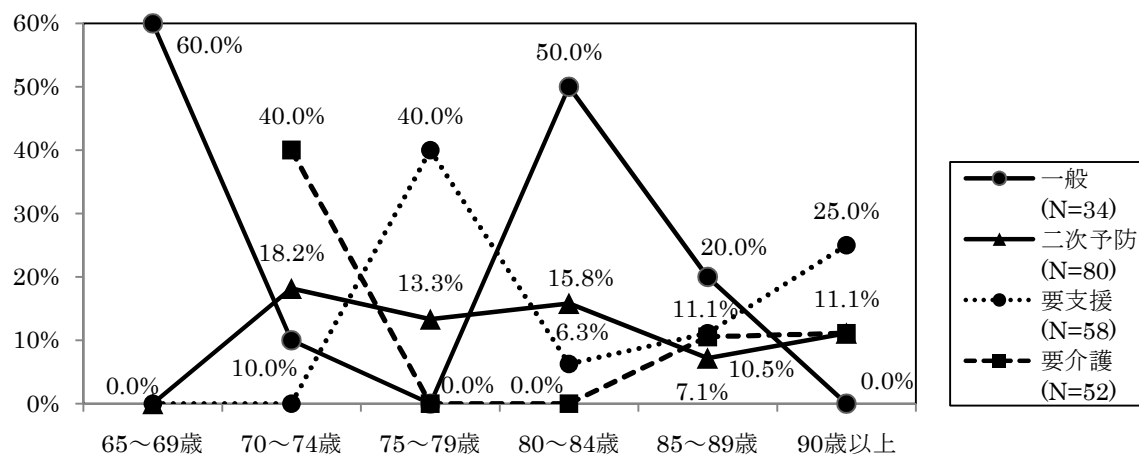
(3) 視覚・聴覚障害

「視覚・聴覚障害」は、本調査で介護・介助が必要になった原因の第5位である。全体の割合は、12.1%であった。性別・年齢・認定状況による違いは無いようであるが、サンプル数が少なく（回答者27名）それぞれの傾向や特徴は読み取れなかった。

【図 3-58】 視覚・聴覚障害 性別・年齢階級別割合



【図 3-59】 視覚・聴覚障害 認定状況・年齢階級別割合



IV 評価方法

評価に用いた設問と評価方法

1 二次予防判定

○ 基本チェックリスト

問番号	設 問	該当する選択肢
問6-Q1	バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	「2.できるけどしていない」・「3.できない」
問6-Q2	日用品の買物をしていますか	「2.できるけどしていない」・「3.できない」
問6-Q5	預貯金の出し入れをしていますか	「2.できるけどしていない」・「3.できない」
問7-Q5	友人の家を訪ねていますか	「2.いいえ」
問7-Q6	家族や友人の相談にのっていますか	「2.いいえ」
問2-Q1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「2.いいえ」
問2-Q3	15分位続けて歩いていますか	「2.いいえ」
問3-Q1	この1年間に転んだことがありますか	「1.はい」
問3-Q2	転倒に対する不安は大きいですか	「1.はい」
問4-Q1	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	「1.はい」
問4-Q2	身長（ ）cm、体重（ ）kg	BMI<18.5
問4-Q3	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1.はい」
問4-Q4	お茶や汁物等でむせることがありますか	「1.はい」
問4-Q5	口の渇きが気になりますか	「1.はい」
問2-Q5	週に1回以上は外出していますか	「2.いいえ」
問2-Q6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	「1.はい」
問5-Q1	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	「1.はい」
問5-Q2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	「2.いいえ」
問5-Q3	今日が何月何日かわからない時がありますか	「1.はい」
問8-Q8	（ここ2週間）毎日の生活に充実感がない	「1.はい」
問8-Q9	（ここ2週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	「1.はい」
問8-Q10	（ここ2週間）以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる	「1.はい」
問8-Q11	（ここ2週間）自分が役に立つ人間だと思えない	「1.はい」
問8-Q12	（ここ2週間）わけもなく疲れたような感じがする	「1.はい」

○ 評価方法

項目	評価に用いた問番号	評価方法
① 虚弱	問6-Q1・2・5、問7-Q5・6、問2-Q6及び以下の②～⑥までの14問（計20問）	10問以上該当する選択肢が回答された場合は「該当」
② 運動器の機能向上	問2-Q1～3、問3-Q1・2（計5問）	3問以上該当する選択肢が回答された場合は「該当」
③ 栄養改善	問4-Q1・2	全てで該当する選択肢が回答された場合は「該当」
④ 口腔機能の向上	問4-Q3～5	2問以上該当する選択肢が回答された場合は「該当」
⑤ 閉じこもり予防	問2-Q5	該当する選択肢が回答された場合は「注意」
⑥ 認知症予防	問5-Q1～3	いずれかで該当する選択肢が回答された場合は「注意」
⑦ うつ予防・支援	問8-Q1～12	2問以上該当する選択肢が回答された場合は「注意」

2 転倒リスク

問番号	設 問	配点と選択肢
問3-Q1	この1年間に転んだことがありますか	5: 「1.はい」 0: 「2.いいえ」
問3-Q3	背中が丸くなってきましたか	2: 「1.はい」 0: 「2.いいえ」
問3-Q4	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	2: 「1.はい」 0: 「2.いいえ」
問3-Q5	杖を使っていますか	2: 「1.はい」 0: 「2.いいえ」
問8-Q3	現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか	2: 「5.5種類以上」 0: 1~4 または 6

○ 6点以上：リスクあり

3 認知機能障害程度区分

<ステップ1>

問5-Q5

その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

「1. 困難なくできる」

「2. いくらか困難であるが、できる」

「3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要」

「4. ほとんど判断できない」の場合、ステップ4へ

1~3の回答の場合、ステップ2へ

<ステップ2>

問5-Q4

5分前のことが思い出せますか

「2. いいえ」

問5-Q5

その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

「2. いくらか困難であるが、できる」

「3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要」

問5-Q6

人に自分の考えをうまく伝えられますか

「2. いくらか困難であるが、伝えられる」

「3. あまり伝えられない」

「4. ほとんど伝えられない」

該当なし

0レベル
障害なし

1項目該当

1レベル
境界的

2項目以上該当の場合、ステップ3へ

<ステップ3>

問5-Q5

その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

「3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要」

問5-Q6

人に自分の考えをうまく伝えられますか

「3. あまり伝えられない」

「4. ほとんど伝えられない」

該当なし

2レベル
軽度の障害

1項目該当

3レベル
中等度の障害

2項目該当

4レベル
やや重度の障害

<ステップ4>

問6-Q6

食事は自分で食べられますか

「1. できる」

「2. 一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる」

「3. できない」

選択肢1、2

5レベル
重度の障害

選択肢3

6レベル
最重度の障害

4 老研指数

① 手段的自立度（I ADL）

問番号	設 問	選択肢
問6-Q1	バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	「1.できるし、している」または 「2.できるけどしていない」 1点
問6-Q2	日用品の買物をしていますか	
問6-Q3	自分で食事の用意をしていますか	
問6-Q4	請求書の支払をしていますか	
問6-Q5	預貯金のおし入れをしていますか	

- ☐ 5点：高い
- ☐ 4点：やや低い
- ☐ 0～3点：低い

② 知的能動性

問番号	設 問	選択肢
問7-Q1	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	「1.はい」： 1点
問7-Q2	新聞を読んでいますか	
問7-Q3	本や雑誌を読んでいますか	
問7-Q4	健康についての記事や番組に関心がありますか	

- ☐ 4点：高い
- ☐ 3点：やや低い
- ☐ 0～2点：低い

③ 社会的役割

問番号	設 問	選択肢
問7-Q5	友人の家を訪ねていますか	「1.はい」： 1点
問7-Q6	家族や友人の相談にのっていますか	
問7-Q7	病人を見舞うことができますか	
問7-Q8	若い人に自分から話しかけることがありますか	

- ☐ 4点：高い
- ☐ 3点：やや低い
- ☐ 0～2点：低い

④ 老研指数総合評価（I ADL、知的能動性、社会的役割の合計点）

- ☐ 11点以上：高い
- ☐ 9～10点：やや低い
- ☐ 8点以下：低い

5 日常生活動作（ADL）

問番号	項目	配点	選択肢
問6-Q6	食事	10: 5: 0:	「1.できる」 「2.一部介助（おかずを切ってもらなど）があればできる」 「3.できない」
問6-Q7	寝床への 移動	15: 10: 5: 0:	「1.受けない」 「2.一部介助があればできる」 「3.全面的な介助が必要」 （問6-Q8の回答が「1.できる」「2.支えが必要」の場合 「3.全面的な介助が必要」 （問6-Q8の回答が「3.できない」の場合
問6-Q9	整容	5: 0:	「1.できる」 「2.一部介助があればできる」または「3.できない」
問6-Q10	トイレ	10: 5: 0:	「1.できる」 「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」 「3.できない」
問6-Q11	入浴	5: 0:	「1.できる」 「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」または「3.できない」
問6-Q12	歩行	15: 10: 0:	「1.できる」 「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」 「3.できない」
問6-Q13	階段昇降	10: 5: 0:	「1.できる」 「2.介助があればできる」 「3.できない」
問6-Q14	着替え	10: 5: 0:	「1.できる」 「2.介助があればできる」 「3.できない」
問6-Q15	排便	10: 5: 0:	「1.ない」 「2.ときどきある」 「3.よくある」
問6-Q16	排尿	10: 5: 0:	「1.ない」 「2.ときどきある」 「3.よくある」